

いきいき安心プランⅦまつど

(第9期松戸市高齢者保健福祉計画・第8期松戸市介護保険事業計画)

策定のためのアンケート調査

報告書

(市民アンケート調査 自由回答編)

本報告書の対象調査

若年者調査

一般高齢者調査

事業対象者・要支援認定者調査

「軽度」要介護認定者調査

「重度」要介護認定者調査

令和3年3月



松戸市
Matsudo City

<目 次>

第1章 若年者調査 自由回答	1
■ 施策要望	3
■ 介護保険制度	4
■ 費用負担	4
■ 介護認定	4
■ 介護事業の充実要望	4
■ 介護・医療事業への感謝	5
■ 介護職員の処遇改善要望	6
■ 広報	6
■ 現況報告	7
■ 意思表示	10
■ 思想	11
■ 相談の申し出	13
■ 将来への不安	13
■ アンケートによる学び	14
■ アンケート量	15
第2章 一般高齢者調査 自由回答	17
■ 施策要望	19
■ 施策への感謝	21
■ 介護保険制度	21
■ 費用負担	21
■ 介護認定	25
■ 介護事業の充実要望	25
■ 介護・医療事業への感謝	27
■ 介護職員の処遇改善要望	27
■ 広報	28
■ 現況報告	30
■ 意思表示	54
■ 思想	61
■ 相談の申し出	69
■ 将来への不安	69
■ アンケートによる学び	71
■ アンケート量	74

第3章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（ご本人）..... 79

■ 施策要望	81
■ 施策への感謝	81
■ 費用負担	82
■ 介護認定	83
■ 介護事業の充実要望	83
■ 介護・医療事業への感謝	83
■ 介護職員の処遇改善要望	84
■ 広報	84
■ 現況報告	84
■ 意思表示	88
■ 思想	90
■ 相談の申し出	91
■ 将来への不安	92
■ アンケートによる学び	92
■ アンケート量	93

第4章 事業対象者・要支援認定者調査 自由回答（近親者（家族等）の方）... 95

■ 施策要望	97
■ 施策への感謝	97
■ 費用負担	98
■ 介護認定	98
■ 介護事業の充実要望	98
■ 介護・医療事業への感謝	99
■ 広報	99
■ 現況報告	99
■ 意思表示	102
■ 思想	103
■ 相談の申し出	103
■ 将来への不安	104
■ アンケートによる学び	104
■ アンケート量	104

第5章 「軽度」要介護認定者調査 自由回答（ご本人）..... 107

■ 施策要望	109
■ 施策への感謝	109
■ 介護保険制度	109

■ 費用負担	109
■ 介護認定	110
■ 介護事業の充実要望	110
■ 介護・医療事業への感謝	111
■ 介護職員の処遇改善要望	111
■ 広報	111
■ 現況報告	112
■ 意思表示	116
■ 思想	116
■ 相談の申し出	117
■ 将来への不安	117
■ アンケートによる学び	118
■ アンケート量	118

第6章 「軽度」要介護認定者調査 自由回答（近親者（家族等）の方）..... 121

■ 施策要望	123
■ 施策への感謝	123
■ 費用負担	123
■ 介護認定	124
■ 介護事業の充実要望	124
■ 介護・医療事業への感謝	125
■ 介護職員の処遇改善要望	125
■ 広報	125
■ 現況報告	126
■ 意思表示	133
■ 思想	133
■ 相談の申し出	134
■ 将来への不安	134
■ アンケートによる学び	135
■ アンケート量	135

第7章 「重度」要介護認定者調査 自由回答（ご本人）..... 139

■ 施策要望	141
■ 施策への感謝	141
■ 費用負担	141
■ 介護事業の充実要望	142
■ 介護・医療事業への感謝	142
■ 広報	142

■ 現況報告	142
■ 意思表示	145
■ 思想	145
■ 将来への不安	145
■ アンケート量	145

第8章 「重度」要介護認定者調査 自由回答（近親者（家族等）の方）..... 147

■ 施策要望	149
■ 施策への感謝	149
■ 介護保険制度	149
■ 費用負担	149
■ 介護認定	150
■ 介護事業の充実要望	150
■ 介護・医療事業への感謝	151
■ 広報	151
■ 現況報告	151
■ 意思表示	156
■ 思想	157
■ 相談の申し出	157
■ 将来への不安	157
■ アンケートによる学び	157
■ アンケート量	157

※ この自由回答集は、記載いただきました自由回答に対し、誤字修正、文章校正、個人情報削除など、適宜修正した上で掲載しています。

第 1 章

若年者調査 自由回答

第1章 若年者調査 自由回答

高齢者保健福祉や介護保険に関してご意見がございましたらご自由にご記入ください

■ 施策要望

アンケートのフィードバックを含め、情報の公開が必要。

高齢者支援より、子育て世代への補助に多くの税金を使ってほしい。

ほとんどの自治体で子供の医療費は無料です。松戸市も無料にして欲しいです。

この用紙代金、封筒の代金が無駄になりませんよう、本気でお願いします。表面だけではなく。

介護に関しては高等学校等で必修科目として位置づけ、介護技術等の資格取得をめざすことが望まれる。

子育て世帯と無い世帯の税不均衡の検証、子を育て働く人の生涯生産との差と納税率を検証し、不均衡を是正。

福祉にかかるお金と量をオープンに情報提供し、民間や個人がパートナー的に動きやすいようにすると良いと思います。

一人親が子育てをしながら老親の介護が必要となった時に安心して受けられる支援制度、経済的な面での充実を希望します。

馬橋、西馬橋、新松戸2、6、7付近等他の小型巡回バスを運行する事で高齢者の足になり、通院や買い物を便利にしてください。

8050問題はじめ、地域の警察、自治会、民生委員、PTA、学校等のたすけあい連携により、介護の支援をして頂きたい。

高齢者ががどンドン外へ出ていけるような「松戸市」にしてもらいたいと思います。市民レベルで協力できることはどンドン協力していきたいと考えます。よろしくお願いします。

育児休暇みたいな感じで介護休暇があればいい。その間、親が入っている施設に自分もパートみたいな感じで自分の親の面倒を見るのをメインに働き、時給が出ればいいなと思います。

市の職員のレベルを上げてほしい。もっと学びが必要だと思う。市の縦割り行政の古い仕組みを変えてほしい。アンケートを取って結果を出すだけにしないでほしい。具体的に何をすることが大切。

必要な時にどこへ相談すればわからない、といった状況をなくし、ケアマネジャーのレベルが低くならないように、行政のチェック、指導が必要。介護者の労働を継続させ、介護費用を確保させる方策も必要。介護保険の適用可否が煩雑で理解し難い。簡略化を。

安心して年がとれる松戸にしてください。都内のように高齢者のバス代を無料にしてほしいです。「免許を返そう」と、年をとった両親にすすめたいので。自分も年をとったら、バスを使おう。と無料なら返すことができる。外にでて、元気にすごせると思います。

公共公通機関の充実化を希望。地域によってバスの運行が時間帯によって全く無かったり、あっても1時間に2-3本程度、自分で頑張ろうとしても、無理が出てくる。家族は(その為)仕事の制限を(医療機関利用時など)せざる負えない。又、介護タクシーを利用するにも介護認定度により、制限がある事が。

もっと家族が介護に介入出来る様に仕事の調整が出来たり、自宅で介護している者にも、子育て支援の様に金銭的な支援をして欲しい。施設入所は大変助かるが、働いている方の負担が大きい割に手当てが少ないと思われ、今後なり手が増えない、人手不足が心配。家族が自宅でみられる環境を整えられたらと思う。子どもの頃から家族のあり方、尊敬や感謝が出来、大切に出来る教育も必要かと。

介護や認知症は、いずれ身近な問題となるのだろうが、まだ他人事としての感覚しかない。今後日本は高齢者が増えてくるので、人的経済的にも増加させる必要はあると思う。その為には、不要な支出をおさえるべきだ。幼児への支援や若い家庭への支援ばかりさげられるが、教育にお金をかけるべきだと強く思う。まずは希望する子供には教育のチャンスを与え、その子達が成長した後新しいシステムや技術を作る中で、介護につい

第1章 若年者調査 自由回答

でも新しい発見が生まれると思う。老人がいつまでも元気で認知症にならないように幼児とのふれ合いを増やしてはどうか？

身体（療育）手帳保持者の乗る車は、高速料金が半額免除になる制度がありますが、車両の登録のため、その登録車両に実際に手帳保持者が乗っていない（健康な人のみの乗車でも）ETCレーンを通れば高速代が半分免除になりますよね。毎週末ゴルフに行くのに（手帳保持者が乗っていないのに）高速代を半分で通って平気な親を知っています。車両登録ではなく必ず手帳保持者が乗っていることを確認して半額免除になるようにしてもらえませんか。そういうことをする人は高額所得者だったりします。実施がむずかしいのであれば、毎年、お手紙のかたちでもよいので、手帳保持者が乗っていない車両で高速半額にするのは違反である旨通知してもらいたい。

■ 介護保険制度

市民からの保険料を有効に使って下さい。

社会保障費の引き上げは仕方ないと思うが、市が率先し適正に管理して頂ける様願います。

高齢者の福祉の為に税金をつかって欲しいし、今後自分が必要となる時に今のままだと不安しかない。

デイサービスに通っていますが、通っている皆さんと同じ事をしているのに収入によって金額が違う事に疑問を感じています。

介護を受ける立場と支える立場、財源と人財をどのように確保するのか？国や地方、市町村、それぞれの環境や税収がちがうので持続可能な仕組みを考え実行していただきたい。

■ 費用負担

介護保険料を安くしてほしい。

介護の施設など金額が高い為、民間の施設には年金などでは入れない。

介護保険は現在のサービス水準を維持しながら保険料も値上げ無しでお願いしたい。介護職の待遇改善も願う。この先を考えると不安しかないです。

所得によって保険料金が設定されてしまうと、所得は使える範囲があるので、とても生活をおびやかしてしまいます。福祉等、利用できません。

要介護の基準もきびしい、父は全く利用していないのですが介護保険料が高くて（利用していないのは幸せな事ですか）払っているのが負担と思う時もあります。今まで払って利用しなかった分、利用した時はその分も利用できるのならいいです。

■ 介護認定

介護保険を利用するにあたり、判定に日数を要したり、仕組みが面倒でわかりにくいので、もっと迅速でいい対応になるとよいと思う。

介護申請の簡略化申請経路の明確化、単純化。介護認定基準の明確化。ショートステイ、特養利用しすぎ。栄町古ヶ崎地域で利用できるサービスが少なすぎます。義母は一人暮らしで、介護認定を受けていますが、歩いて行ける距離に利用できるサービスがありません。松戸市の中では空白地帯のように思えます。介護度の低い人でも、短時間のみ通える定期的なサービス（習い事、茶会など）を行っている施設がない。月1回程度ではなく、週一回程度（短い時間2時間程度）。

■ 介護事業の充実要望

介護施設の充実を望みます。

よりよい環境になるようお願い致します。

AI技術も検討し、サービス側の補助や本件の高度充実を望みます。

特別養護老人ホーム入る時に年金で入れる所があったらいいと思う。

高齢者が入所できる施設が、もっとあると良いと思う。(金銭面で難しいと思うが)

千葉県や関東で、日本で1番高齢者が住みやすい街に松戸市になる事を期待します。交通利便性が高く商業施設が充実。医療や福祉が充実。治安が良く安全。

身近に気軽に相談できる場所があると良いと思います。その場所を起点として相談者に必要な専門機関等へつなげてくれる様な所、ちょっとした困り事や悩みなどを話せる場所。

自分が施設入居した場合も、施設入居している家族がいた場合でも安心できる、介護職員(知職や倫理感)であってほしい。人手不足から、介護職は誰でも雇う現状があると思う。

これからは高齢者が増え介護老人施設の数が増えなくなるのが懸念されますが、福祉の充実をスローガンに松戸市は要介護4~5の人は待機すること無く入居出来る環境を整えていただけることを願います。

全体的に高齢者に対しての福祉はいいのですが、40才未満の障害者に対してはまだ不十分だと思います。レンタルが出来ない為障害手帳で購入限度額がある為負担が大きいし、いらなくなった場合処分するのに大変です。

介護や引きこもり問題等は、当事者にならないと必要性が感じられません。いざそうなった時に、必要な窓口への相談などが、速やかに行えればと思っています。躊躇せずに相談できる、開かれた福祉を期待しています。

認知症の方の理解はもっともだが、現実として、その認知症の方を介護されている方へのメンタルケアのできるケアマネを充実させていただきたい。(極度に言うと、認知症患者の味方ではなく、介護している人の味方になる方)

一人暮らしの高齢者に対するケアを充実させてほしい。例えば、身寄りのない高齢者は、アパートを借りるのもままならず、また病院で入院が必要な際も身元引受人などが必要となるため、そういう保証人を市が代行してくれるような制度があるとよい。

施設によって介護者に対する対応は外部からはわかりにくいものです、介護を仕事としている人、管理者が本当に介護者に対して適切な対応をしているのかが、とても不安です。管理者が入居者様に対して虐待、言葉や態度の暴力を見ても、のうのうと管理者としているのがとても不安であり、不服と感じます。

より専門的なデイサービスが増えていくとよい、今は本人が行きたい場所にはなっていない。認知症でも人としての尊厳を大切にすべき。助け合いについて無償は良くないと思う。市内で使えるポイント制など小さな事でも働くことが生きがいになるようにすることで社会の役に立ち、認知症の予防にもなると思う。

無駄な活動を行う事業者が多い。本当に介護が必要と思われる要介護4、5レベルの方により充実した福祉や保険であって欲しいが、要支援の方にはその必要性は疑われる。2040年問題は、この制度の崩壊が予測され70歳を越えても労働者として活躍せねばならない。40~50歳代の健康の身体、社会の充実性を考え、福祉、介護の社会的必要性は縮小されていく事を切に願っている。

地域包括センターに相談したことがあるが、対応が良くなかった。資料を送ると言ったが送ってくれなかったし、専門の資格があるとは思えない様子で相談に行った意味がなかった。もっと親身に考えてくれる(お役所仕事ではなく)人員配置研修、人材育成に力を入れていただきたい。一番目に行く窓口で大変ガツカリ、お先真っ暗になった。要介護者と同時に介護者に対する相談も充実させていただきたい。机上の空論ではなく実際に介護経験のある方に考えていただけたらもっと現実的になると思います。松戸市が介護先進国になってほしいです。

■ 介護・医療事業への感謝

親の介護で、市内病院の受入れ体制の強化を感じた。

第1章 若年者調査 自由回答

介護はした事がないのですが、松戸市にも相談窓口や色々な介護サービス形態があるようなので、ありがたいと思いました。

■ 介護職員の処遇改善要望

福祉関係の方々に高齢者、独居宅に月に何回か訪問をしてほしい。

介護士さんのお給料を見なおし、もっとあげてもいいと思う。施設がたくさんあっても介護士さんがいなければ何もならない。

本人は、生れながらにしての知恵遅れの障害者。支援者に頼らないと生きて行けない支援を受けられる様、支援者の待遇改善を図ってほしい。

介護施設の働き方改革、スタッフの賃金向上に力を入れてほしい。母が通っていたデイサービス施設もスタッフがいつも忙しそうにしていた。魅力ある職場で皆が働きたいと思える職場にしてほしい。

息子はグループホームで介護の仕事をしております。仕事の大変さにお給料が見合わないと思っています。もっと一生懸命働いている方々が、頑張れる様になります様、考えて頂きたいです。

介護して下さる方の地位やお給料が高くなることを望みます。とても大変な仕事でやりがいでだけでは続かないと思います。海外の方で同じ仕事につく場合も同等の待遇であれば優秀な方が集まると思います。

介護の仕事は、ナースと同じく、辛いイメージが強い。若い世代が、将来職につきたいと思うように、社会がこのイメージを払拭し、給与などの労働環境を改善していく、抜本的な改革が必要と思料する。

施設の従業員に対して以下を望みます。①給与の賃上げ②能力質の向上。実際に関わっての事です。プロの仕事をしている意識。その対価を給与で払う意識。すべての従業員とは言わないまでも意識の低さを凄く感じます。

市民後見協力員など、地域住民のボランティアを生かそうというのはよくわかるのですが、ボランティアをする人たちの負担が過剰にならないような配慮は必要だと思料します。(重い責任を負わせない、助成金の交付、相談体制の充実などの行政のフォロー)

介護する側の立場をもっと考えてあげなければ、介護士、福祉士は減っていくのではと思います。どれだけ奉仕の精神があろうとも、人間ですし感情もあります。人が減れば、残った方に負担等がかかる。時間が給与か、改善しなければ、モチベーション上がらないと思います。アンケート遅くなりすみません。

■ 広報

できるだけ、幅広く広報した方が良い。

希望者に高齢者関連の冊子を郵送する等を定期的にしてけると良いと思います。

情報の収集源がテレビなので、松戸市に関する福祉・介護のことは、わからない。

住民が気軽に利用したり情報収集をできる場を多くし、周知させる事が必要ではないかと思う。

ケアラー、ヤングケア、ダブルケアなど横文字の訳でなく、日本語で名称を書くことで、理解しやすく、記憶にも残りやすいと考えます。

広報まつどから情報を得て、機会があったら講座等に参加して、知識や経験を身につけられたら、今からの老後に備えていけると思う。

まず、市が今何をされていて、現状がどうなっていて、今後どうしていくのかが見えづらいので、もっと広められるようにしないといけない気がする。

誰でも仕組みがわかるようなシステムがあってほしい。そうすれば当事者も、その人のまわりの人も、どうしたらいいか、もっとわかると思う。

介護などの相談先で初めにどこに行けばいいか、字が小さいと目が悪い人には見えにくいので大きくはっきり印刷してくれるといいと思います。

松戸市が行っている高齢者保健福祉や、介護サービスなどをまとめた冊子を各家庭に配布してほしいです。特にインターネットを使えない高齢者家庭は、助かると思います。

福祉や介護保険など、利用できる多くの窓口がある中、なかなか身近に感じる事が出来ないと思う事があり、わかりやすく制度を知る機会が増えるとよい。(興味のない人も)

介護が必要になった際、行政の窓口か病院か、どこに相談すればよいか直感しないといけない。事前に行政からのアナウンスが必要。介護相談については松戸市役所〇〇課という様に。

役所での問い合わせ先が不明。高齢の親がいるが自治体が異なる(一緒に住んでいない)のでサービスが異なる。同一して利用できるような(地域に関係なく)サービスができると助かる。

親も高齢になり、また自分自身もいろいろと体の変化が出てきており、介護するのもしられるのも考えなくてはならない時が来たように思います。新聞や広報など、もう少し、よく読んでいきたいと思います。

一定の年齢(70才)以上の高齢者がいる家庭に簡単なマニュアル(支援先等の記入してあるもの)を送付してくれるとありがたい。町内会で敬老の日のプレゼントがあるので、その時に一緒に配布してもよいのでは。

職場にいる間は余裕はないが、退職まで3年となって気になりはじめた、退職前の年齢に達した57~59歳をターゲットにダイレクトメールを出して広報したらどうか。広く広報してもあまり効果がないのではないかな。

取組みにつき、全く浸透していない。本アンケートについても、少なからず、介護等の仕組みにつき、理解していることを前提とされている為、回答にこまる所が何個かあった。今後、誰しもの必要となる制度であるので、より一層のアナウンス拡充をお願いしたい。

■ 現況報告

避難場所の体育館の老朽化雨もれ等。お年寄りは段差とかも大変そう。

なかなか時間に余裕がなく身にせまった状況にない。現在積極的に、情報を取ろうとは思えません。

病院、デイケア、デイサービス、老人ホーム等で調理の仕事をしてきましたが、どこも大変気を使うものでした。

障害者で認知症の方々へのケアに目が届いていない場合がある。障害者登録もされていない高齢者がいる。私も必要がある。

介護が始まって色々と感じることがあります。多様な介護の形に対応していけるようなフィールドの整備と介護者へのケアにも手が回る時代へと思います。

有料老人ホームで働いているので介護技術には問題ないが、職場の休みにくさ、人員不足で、困っている他人の介護をしているのに自分の親を見る時間が作れない。

私は昨年オレンジ協力員に登録しましたが、62才の私は気力も体力もなくなり活動できないことを実感しました。若い方々が参加できる仕組があれば良いのですが。

昨年2月に母は亡くなりました。1年間程自宅で介護デイサービス等の利用後、いわゆる老人ホームへ入居。5~6年入居後年金31~2万でしたが、入居料が高く、特養に入居しました。

移動に不便を感じる事が多く見られる。小型移動バスまたは乗り合いタクシーの充実が必要と思う。曜日発を決めるとか、費用を負担減にするとか、買い物をするために必要と思う。(病院等も)

家で見て欲しいと言われており、入所して欲しいが無理である。保険が充実していたとしても自分の体も年を重ねると老々介護になりかねない。国全体でどうするか明確に分かりやすい法案がほしい。

現在年齢も62歳で働いています。松戸市へは転入してきたばかりで、高齢者事業の事はほとんど知りませんでした。今後、退職して、もう少し年齢を重ねれば、情報を収集したいと思います。

第1章 若年者調査 自由回答

今年2月に親の介護が終わったばかりで、まだ自分のことを考えることができません。松戸市ではありませんが、あまり市町村に何かやって頂いたという記憶はほとんどありませんが、高齢化に向けて松戸市の施策に期待しています。

認知症の方が道に迷っているのを助けた事があります。見た感じ、やはり服装が変だったり、行動がおかしいです。とにかく、危ない。認知症かどうか？のテストなどをどんどんやってほしい。早期発見の為に税金も使ってほしい。

松戸市に住んで4年、近くに知り合いもおらず、なかなか今の生活で精一杯です。8050問題や老いた両親の事など、心配が付きません、万が一の時は、行政の力を借りて乗り越えたいと思います。今後とも、よろしくお願い致します。

町内会役員として、生活面でも地域のことを考えながらの状況となっているが、現役で仕事をしているため市民団体等の活動には参加するのが難しい状況にある。今後、仕事を定年になり、地域に密着した活動ができるようになれば協力したい。

身近に要介護者がいないので、市の色々な取り組みを積極的に情報収集してはいないので、アンケートにこたえにくかった。近いうちに、市の施策を利用する時がくると思いますが、くれぐれも、形骸化したものにならないようお願い致します。

自分たち家族の生活、仕事、サポートをしながらの介護は大変、困難だと思います。要支援や介護度1など軽い時期は在宅でも、認知症や身体的に必要なサポートが進んでくると、家族の家事、自分の体調も悪くなってきて、悪循環になる。

台風のとき浸水がとても心配だったのに、アナウンスされた避難場所がどこも浸水で危険な場所だった。どこに避難すればよいかわからなかったので、安全な避難場所を日ごろから広報等で知らせてほしい。障害者高齢者がいる身としては大変不安（本人も）。

他県にいる親（一人暮らし）の所に通っています（週一回泊まりがけ）。自分もいい年齢になってはいますが、まずは親のことが先かなと。自分のことを考えるヒマはありませんが、この介護の経験は自分たちのこれからは生かせるのではないかと考えています。

幸い今まで親の介護はなしで3人送った。ここ数年は自分たち夫婦が高齢となり、「病気や認知症にもしもなったら？」と考えるようになった。子供には苦勞をかけたくない。医療関係の（パート）仕事をしているので、できれば続けてその点で貢献していると思いたい。

自身の母親が高校生の時に姑の介護の過労で亡くなりました。当時は今よりも嫁のみが介護に応えなければいけない風潮で、とても傷つき亡くなった母もあわれでございました。これから（現在）も少しでも前向きな介護があるいは終活できる環境になる事を祈るばかりです。

夫も私も両親はすでに亡くなり、介護の事はあまり考えたことがありません。私達も50代になり、そろそろ考えなくてはなりませんが、会社に勤めているとその時間も確保することができません。地域の方どう暮らしていくかは課題ではあったので、考える機会となりました。

私は訪問介護の仕事をしています。人員が少ない中、本当に必要なサービスとは？と考える事もあります。やりがいのある仕事で仕事場の仲間とも良い関係だという事もあり長く続けていますが、正直つらい場面になる事もあります。介護は介護職員だけでなく地域での支えあいが必要だと思います。

他市での介護なので、松戸市の介護については、あまりよくわかりません。やはり、介護する当事者にならないと、なかなか興味を持って調べようと思わないかもしれません。市民便利帳が配られています。取りあえず知りたい事がわかり良いと思います、もっと詳しく知りたい時の電話番号もわかるので。

歩いているとお年寄りに「公園はどこにあるか、ベンチに座りたい」と聞かれたので案内すると、こんなに汚いベンチは嫌だと言っていた。確かにとても座れるような物ではなかった。もっと人が集まれる場所がほしい。新しく作れなくてもせめてある物を使える状態にしてほしい。雷電神社裏の公園ひどすぎる。

私は、発達障害（自閉症・アスペルガー）があるので、他人とのコミュニケーションがとりにくく、高齢者への対応の仕方も難しいです。自分が福祉を受けている（就労移行支援）ので、質問の内容は、難しいです。自分のことは、自分でやっていきたいと思うので、困った時に、相談出来る所（人）があれば、いいと思います。

認知症の母を今年亡くしました。認知症は1日中、目がはなせない病気であるため、家族では限界が来ます。その際、生活維持するために施設に頼らざるをえない。高齢化の中で自分がそのようになったときに、家族の

力になってくれる松戸市の体制づくりを目指してほしい。この市ですっと生きていきたいという魅力ある市であってほしい。

お金が無ければサービスを受けたくてもうけられない、本人がサービス（他人）の世話になりたくないと思っている。子供（長男長女がみる）と思っていて他の兄弟など人ごとである。子供の生活が介護によって苦しくても親はお金があっても助けてくれない。自分達さえよければである。何もしないで相続だけうけられる権利を主張。

両親は超高齢者ですが、有料老人ホームで友人と音楽やポールを楽しむ生活を送っています、でも家族という時が一番安く、といます。できるだけ顔を出して一緒に暮らしている生活のように努めていますので、私も将来は、孫やひ孫に囲まれて暮らしたいです。役割をひとつもって、何かを必ずする生活を心がけたいと思っています。

認知症の父と母を自宅で、フルタイム介護しました。本当にきびしい時間で心身ともに限界でした。ショートステイ、デイサービス、ヘルパーを利用しました。たまたまオープンする特養に入ることができました。そこがなかったら、入居待ちで疲れ虐待をしていたかもしれません。施設を増やし入居待ちを減らしていく事をのぞみます。

実際に介護をしてみると食事の用意にトイレにお風呂、大変な事は多いと思います。全てを1人でするのははずみです。なので、少しでも何らかの助けをかりて、楽しく介護をしていくのが大事だと思います。そんな時に、国や市が手をさしのべてくれたら、介護をする者としては大変助かります。より住みよい生活のためにどうぞよろしくお願い致します。

設問に専門用語が多く注釈を読んでも答えにくい事が多くありました。介護等も私が両親を世話していた時と大部変わっているようですが、その情報が身近な町会から伝わって来ていません。講座等に参加するにも予備情報がありません。次元の違いを感じます。3年前まで叔父を介護していた川口市では特養にすぐ入所できましたが、松戸市では今でも数年かかるのでしょうか？

認知症がこんなに進行が早いとは思わなかった。結局、お金、収入が低い為、施設には入所出来ないの、どんな状態でも、在宅介護しか選べない。毎日が行きあたりばったりで、先行が不安である。介護保険の見直しは必要だと思うが、低所得者にとっては、保険料が上がると払うのも難しいと思う。課題は沢山あると思うが、少しでも、住みやすい世の中になってほしいと思う。

年金生活者で質素な暮らしですが、現在のところ健康のため自身の福祉・介護については漠然とした不安でとどまっています。50代半に外科入院を経験しました。その時は生命保険の入院に加入していて、費用を結構もらいましたが、65歳で満期終了となります。新しい保険は、どこの生保も入院が原因で審査にて不可となり。65歳以降は国保だけになり医療費が多少必配です。

若いヘルパーさんは良く動いてくれて助けてもらっています。が、高齢の方は、買いものだけで身体介護が苦手と言って固まってしまう。ケアマネに相談しようとする、親が言わないで断ってしまいます。どんな時でも同じレベルの方がして欲しいなと感じました。これから、良い介護保険をよろしくお願いします。（人材育成）

数年では有りますが、介護職をしていました。その時の、利用者様のご家族の状況等を私の状況等を考え直して、答えさせて頂きました。私が、働いていた時は、まだまだ、介護職の給料が安くとても重労働で、体調を崩し退職した次第です。この悪循環が変わらない限り、どんなに素晴らしい介護をしても、満足は得られない様な気がします。介護職の方々の環境をもう少し考えて（何かを）頂ければ、介護を受ける側も、家族に頼らないのではと思いますが。

自分は長年に渡り父親を介護してきましたが（15年）、最後の1年は何とか施設に空きが出て入所できたものの、それまでは介護も生活も十分なものではなかった。その要因のひとつに、どこに相談すれば良いか知らないというのが大きかったと思います。また、相談する事をためらったりするなど困っていても相談できない方でも多いのではないかと思います。そういう介護者の悩みや心ケアなどを積極的にしていく事によって前向きになったり精神的に安定したりする部分が大きかったと思います。

自分の親を介護しています。1人っ子なので相談する人がいなくて困っています。友達はグチなどをきいてくれるのでありがたいですが、困った時の相談相手がいません。ケアマネやヘルパーが親切なのでありがたいです。いろいろな人がいるので誰か1人っ子の人でがんばって介護している人と知りあいになりたいです。夫の親は所詮他人、思いやる心もなくてダメな親です、私にも兄弟がいれば少しは違うと思うのですがいないので困っています。同じ立場の人を紹介して欲しいです、お願いします。

第1章 若年者調査 自由回答

おむつの支給などの高齢者事業があることは知っていても、実際必要になったときは無駄な時間を費やすことはできず、申請することがなかった。介護認定を受けたときに、申請書など必要なものを同封しておいてほしかった。高額療養費などの申請も、役所の宛名を書く時間すら惜しかった。あくまでも申請主義なのは理解しているつもりだが、当時の圧倒的に時間のない中で余計な作業は当事者のストレスを増やすだけのように思う。ちなみに母が亡くなった今も、母宛てで国保の高額療養費の申請書が届くのはいかなものかと思っています。①母宛そのまま出したら相続人宛②母宛③母宛 三回も。引き抜き作業しないのですか？

私は現在有料老人ホームの看護師として働いていますが、介護スタッフが少なく、入居者様に対して親しくして優しい自分も、親を入れたいと思うことがまったくなく残念な事と、自分も年とったらこんなひどい扱いをされるのかと思うと悲しくなってしまう。そのためにも一人でも多くの方が健康でいくつになっても自力で生きていけるよう、健康増進のための働きかけが大切と感じております。できるだけ施設に入らず近所のお年より同志集まって助け合って生きていける社会が大切かと思えます。私の母は札幌で、83才で近くの障害者（知的）の家に週に3回ボランティアでお手伝いに行きこの年でも役に立つとイキイキと一人で生活しています。

母は歩けるようになりたかったのです。長生きすればいいものではありません。リハビリ病院、病気だから断らないで下さい。私は独身で兄弟もいません。施設に入所するにも入院するにも、保証人はいません。私のような一人者の将来は保証されないのですか？心配です。亡き母は、入院中に歩けなくなり、リハビリHPの転院を希望しましたが、腎臓病を患っており、受け入れてもらえませんでした。老健の職員さんは親切でした。やっと、受け入れてくれた老健は、昼間は退屈して母はとても寂しがっていました。また耳垢がたまり、耳鼻科に行きたいと言ったら、費用が老健の負担になるといわれました。耳垢がたまることにより、母の耳がさらに聞こえなく、ストレスがたまったようです。

認知症の叔父（東京で独居）の後見人をしています（東京都某市から茨城県の介護施設）。介護施設入居まで以下の問題があり、大変難儀しました（夜間の徘徊でのケガがキッカケ）。夜間に救急隊から電話があり、「身元引受け人がすぐに来ないなら入院を受け入れないと病院に言われた」と伝えられ、病院に交渉して頼んでもらった。退院後の受け入れ先を探す間、ショートステイを複数利用、問題行動があったので、どこでも退居してほしいと言われ、ケアマネジャーさんに過度の負担をかけてしまった。私立の精神病院に入院後、施設を探してもらったが、認知症問題行動、生活保護など条件がきびしく、徐々に遠くの地域に変更せざるを得なかった。訪問時など後見人の負担が大きい。松戸市が同じとは思いますが、叔父のいた自治体での問題は共通点もあるかと思えます。家族のない人を病院が受け入れたがらない。夜間、徘徊する人を受け入れる場所がない。受け入れ条件によって、遠方の施設しか入れない人が多い。ケアマネジャー、後見人の負担が重い。

■ 意思表示

提出が遅くなり、申し訳ありません。

長期間、病院に入院していれば良い。

自分のことは自分でやる、人なんか頼らない。

身近にそういう人がいないので分かりません。

身長体重や年収をたずねる意図がわからない。

返送が遅くなり大変申し訳ありませんでした。

介護をされている方等（介護職の方）の意見が聞きたい。

本人に代って記入させて頂きましたが参考になりますかどうか。

福祉に取り組みたいとは思っていますが、なかなか難しいところです。

人を相手にするのでコミュニケーション能力とその場その場に合った対応。

なるべくお世話にならないように、できるだけ頑張っていきたいと思います。

なぜ2のアンケートが私に来たのか分からない。理由を添えてから行ってほしい。

結婚して松戸市へ来たばかりで、松戸市の取り組みよくわかりません。すみません。

今年の2月に松戸市に越してきたのであまり良く取り組みとか知りませんでした。

認知症も介護も今の所家族や兄弟にもいないので、まだまだ先の事のように思ってしまう。

現状はまだ先の事を考えられるほど、生活に余裕ができないので不明瞭な回答となります。

自分の母は介護をしていたけど、私自身はまだわからない事が多くてアンケートの内容もわからない事が多かったです。

少子高齢化など考えると介護施設にすぐにお世話になるのではなく、健康でいられる様に予防に心がけ年をとっていかれたらと思います。

介護と医療の違いや、生保等の他制度との境、又、併用できるのか等、わからないことだらけ。自分や家族に介護が必要になった時のイメージが湧かない。

自分はまだ老人とは思ってない。しかし、いずれ年老いてこの世を去るのでそれまで人生楽しく暮したい。助けてほしい時に対応できる松戸市の「すぐやる課」精神でお願いします。

現在、身近に要介護者もなく、自分も健康に気をつけて生活している為、身につまされていない感覚です。その為、あまり強く情報収集意欲がありません。今後もう少し意識しようと思います。

団塊の世代がいなくなったら、施設は減らさないといけないのでは？自分の生活の為にパートで働いており、他の人の介護や地域活動に参加するところではない。行きつけの喫茶店で気軽におしゃべりできるような環境があれば、気軽にストレス発散できるように思う。

まだ親も介護を必要としていないので考えたこともなかった。祖母は認知症でだいぶ前から特養に入っているの、それについても考えたことはなかった（母がやっていたので）。今年、祖父が亡くなり、相続で成年後見人をする事になり、これからじっくりと考えていきたいと思っています。

双方の父を在宅介護で看取った経験から、日本の福祉はきめ細やかで素晴らしい制度がたくさんあると気付きましたが、未経験の方と話をすると、介護に対するイメージの暗さや憂うつ感の方が大きく残念に思います。介護の資格をとったのも経験からのことでした。何よりも介護職の給与等の充実、底上げ、市民への制度の認知が重要だと思います。携わる人々が増えないと、孤独死は加速して増えると思います。定年になったら、そういう職につきたいと思わされます。

何年ごとか、このようなアンケートが届きますが、長男が現在精神障害（うつ病になり5年。本の少し回復しつつあり）次男はグループホームでお世話になっております。引っ越して6年、周りは若い人ばかり、近くに友人はおりますが、より良い松戸市に向けてと考えかも知れませんが少し先を考えてほしい。11月頃にもアンケート来て、TELしたら、破棄して下さい。12月葉書きが来て、忘れていませんか。催促に近い。考えていただくことはうれしく思いますが、心が苦しくてよくありません。今後お返しさせて頂きます。

■ 思想

市の施策への誘導が感じられるアンケートの構成である。

今後、高齢者となり介護を必要とする人数が増え、大変になって行くと思う。介護そのものは必要だと思うが、出来る限り自立して生きて行く方向に、行政は進んでほしい。

書き込んでしまった通りです。人口推移を考えると外国人に頼らざるを得ない状況になると思います。なり手が少ないのは、給与面が大きいと思うが、社会的評価が低い事もあると思う。

誰でも年をとるのに自分は大丈夫と思ってしまう。他人事と考えてしまう。知っていたら役に立つだろうと思う事があり、目をそらさずに考えて色々な事に参加しなければいけないと反省しました。

介護が必要な人は必ずしも、高齢者とは限らない。例えば、過去に大きなけがをした人は老いが早いし、障害のある人も同じ。だから、介助を必要とする人にサービスができる事の方が大切だと私は思います。

高齢者に過剰医療提供しすぎ。見直した方がよい。尊厳死法案早く国会で法律作ってもらって介護する家族の負担をなくしてあげてほしい。近年家族問題で、世話する側とされる側の殺人事件増えているので聞いていてとてもつらくなる。

第1章 若年者調査 自由回答

この歳では、男は家庭の事は女がやると思っている。家にいるうちは、女は具合が悪くて寝てるだけでも、不満を言われ家事も手伝ってもらえない。怒ってすませる男ばかりなので、考え方を改めさせる方法が欲しい。

介護される本人及び介護する側の金銭の問題で、自由に希望する施設が利用できない事の解決法は今後の課題として挙げて頂きたい。該当者が増え、益々きびしくなる事は理解しているが、追いつめられていく事で色々な問題がでてくると思います。

介護保険は家族の負担を軽減するために設立されたと理解していますが、まだまだ家族が身内の介護をするものだという雰囲気があることは否定できません。よりよい社会を築くためにも今後一層介護に力を入れるべきだと思います。松戸市に期待しております。

介護を必要とする側の事ももちろん大切ですが、介護をする側の保障（給料面）も考えていく必要がある。自宅で家族が介護をするには限界がある。施設の少なさ、そこで働く人材不足、その面をしっかりと考えていく必要がある。高齢者は増える。介護者が不足という現状を見直す必要を訴えます。

本当に支援を必要としている高齢者がたくさんいると思います。声を出した人だけが使えるサービスではダメだと思う。平等ではない気がします。介護保険を払っていても使わないで使い方も知らず無理をしている人がたくさんいる。自分で調べたり助けてほしいと言える人だけが使えるものですか？

福祉サービスを利用した場合、どのような時に虐待なのかを知る必要があります。利用者が困っていたり悩んでいても相談出来ずに我慢しているケースは発見が遅れ、命の危険があります。自分の老後を考えると不安があります。また認知症により虐待の認識が出来ず、発見もされず暴力を受ける等の行為は心配でなりません。

介護は一概に言えないことが多いです。今の自分の生活を守ることと、自分、両親、高齢者などの介助をサポートしていくこと、生活を守るためには働かないと支えられません。高齢になると自分中心になるので頑固になったり思いこみもはげしくなり、周囲への思いも、妄想も事実のように話されてしまうときもあります。介護を受ける側も支援する側周囲も、どちらの立場も理解を深める必要があると思います。

職業により知識の差は大きいように思います。私の場合、職場の研修で、高齢者介護にあたり、接遇や虐待、認知症など、知識・技術を得ているので、受け入れやすいです。全く異なる分野にいると、自分の親の加齢に伴う変化は、日頃接する機会が少ないほど受け入れがたくなりやすいのではないのでしょうか。社会がもっと福祉に意識をむけてくれたら、悲しい事故が少なくなってくれるのではないかと思います。

松戸市は高い税金の割には、市民へのフィードバックが無さすぎる。老人の街になりつつあり危機感を否めない。公務員のサービスレベルを上げることを切に感じる。本当の血税をつかっているという認識を役所の人達は反省すべし。民間会社の方がかなり進んでいる。たとえば、家族でテニスをしたいというときに、土/日は窓口が休み。流山市は電話して空いていれればすぐ貸してくれる。また予約は団体だけに許されている。流山を見ならえ。

かかりつけ医の資格（研修受講）だけでなく、どのような紹介先をもっているか、紹介実績は何件あるのか、どのような診療科のみか、これらをHP等で明示させるようにしないと、かかりつけ医のレベルもわからず選択できません。医師会の範囲だけでなく、中～大規模病院の総合診療医の情報も、行政がもっと公開を促すべきだと思います。良院にかかれれば多剤投与もなく、不要な検査もありません。リハビリにしても同様。形ではなく内容を充実させて下さい。

医療費が上がったり高齢者の負担が増えて高齢者の方々は大変だと思います。若い方々の負担ばかりが下がり、子育てしやすい環境を、とクローズアップされるのはいいですが、友人が少なくなり、体が動けなくなる高齢者に負担をかけるより、若い、仕事が出来て、収入のある方々への負担を増やす方がいいのではと思ってしまいます。老々介護もどんどん増えてきて、高齢の人達の生活への不安は、はかりしれません。もっと高齢者への支援を考えてあげたいです。

時代と共に抱える問題課題が多いと思います。高い厚生年金を納めていても、今元気で暮らしている年配の方達に平等に介護の手助けをしていただけるのかが心配です。無駄の多い税金をきちんと改めていただきたい。自分達のように若い世帯がしっかり働き支えていかなければいけない世の中だと思います。生活保護者で働けるのに働いていない人が沢山いるという無駄をなくし、介護に回せば良いと思います。生活保護を本当に受けなければいけない必要としている人が受けいれていない事実をきちんと把握していただきたいです。

高齢者に対する国策的支援は一切不要。そこに金をかけるのは民間のみで十分。反対に出産手当の増額、ミルクおむつ代月間5万円支給（税との相殺を含む。国公立高校までの無償化、国立大学の無償化（上限、定数まで）に金をかけるべき。高齢者には申し訳ないが、金のない老人は自分も含めて早く死すべき。出産可能な女性、子供の手当てを厚くすべき。パパも含めて。子を作れない、育てられない人間は、その存在価値は無いに等しい。生きたきゃ自分で生きる。それくらいのことを国、自治体がやらないとこの国はなくなる。15年後には今の世代が、75歳になる。今でも女性の半分は50歳以上の現実を直視せよ。

両親（妻のほうも）家族の世話をするのはあたりまえな事で、自分の食べものを全て譲ってでも腹いっぱいになってもらいたいと思う家族で育ち、私も妻も同じ気持ちで生活をしています。私は幸せです。子供に障がいがあります。馬橋のなかよしの先生方などお世話になりっぱなしです、余裕が出来れば地域の”要”になりたいと思っております。松戸市にないだろう相談所柏の件ですが、あの方たちは一生懸命仕事してくれています。責任者の立場の人もおられるのになぜあのような責任をとられるのか。あの方たちだけのせいではない。もっと人員を。法的権利を。警察は？学校は？隣人は？ふざけんな。あの建物入った事ありますか？

■ 相談の申し出

親族が怖いときどうしたら。

困ったとき市役所相談窓口に行く事になると思います。その時はよろしくをお願いします。

■ 将来への不安

高齢になることに不安がいっぱいです。

介護が必要になったらどうしていいかわからない。

これから介護が必要な年齢になっていくので不安がある。

収入が低すぎて、将来自身が介護を必要になったときに不安です。

さらに負担が増えるのかと思うと不安です。状況の変化に対応して頂けると助かります。

母79私50 母がもしいなくなったら私は一人ぼっちになります。今後、生活の不安もあります。社会とのかわりを積極的にもっていきたいと考えています。

デイサービスや施設（入所も含）を利用することは、ケタ違いのお金がかかるイメージでとても不安。家族に身体的、精神的、金銭的な迷惑をかけたくないが。

以前は前後してできましたが、将来は実母と夫の母と同時期となりそうで不安になることもあります。多少の経験はありますが、まずは相談することがいいかと思っています。

高齢者が増え続け介護問題は日々進化していると思います。次には私たち夫婦がお世話になる時がくるのかと心配はしています。新しい情報だけは得られるよう心がけたいと思います。

自分一人の生活になったらどうしようと思う。持病があるので、心配なことはあります。市の窓口を使用（利用）してより良い生活をしたしたいと思います。「つらさを一人で、かかえこまない」「何かしら、きっと、助けてもらえる手段がある」と信じています。

今後の事が不安です。もし私が入院したらどうするのか？生活費はどうするのか？私の老後も不安で、生きがいもなく、頼れる身内もないので、孤独死決定ですし、希望もない。安楽死ができたらいいと思っています。（私が介護状態になったら生きていたくないので）

介護保険に関して今はとても充実していますが、現役世代が減り老人だらけになり、施設で介護のお仕事をして下さる方もいなくなり、と考えると先が不安になります。介護ロボットをもっと普及させて介護のお仕事をする方々に楽になってほしい。お給料を上げてあげてほしい。もっと優遇してあげてほしいと思います。

介護していく上で、一番どうにもならない事は、きつとお金（自己負担）の問題だと思う。親が自身の預貯金を使い切ってしまった後（年金が無い又は年金が少ない場合）は、子が親の介護の為に、自分の将来の為にこ

第1章 若年者調査 自由回答

れまで貯めて来たお金をどんどん使って行く。お金がかからない「介護」は無理だとしても、かかりすぎると本当に自分の将来が不安でしかない。お金さえあればと思う。そんな日本の社会保障制度が悲しい。ただただ不安です、どうにもならないけれど。

■ アンケートによる学び

必ず来る介護生活を見据え、準備が大切と思いました。

ほとんどの事を知らなかったです。もう少し情報等の周知が必要に感じます。

今後親の介護があると思うので、松戸のホームページを見てみたいと思います

これからますます介護の問題になりますので、自分含め勉強して行きたいと思います。

このようなアンケートで、市民ニーズを適正に把握して、公平なサービスを提供して下さい。

今回のアンケートを通じて、高齢者等への介護に関する取り組みが知れていい機会となりました。

まだ親の介護が必要ではないが、考える良い機会になりました。提出が遅くなり申し訳ありません。

今は周囲に要介護者がいないので興味が薄いですが、必要になった時にもっと調べて、制度を活用することになると思う。

将来必ず知らなければならないことは理解しているが、現在は知識が全くない。少しずつ情報収集を行っていききたい。

知らない事が多く何を知っている、何がわからない等まったくわからない事がわかった。もっと知りたいし、知らせて欲しい。

高齢者の福祉のために様々な取り組みをしているということはこのアンケートで知ることができました。ありがとうございます。

まだ身内に、介護を必要とする人がいないので、真剣に考えた事はないのですが、アンケートをし、年齢的にも知識を身につけなければと思いました。

今まであまり考えない様にしてきた生活費のことやその他お金のことを、少しはこのアンケートで自分の事もきちんと考えておかなければいけないと思いました。

松戸市も、いろいろな取り組みをされようとしているのですね。子育ていじめ問題についても、悩んでいるご家庭は多いと思うので、そちらもいろいろ新しい取り組みに期待しております。

意見ではないのですか、「まだまだ先の話し」と知らないことが多いことを自覚しました。今のうちから出来る勉強はしていきたいと思う。そんなプレ世代への講習会をお願いしたいです。

アンケートに回答することで、より良い松戸市のまちづくりにお役に立てることと信じておりますのでたくさんの方々へアンケートの協力を求めて、実態を把握することが大切だと思います。

アンケートを通して、松戸市が介護に関して、様々な取り組みを行っていることを知ると共に、自分から調べないと、取り組みがあるか、分からないと思った。今後、単身世帯がきた時に、気軽に話できる存在を作ること大切だと思いました。

難しすぎて記入方法がわかりにくい所がありました。自分の事ではなく、両親の事で介護になった時に役に立つ事の質問かと思っていましたが、私自身も知らない事ばかりで勉強不足ですが、もう少しわかりやすいアンケートの方がいいと思いました。

自分はまだ介護の経験がありませんが、これから先自分が介護者になるかもしれません。市で行っている会や講演などに少しでも参加して知っていきたくと思いました。認知症の事や介護に関する事がこのアンケートでいろいろと知る事が出来ました。

もうそろそろ考えなくてはいけない事ばかりな質問でしたが「認知」や「介護」に関して松戸に半世紀も暮らしているのに知らない事が多すぎるなど。松戸市で色々な取り組みをされているようですが、周知されていないのもどうかと。(私が知らなさすぎなだけ?)

そろそろ考えなくてはと思っておりました、介護の仕事はこの先増えていくと思います。働き手のお給料を上げるのが先決だと思っております。今はまだ必要ではありませんが、これから先お世話になると思います。市役所にも沢山の窓口があると知りました。ありがとうございました。

現在は子育て中で、高齢者の方や介護について自分に何が出来るか考えた事はありませんでした。今回のアンケートを通し、自分達の生活の事ばかりではなく、周り的高齢者の方に何か出来ることはあるかを考えるきっかけとなりました。高齢者のお買物（荷物もちなど）のお手伝いなどなら気軽に出来ると感じました。

■ アンケート量

長いです、質問。

けっこう大変だった。

アンケート項目が多すぎる。

質問項目が少し多かったです。

質問が多すぎるので減らして下さい。

アンケート内容の分量が多すぎると感じた。

質問の内容が難しく、理解するのか、大変です。

質問が多くて、少しつかれるのもう少し、少なくしてほしい。

インターネットを利用して、アンケートを実施してはどうでしょうか。

長いよ。つかれた。週もフルタイムで働いて一人暮らし。家事もあるのであまり時間をとる作業はさせないでほしい。

アンケートの項目が多すぎる。このような事を行わないと意見収集が出来ない事自体、市としてのアンテナなさ過ぎる。市民の意見を聞く機会、職員からの情報を収集するしくみも考えるべきでは？

約一時間かけて回答させていただきました。まず私が回答するようなアンケートではありません。市民の対象者を限った方がよろしいです。住民税の額等で、ある程度生活水準はわかると思います。このアンケートは私にとって回答できるところが少なく、お役に立てなかった事お許しください。

無作為抽出を強調されていると感じておりますが、住所や居住期間で私のような、国家公務員の官舎1年2年程度で転居する者を抽出し、これだけ長いアンケートを回答させるのは明らかに無駄であると思います。確かに、公務員住宅に長く住んでいる方もおられますが、ここまでのアンケートを実施するなら我々転勤族は他の地方の状況を知っているので、移転先に他市町村から引っ越してきた市民別のアンケートを実施すればより結果が得られるのではないのでしょうか、マツキヨ社長が市長時代のころを示して欲しいと思います。

第 2 章

一般高齡者調查 自由回答

第2章 一般高齢者調査 自由回答

高齢者保健福祉や介護保険に関してご意見がございましたらご自由にご記入ください

■ 施策要望

無料の体操教室（自宅の近く）。

制度の充実に取組んでもらいたい。

イベント等、高齢者施設における催事。

高齢者が楽しく過せる様に交通の便を細かくしてほしい。

後期高齢者用「バス割引優待バス」が持てると助かります。

高齢者支援課であらゆる相談に親身になってくださる事を祈っています。

幼児、高齢者には、無条件で紙おむつの支給を行うべきだと思います。

連絡先をわかりやすくしてほしい。年金なので出来るだけ負担が少なく。

110、119番のように電話による介護相談が出来るとうよいと思います。

老後、安心して暮らせる街づくりをめざし、尚一層の御尽力をお願い致します。

松戸は楽しみのある花畑の公園があったら、年寄りには楽しいと思います。

これからますます大変な内容（仕事）になると思います。頑張ってください。

杖について歩く者も車椅子を利用している者も通しやすい歩道にして外出を助けて下さい。

歩行困難者の移動（通院手段にタクシー代が大変です）タクシー、バス、電車等の運賃補助がほしいです。

家庭内で介護している配偶者に対して、手当など増額してあげて下さい。なるべく家族で見えるようにする事を望む。

バス便がなく困っています。松戸市内どこでも主要駅、商業施設に行かれるように路線の増発、見直しを切にお願いします。

女性向けの老人教室は多くありそうですが、男性も気軽に参加出来る教室が増えたらうれしいです（男性向けは少ないと思います）。

地元Taxi会社が買物代行出来る仕組み作りを考えて欲しい。バス便が少ないので乗合いTaxiのサービスが必要である。

元気にすごせる様にスポーツ施設の利用の促進と、スポーツ施設（ジム）が老人対象としたプログラムを作る様に指導とピーアール。

一人暮らしで子供や知人も遠くに住んでいるため、緊急事態が起きた時、すぐ連絡がとれ駆けつけてくれるシステムを希望します。

65才以上、一人暮らし、税金支払い無しの方に緊急通報端末制度がありますが、65才以上、一人暮らしに貸与できるようお願いします。

高齢化社会がどんどん進んで行く中、隣近所での声かけ運動を町会ぐるみで取組んではと思います。また老人クラブへの行政指導も必要です。

①市営介護施設の増設②現行の長生きセンターは入りにくい。もっと入口等を広くオープンにして気軽に入れるようにしてほしい。③終活制度の実現

年齢と共に駅まで歩くのが大変になってきています。ミニバスを走らせてもらえると助かります。外出の機会もふえて活力もあがる気がしますので、お願いします。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

高齢者介護を一週間に月日きめて巡回されると安心してお願い出来ます。これは自治会ごとに月日決めると介護される方も安心出来ます、保険料の値上げが当然であります。

避難所はもっと税金支援をし、大中小のテントの用意、冷暖房の用意など、欧米なみの充実を。問10以降は認知症、介護予防などがメインで実感がなく、書けません。

75才以上の高齢者になって一度も介護保険のご厄介にもならず自分のことは自分できちんと自立してやっていける老人に対し、何かしらの還元があっても良いのではないかと、思っています。

現在使用しているゴミ袋（松戸市指定袋）を松戸市のスーパーでのレジ袋と同質の素材にした方が得策ではないか。松戸市の発注者が癒着しているかの様に思われる、エコ的にも良いと。

高齢者が気楽に集えるような憩いの場を町の中につくってほしい。センターなど徒歩15分ぐらいかかるので行きにくい。ワンコインで食べられるような食堂もあれば、一人ぐらしの人も助かるのではないかと思う。

市には各所に小中規模の福祉施設の存在は承知していますが、理想として、娯楽、教養、健康、入浴食事等シニアを対象とした1日を過せる大規模な総合的福祉施設（会員制、有料でも可）があればと思います。

1、遺産相続の手続を代行してくれる担当窓口が欲しい、又は、相談できる窓口が欲しい。2、銀行預金を本人以外でも自由に引出せるように公の代行人がいて欲しい。（身体不自由になって、自分で銀行に行けない時に困る）

高齢者（自動車免許返納者を含む）への交通機関利用サービスが悪過ぎると感じています、少なくとも、市内移動のコストがかからないような施策を求めます。他の自治体のモデル（悪いモデルは除く）を参考にして下さい。

高齢者ドライバーの免許返納をしてからの移動手段について、松戸市は補助をまったく行っていない。そのため、免許返納になることもなく、危険とは思いつつ続けるしかない。もっと高齢者が移動出来る補助を考えてほしい。

自分も高齢者ですが、住んでいる地域が（常盤平）八柱と常盤平の間ぐらいなので足の便が良くないです、駅・スーパーに気軽に行けるようコミュニティバス等を走らせてもらい、高齢者が外出できるようにしてほしいと思っています。

介護保険料は値上りしていますが、介護の認定を受けている人は、十分に利用しているから良いと思います。80才過ぎても介護の認定受けてない人は、保険料払うばかりで、値上げを少なくすると介護保険料の見直しをお願いします。

○介護保険料が少ない年金から引かれています。1割の負担は、私は82才ですがあまり利用していません。採点があったらと思います。○保健福祉へ交通便が悪くバス利用もしていますが、ワンコインバスが必要な所です。是非お願い致します。○都内ではシルバーパス年間1000で乗り降り自由の券があります。

介護保険に頼らずに、出来る事をポイント制にして元気な老人（65才以上）に働いてもらう、65才以上でなくてもよい。ポイントをためて、自分が介護（掃除、ゴミ捨て、散歩の付添、買い物、その他）を必要とするようになった時、貯めていたポイントを使えるようになればすぐに参加したい。以前、松戸市でも行っていたと思います。現在はお金を支払う制度になりましたよね。

高齢者同士が互いに知り合ったり、助け合える場の設定。江戸川の河川敷などを利用したグランドゴルフ場、高齢者が交流できる場所作り。コスモス畑もいいが、もっと多数の人が利用できるように考えてもらいたい。上流、中流古ヶ崎、下流矢切の3ヶ所くらいが望ましい。江戸川土手のウォーキングがしやすい環境作り。土手の上にもう一ヶ所本格的なトイレを設置し、河川敷にグランドゴルフ場を作ってほしい。

高齢の介護者を少なくする対策として、地域ごとに誰もが利用できる集会場を兼ね備えた運動施設を設けて欲しい。運動をすれば体の血流も良くなり、体力は回復し、健康になる。人と人の輪も出来る。医療費の削減につながる。血流が良くなれば、高齢者の手足も冷え性も改善され、高齢による認知症の発症も少なくなるはず。現に高齢者で第一線で働いている方は呆けていないはず。例：大学の教授、舞・茶道の家元、落語家等。

住んでいる地域に、公共のサービス機関、いきいきセンター・市民センター・図書館など全くありません。常盤線だけ。バスは以前に廃止されました。いきいきセンターは、歩いていけるような距離ではありません。行政区画で画一に場所を指定するのではなく、より近い所でも相談できるようにして下さい。市の医療センターに行けるようコミュニティバスを通して下さい。また外出や人とのふれ合いをふやすためにも、バス運賃の補助や、寄り合い話し合い活動できる公共的な場所を確保して下さい。公共施設の空白地域と思っています。

■ 施策への感謝

これからもよろしくをお願いします。

市として積極的に取り組んでいる事に感心しました。

昔と比べると、とても介護良くなったし、沢山の方が利用出来、良い社会だと思います。

子育て支援と共に高齢者支援への向上に取り込むと共に、過ごしやすい街につとめられること、ありがたく感謝申し上げます。

松戸市の取組姿勢に敬意を表します。アンケート項目が多すぎ少し疲れました。全国に誇れる福祉都市になれる様をお願いします。

松戸市高齢者保健福祉、介護保険事業と高齢者支援、大変ありがたく存じます。あまり役に立たない回答で申し訳ございません。

お陰様で今まで健康に過ごさせて頂き感謝しております。今後は少しでも人様のお役に立てる様、勉強していきたいと考えております。

貴所の日頃の御尽力に感謝申し上げます。健康維持する為に自己管理に務め、出来れば貴所にお世話にならぬ様努力し生活していきたいと思っております。

大変、多数の質問項目でしたが、市当局がそれだけ鋭意取り組んでいることが感じられます。今後ともより良い方向、施策が実現出来ますよう期待します。

足が悪く家の中で引きこもっていましたが、この度短期集中予防サービスを受けられることとなり、気持ちが明るくなりました。とても良い施策だと思います。

行政の協力も必要（郵便局の一時預りの範囲を広げる）（市役所と郵便局、銀行など公の所が、細かく連携できないものか）母が認知症の為、郵便物をポストから出し、分からなくなる為、取り置きをお願いしたところ、決まりでできないと言われた。＜松戸市役所の活動に感謝申し上げます＞

義母が介護認定を受け、いろいろなサービスを提供してもらっているおかげで自分達の生活も守られ感謝している。「親の面倒は子（嫁）がみるべき」という意識がまだ強く、また「自宅で死ぬ」という意識も強いので、日常的にストレスを感じている。そういう古い意識を変えるような啓発活動もお願いしたい。

どれも、関係者として、必要な情報であり、又知っておいてもらいたいと思うものですが、これを記入するには、1時間以上の労力が必要で、途中で止めたくまりました。しかし、担当者の人達が、仕事に対する熱いお気持ちを感じました。ありがとうございます。今後とも、ガンバッテください。期待します。

■ 介護保険制度

介護保険利用点数を高齢者宅には、分かりやすく説明しておいて欲しいです、コロコロ変わるの、余計に分からなくなってしまうのです。

■ 費用負担

介護費高い。

利用者負担を増やす。

介護保険料が高すぎます。

介護保険を安くしてもらいたい。

介護保険料は上げないでほしい。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

高齢者介護保険料、高すぎます。

高齢者介護保険が高すぎると思います。

まだ使用していないので保険料が高いと思う。

介護保険料や医療費の負担がきびしいです。

費用の軽減。公、民間とも、税金の有効活用。

高額所得者に保険料の負担をお願いできないか？

年金生活の人が多い中、介護保険料が高いと思います。

介護保険が高すぎます安くして下さい。お願いします。

介護保険料金が高く、今後収入が減った場合不安です。

介護保険金が高かすぎる。いつのまにか値上げしている。

介護保険料が高い。少ない年金から差引かれるのはつらい。

介護保険料が高いと思いますが、仕方ない事なのでしょうね。

国民年金ではどうにもなりません。（一応答えはしました）

普通の施設は無料か低価格で利用できるようにしてほしい。

7～80万の収入で、月7200円の介護保険はきついです。

介護保険を利用していないのに保険料を取るのをおかしい。

介護保険料は少ない年金の中から支払うので負担が大きいです。

高齢者保健、介護保険料を上げる事は貧乏人にとって大変です。

介護保険料が毎年上がっています。必要に応じて利用してほしいです。

生活が苦しいので、介護保険料これ以上あげないでほしいです。

年金生活を圧迫する介護保険料の引き上げは、抑えてほしいです。

今のところ介護される必要のない状態ですので、保険料の額に不服です。

松戸市は国民健康保険料が高いので、年金生活者にとって負担が大きい。

上昇する費用は消費税の値上げで（20%～25%）すませればよい。

保険料の引上げは反対。消費税の引上げはなんだったのか？政府の考え方が理解出来ない。

70才過ぎてもまだ払っていますが、何才まで払うのか？大変です。（収入が少ないので）

食事・おしめ等の生活必要品類は最小限にし（自己負担）保険料をおさえるべきと考える。

在宅介護だけオムツ助成があるのは不満、入院中の患者家族も同程度の補助を要望する。

後期高齢者医療保険費、介護保険費が高い（年間支払いが）。松戸市健康診査受診項目を増やす。

今後介護される可能性の有る私ですが、収入のない者にとって保険料の値上りは厳しいです。

介護保険の掛金、負担金について、もっと公的な支出が必要。これ以上個人負担は苦しいです。

介護保険料が余りにも高いです。高齢者が増える事はわかりますが何とかならないでしょうか？

わずかな年金から引かれる介護保険、市の発行している無駄なお知らせ等見直して頂きたいです。

今現在何とか自立できているので実感が無いのですが、介護保険料は高いと思う話はしています。

福祉、保険などの費用が少しでも負担が少ない方が良くと思います。年金暮らしでは無理があります。

介護保険代医療保険代がなければ映画見に行ったり演歌見に行ったり出来るけど、食事だけでいっぱいです。

介護保険料が高い（ずばぬけて松戸は）。介護をした事がない人が学校などで勉強を教えているのはいかななものか？

介護保険料が高すぎる。国民年金の人は生活が大変という声を良くききます。もう少し、国の負担が必要だと思います。

少ない年金の中からの高額介護保険の負担は今後の事を考えると、これ以上の引き上げは今後の生活を不安にさせられます。

病院に行くのにタクシーを使用するので治療代が多くかかります。61才以上でもタクシーの割引があったら助かります。

介護施設の入居費用が高額すぎるのでは？認知症の認定クラス（介護度）が低すぎるのでは？家族が一番大変と思う。

後期高齢者健康保険料の他に介護保険料も徴収され、更に医療機関に行くと又診療料を払うなんておかしい。何か還元してほしい。

市民税、所得税と取られ、その後介護保険料が取られるというのは納得がいかない。でも介護はお願いしたいと矛盾が戦っている。

このアンケートを利用して、介護保険の値上げやめてくれ。低年金で生活は苦しい、消費税食品8%ですけど便乗値上げで食品も上がっている。

介護保険はあまりにも高すぎる金額です。もう少し安くないのでしょうか？年金生活者にひびきます。もう少し低い介護保険にしてもらいたい。

年金より介護保険料を差し引かれるのは最も辛い。高所得者より多く負担して頂くよう考慮されたい。僅かな年金生活者をこれ以上苦しめないでほしい。

介護保険は必要とは思いますが、80才以上の方から保険料は取るのは、いかがかと思う。私の母も父も90才になっても取られていた。負担が大きいと思う。

介護保険が年金から引かれ高すぎです。介助が必要になればと思いますが、必要ない者からすると、収入額からいって何とかならないかと、毎回思います。

介護保険料は現在でも高すぎると思います。お互いに助け合うことは大切と思いますが、保険を使っていない人がもう少し報われる対策も必要と思います。

高齢者は、保険料upはこれ以上できません。税金をもっと考えて使用してもらいたいです。生活保護を受給している人を不正がないかきちんと調べてほしい。

介護保険料は、一律死ぬまで同じですか。介護を受けたら支払なくていいのですか。そこの所が、説明不足ではないでしょうか。年寄には小額でもきついです。

介護保険料が、少々安くしてほしい（2～3割）。年金生活者には厳しい。このアンケートについて見てみたが、介護関係の事がよくわからないことが多かった。

介護保険料払っているのですが、実際に介護が必要になった時も負担金が多いので、負担をしない様にしてほしいです。年金暮らしになると介護が受けられなくなるので。

現在年金だけで生活しており、介護保険料が高すぎる。今まで介護保険をつかったことがなく、1年間介護保険をつかわなかった場合の返金及び特典を検討して欲しい。

介護保険が高すぎる。ホームページを利用というが高齢者には手段も技量もない人が多い。新聞を取っていない人もいるはず。地域の回覧板を利用する事も良いのではないかと。

介護保険は払いたくない。年金から多額の保険料が引落されている。将来より今が不安。だから今も働いている。75才で毎日。最後は病院で死ぬから介護を受ける時は無い。

高齢者なのに介護保険料がダブルでとられています。仕事ができなくて収入がないのに取られるなんで？介護保険料はまだ使った事がないのに自分のためじゃないんですか？

第2章 一般高齢者調査 自由回答

主人が脳炎で退院してすぐ看多機を利用したが、費用が高く私が仕事を辞めたため、週2回りハビリに通っています。看多機の利用費の高さに驚きました。年金のみで生活は大変です。

少ない年金からの介護保険料の引落しが多く感じる。軽度の方のデイサービスが多いのではないか。そのため施設が増えて経費が増し、保険料値上げにつながるのではないのかと思います。

少子高齢化により介護保険料の値上げは避けられない。収入により負担額を決めるのではなく今の介護保険制度を維持するためには、現行の1割から2割、将来的には3割となってもしかたがないと思う。

近々年金生活に入るので、介護保険の負担が今以上になるのは困る。現在介護士として働いていますが、今後、色々なサービスを受けていく事になる為、介護保険、福祉に関しても勉強していかなければと思います。

市民税、介護保険料が毎年収入に対し増え過ぎです。日本全体で議員・公務員が増え過ぎ（悪事も含め）庶民がバカを見えています。思い切った策を国、県、市が断行すべき時です。代議士を半減して下さい。

介護サービスの料金が高すぎるのでサービスを受けやすくなる料金設定を望みます。特別養護老人ホームせまい部屋に多人数おし込められている様に見える。ヨーロッパ等海外のホームを研究し参考にしてもらいたい。

料金が高すぎる。1000万以上の資金が有る場合援助金が出ない。2000~4000万は10年ちょっとでなくなってしまう。若い時からコツコツためた資産が老後数年で底をついてしまうことに腹立しい気持が有る。

私は74才で前々から不思議に思っていたのですが、年金額は上下差がないのに介護保険料は増額になったり、その年によって違うのはなぜなのでしょう。納得が行きません。どういうふうに計算しているのか知りたいと思います。

介護保険料が高くて生活が厳しくなっていく中で、さらに保険料が高くなるのは、生きていく上では、暗い気持ちでいっぱいです。確かに必要な財源がなければ介護サービスの質が低くなるのはわかりますが死ぬしかないですね。

少額の年金生活なのに毎年年金額が下がり、介護保険額や高齢者の保険額が上がり、これでは生活が苦しくなり、やっていけません。施設なんて入れません。何とか低額（引き下げ）の保険料、介護保険料を考えて下さい。お願いします。

年金の所得に比較して介護費負担が増加している。基礎控除額が120万から110万に減額されたため、平均年金水準線上にいる者は負担増に泣いている。特に配偶者の怒りはすさまじいものだ。（年金額に対する介護費の割合が高すぎる）

国民健康保険料も介護保険料も高すぎます。この先どうなって行くのでしょうか。人口減少や若い人の保険料未払いなど問題点が多く有ります。みんなが公平に負担し、制度を維持して行かなければならない、また制度の変更が早すぎます。

現状では、介護保険を使わない事を決め何事も自分で行って生活をしている。これ以上介護保険料の値上げを行う事は止めてほしい。個々が日常の生活を見直せば、少しは他人の手をわずらわす事なく生活出来る事がある事を知ってほしい。甘えは捨てる。

主人は要介護で有料老人ホームに入居しています。紙おむつ代がとても高い（2万円近い）。処分費+オムツ代との事ですが、市から何の補助もないのはどうしてですか？在宅世帯は、ゴミとして出せるし、月に1~2パック支給もあるとはとても不平等です。

団塊世代の高齢化と共に医療費の増大が見込まれ、健保介保料値上げを掲げているが、そもそも病気になるから医料費が掛かるので病気予防に関する豊食時代の食事の仕方、運動不足解消等、支援課担当の皆さんより効果的な広報や宣伝を考えて下さい。お願いします。

窓口は一つにしてほしい。あまりにも窓口が多すぎて利用しにくいと思う。現在利用していないので詳しい状況は分からないけれど保険料は今以上上げることは賛成出来ない。利用料を収入に合せて決めるべきだと思う。大変なアンケートですが結果報告もお願いします。

高齢者として若い人達になるべく負担を掛けたくないと思います、そのため医療機関は、本人の家族の希望により延命治療はしない、必要以上の検査、投薬はしない、又法律的には安楽死を認め、高額医療の保険適用をしない、高齢者（後期）の2割負担は当然と思う。

15年程前 母が他市に住んでいて認知症でグループホームに入所したが、介護保険の自己負担額が上限15000円と定められていて、又、オムツ配給もあり経済的に助かった、松戸市の現在の支援内容は知らないが、要介護者の収入に合わせた支援をお願いしたい。

介護施設が高くとも入居不可。安い所は入れない(順番待)。今母が施設に入居しているが、入所金800万円、月額13万も支っている。大変だ。私が入居する際はとも支払う事が出来ないと思う。年金の支払で入れる所(無理だよな)ないよな。今後どうなるか心配です。

現在働けるので大変助かっておりますが、年金だけの生活は今後不安です、介護保険料も上がる一方で、年をとるごとに医者代もかかって来ます。これだけ年寄が多くなるばかりで、国もやりきれないと思います。仕方がないなと思います、健康寿命を長く保てるように願っています。

役所は費用負担に頼らず、介護の量(内容)より自己負担にして保険料の一律値上げは反対です。おむつや備品代は本人や家族に請求すべきです。何でもサービスにするとムダや利用しようとする方法を考えます。何が必要で何がムダか、本人負担にすれば費用が減るはずです。

介護保険料について、少ない年金から引かれ生活保護者より少ない収入、不平等を感じます。高齢でも仕事がある事で健康維持管理にも役立つと思います。仕事場の開拓を広めてほしいです。国民年金でも安心して入れる施設の充実を希望します。このような機会を頂き有難うございました。

将来、高齢者になり動けなくなった時に、特別養護老人ホームや有料老人ホームの施設にお世話になる事を夫婦で考えていますが、年金(10万)では入居できません。先行きが心配です。今の所病気をしない様、夫婦、仲よく、元気で在宅が楽しみです。明確なアンケート調査にご協力できず、ごめんなさい。

保険料負担の増加が見込まれる中、今後のサービスと保険料負担をどう考えるかの選択肢に問題を覚えます。極端な表現をすると「負担増は仕方ない」か「サービス低下はやむを得ないが負担額を下げる」の二択です。(松戸市の財政を見直せば可能である)サービスを充実させつつ負担額を下げることをはっきり選択肢に入れるべきです。

お世話様です、これだけ大量内容のアンケートを集約されるのは大変なことと存じます。松戸市の未来のためがんばって下さい。年寄りになっても健康保険料と介護保険料をダブルで支払い続けるこれからの高齢者の負担はかなり重いものです。サービスを企業委託してコストがかかると保険料がどんどん上がっていく懸念があるのでとても心配な毎日です。

■ 介護認定

介護認定にバラツキがある様に思う。家庭事情もあるかもしれないが、どうしてこの人が介護の必要あるのと疑問を思う時がある。介護認定は厳正にすべきで、不要な支出はおさえるべきである。一方、特養老人ホームに入居を希望・必要な人が多くいるのに待機者が沢山いると聞く。改善を求めます。

介護申請の認定に時間がかかりすぎるように思います。夫に必要になり、申請したとき認定が下りるのに時間がかかり、その前に1と仮定して介護ベッドとか訪問医療、訪問看護とかの手配は受けられましたが、認定が下りたときは亡くなっていました。入院していた病院でこのような手配をいただきましたが、自宅で1人のときはどうなるかな、と思っています。

■ 介護事業の充実要望

老人ホームの増設。

緊急で預かってもらえる施設がほしい。

今よりも充実させてほしいと思います。

市役所の窓口がわかり易い所にして欲しい。

気軽に入浴可能な施設があると助かります。

今後高齢者が増えるので、特別養護老人ホームが増えることを望みます。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

老人ホームに入りたい時、スムーズに入れるようになって欲しいです。

高齢者の増加に対応すべく松戸市として公的施設の一層の充実を実現してほしい。

いきいき安心センターは、体操の活動が多いので、他の企画的な事をやって欲しい。

同居家族がいても、掃除や食事をして欲しい。特に出かけなければいけない時など。

特別養護老人ホームを多くして、貧富の差なく入所できる世の中にしてもらいたい。

もう少し年金のお金で入れる個室つきのホームがいっぱいできるといいと思います。

高齢者が益々多くなりますので、介護老人保健施設を出来る限り多くしてほしいです。

介護が必要になった場合には、速やかに入所できるような場所があるといいと思います。

大変なアンケート内容おつかれさまです。もっと介護施設が充実すると良いと思います。

私は、要介護の予備群でもあるので、市の福祉行政の充実、進化、さらなる発展を望みます。

認知症になってしまった時に入れる施設があり、すぐに入居出来ればありがたいと思っています。

今のところ自宅介護であるが、近い将来ホーム入居が予想されるので、施設の充実を望んでいる。

高齢な私が介護していると2人で倒れそうだ。特養に即入所できるようなシステムがあると助かる。

特養老人ホームの入所手続きをしても入所無理。何年もかかる（家族がいたらだめ）こんなシステムはだめ。

介護保険は高い。サービス付き高齢者住宅を増やしてほしい（安い所）。デイサービスが多いのに高い。

①ケアマネジャーさんの質（資質）に差がありすぎる。②松戸市の福祉関係のスタッフは事務的すぎる。

高齢者に対する福祉や支援をもっと充実させて欲しい。アンケートの量が多く、高齢者にとっては少し大変でした。

介護度5の介護や医療の必要な方専用受け入れのデイサービスや宿泊サービスをしていただける施設を検討してほしいです。

介護意識の必要性はこれから高めるべき課題と思います。なるべく安価で必要最小限のサービスが受けられると良いのかなと思います。

今は必要なくてもいずれ介護が必要な時がきます。低所得者でも介護付住居施設に入れる様に施設の充実を図って欲しいと思っています。

特養老人ホームの様な価格が安く誰でも利用出来る施設の充実と増えることを願います。年金生活者では有料老人ホームの利用の無理があるため。

デイサービスに通うには、まだ早い軽度認知障害、若年性認知障害の人が、参加したいと思える場所、仕事が出来場所が、あれば良いと思います。

介護士の質の低さ、人材不足で各施設の採用基準が低い事、教育・接遇マナーがマニュアル化。成年後見制度はビジネス化の傾向があり、信頼できない。

安心して生活できる施設、あたたかい人々に囲まれた施設、老人の尊厳を大切にされた施設の充実を望みます。今関係者は自分が入りたくないと言っています。

単身者の希望としては、市営住宅の様にケア付き高齢者住宅（食事は）があると嬉しい。民間より安く、年金でまかなえる位の金額で。今後絶対に喜ばれる対策だと思えます。

亡実母は、施設での男性介護者からの対応に嫌悪感をいだき、肉体労働の大変さは理解しますが、一女性としての扱いを希望します。私もその対応に嫌悪感を感じました。

自分が入所するなら。こんな施設に入りたいと思える様な終の住み家となる様な所を松戸中に作って頂きたいです。協力出来ることがあれば、協力させていただきます。宜しくお願いします。

現在94才母親が病院へ入院中です。退院後は、病院の方針に基づき、老健又は特養へ入所予定です。医療機関と関連施設を松戸市も充実させるべきだと思います、余り心配しておりません。

市営の介護施設を増やすべき。例えば、学校校舎の利用。技術者（介護技術者）の市としての採用。補助金、支援金等の不必要な支出を廃止。財政支出をもっと見直してスリム化すべき。

年金出来れば国民年金でも入れる施設を増やして欲しいです。介護保険は必要に応じて、多少の値上げはやむをえないですが、1年間使わない人には何%かでも戻るシステムはどうでしょうか。

施設の職員の充実に、もっと力を入れてほしいです。因みに子供が知的障害で通所施設のお世話になっております。母が特養のお世話になっておりますが、個々を、もっと見つめてほしいと思います。最大の視点はやはり職員の不足、給料の問題にあると思いますので、特にその点重視していただきたいと思います。

昨年未亡なくなった夫が要介護2～3となり、色々とお世話になりました。デイサービスなどは良かったのですが、最初のケアマネジャーが頼りにならず、夫がいよいよ大変になってからケアマネジャーを変えてもらいました。後者はとても親切で、車椅子や訪問看護もその方になってから利用することができました。もっと早くから利用できたらと思います。ケアマネジャーの質の向上に努めていただきたいと切に思います。

■ 介護・医療事業への感謝

親身に相談にのってくれるケアマネジャーさんがいるのでとても助かっている。

主人の介護にあたり、看護小規模多機能型居宅介護及び在宅医療を利用させていただき自宅で看取ることが出来感謝しております。高齢になりました私もこうありたいと思います。

現在、父親が特養老人ホームに入居しています。手厚い介護に感謝しています。介護職員の仕事の重要性を再確認しました、介護保険料をもっとアップさせ介護職の給料アップに期待します。

私の両親は共に3年前と2年前に90才で死亡しました。病院や施設の方々には感謝しています。ただ、各スタッフの仕事量の多さと給料の安さには。特に介護関係の人にはキツイですね。

訪問入浴をお願いしました。きちんと対応してくれました。本人も気持ちよさそうで満足して良かったです。おむつの交換は30分単位で時間をかけているので、これは本人が可愛相になり途中で取りやめました。

義父の介護にあたり、ケアマネジャーさんやヘルパーさんに色々教わり、とても良くしていただき助かりました。何の不安もなく介護ができた事、今でも感謝しております。とても良い制度だと思います。

以前介護中、ケアマネジャーさんに保険利用方法等助言いただき、感謝していました。年々、自宅介護も多くなっていくのでは？と思いますが、介護される人、する人双方に気使える人材が多くなることを心より願っております。

在宅介護で皆様に大変優しくしていただき本人も喜んで施設に出かけていき、自宅にも来ていただき私と娘達も安心する事が出来ました。今年の7月に亡くなるまで、御世話して下さった方々には本当に感謝あるだけです。16年間永い間ありがとうございました。皆様に助けていただいた事、助かりました。ありがとうございました。

私は後期高齢者ですが、まだ介護の世話にはなっていません。アンケートの大半はわかっていません。松戸市が高齢者にいろいろ支援していただけるなら、まず高齢者支援のプログラムの全部をパンフレットなどで配布すべきだと思います。ある程度の高齢者にその事が伝わった後に、今回のようなアンケートが必要だと思います。このアンケートの目的が、私にはよくわかりません。まず松戸市がやっている高齢者支援事業を先に市民に知らせる事が先だと思います。

■ 介護職員の処遇改善要望

施設の職員の給料が安すぎます。

看護師さんの報酬を上げ、残業をなくす。

介護職に付く方の待遇の改善と教育・訓練。

介護職、ヘルパー等の給料を上げるべきです。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

介護職の待遇の改善、働く人を増やすためにも。学習の場を。

介護士の給料を上げる、地位向上、オーナーの利益を消滅する。

介護職の方の待遇改善をさらに進める。介護施設の質の向上を進める。

まず施設職員の待遇改善をしないと人材が集まらないと思うし、良い仕事もしてもらえないと思う。

知人で入所している人がいるが費用が高すぎる。もっと入りやすい値段にしないと必要になっても入所できない。

介護保険が必要になった時にすぐに使えるようになればと思う。介護職の人の立場をもっとあげてほしい。給料夜間の仕事とか。

知人が介護の仕事をしています毎日が大変だそうです。時間外も多く給料が安いとの事。手当を何とか改善してほしいものです。

ヘルパー2級を取得していますが、給与が仕事の割に安すぎる。職員同志のコミュニケーションの取り方がたりない。介護者は大先輩であり物ではない。

これからは高齢化が進み、ますます介護施設が必要になると思いますが、仕事が大変なわりに給与が悪いのでなる人が少ない。行政としても介護職の待遇を考えるべきだと思います。

今は、自分のことは全て自分で出来るが、先のことは分からない。いつ介護が必要になるか心配だが、自立できる様に努力をしたい。介護職の待遇が、今より少しでも良くなってほしいと思う。大変な仕事だから。

進む高齢化社会と現代の家族のあり方から、これらの問題はますます重要な課題となります。専門職として携わっている人達へのそれ相応の手当が施されることが大切だと思います。公の福祉事業の充実も問われます。保険料の負担は限度があります。

介護職の給与を中心とした待遇改善は必須条件。早急に一般の職種と同程度かそれ以上にする。介護サービスの点検を定期的に行い、無駄なサービス等の削減をしてもらいたい。例えば、これだけ配食サービスが増加した環境で、個々人の食事を作るサービス等は無駄です。介護サービス介護業界の改革は介護業界だけでは無理なので、第三者を交えて検討すべき。

■ 広報

施設の場所とかの情報を知る機会がない。

高齢者に対するサービス情報が届いていない。

介護保険のわかりやすく利用しやすい方法をお願いします。

高齢者向けのサービスのパンフレット等有れば欲しいと思う。

公報まつど、その他のお知らせ等を詳細に読まなければと思いました。

オレンジ声かけ隊長“ゆーかりくん”のアナウンスを強化しましょう。

高齢者保健福祉や介護保険に関する情報知識を積極的に修得していきたい。

福祉や介護などについて分かり易い資料などが高齢者に届くと良いと思った。

広報まつど等で目の付きやすいよう大きく広報されますよう願います。

介護を要する年齢になりましたので、広報まつど等、情報を収集する様に努めます。

新聞をとっていない為、広報まつどを町内の回覧板に入れて頂くと有りがたいです。

制度等を広報するにあたり、出来る限りわかり易い言語で知らせて欲しいと思います。

高齢者はホームページが見る事が出来ない。紙面の文書が必要。中道の精神を学ぶ事。

市役所、支所等が細かく発信してほしい。すみませんアンケート少し大変でした。

すべてのことについて、わかり易くまとめた総括書がほしいですね。有料でかまいません。

介護保険サービスについて、知らない事が多かったので解りやすく、広報をお願いします。

認知症、介護などの相談は「広報まつど」に記載されている程度しか知らない、必要時に習得したい。

知らない事項が多かった。介護が必要な年齢環境にならないと、取組まない、引続き広報をお願いしたい。

介護保険料は有無もいわず徴収されているのですから行政面での使途・収支などもっと公にして欲しい。もっともっと情報を。

高齢者が今後増加し、介護の必要者も増大すると思います。対象者になった時、容易に相談できる相談ツールがあれば助かります。

よくホームページで、と聞いたり、読んだりしますが、できません。広報などで特別ページを作っていただくことはできないのでしょうか

問13(7)サービス及び情報収集における、6ながいき手帳、7松戸医療機関マップ、8ハンドブックはどこで取得出来るか知りたい。

高齢者保健福祉や介護保険に関して、詳細な知識がありません。広報まつど等で情報提供していただければありがたいと存じます。よろしく。

松戸に住んで40年。年齢も70才を越え先行きが心配な毎日です。公的な介護が分かり易い資料を作成して下さい。宜しくお願いします。

チラシ広報の入る定期新聞は購入していないので広報を手に入れる(配達してくれる制度)があったと思ったのでネットで検索したいと思います。

年齢的に思いあたる事が多い中、特に介護保険サービス等の内容が良く理解出来ず、広報等にシリーズ化して載せて頂きたいと存じます。

高齢者福祉に関して、公共機関が携わっている仕事(職種)がこんなに多くあるとは知らなかった。市民に対する周知・啓蒙がもっと必要ではないか。

自分の地域の「地域包括支援センター」の住所地番、電話番号等何に掲載されているのか?(松戸市生活カタログ、市民便利帳)を見ても載っていない?

さらなる広報活動と介護職の給与等の待遇改善を進めてほしい。また、今まで介護を受けていない人の保険料減額など差別化を考えても良いのではないのでしょうか。

松戸市は認知症になっても安心して暮らせる町としてアピールされているだけあって充実していると思います。表面化されない課題は多いと思いますが頑張って下さい。

高齢者は、情報を知るのが、難しいことが多いので、ホームページ、チラシ等のみではなく、個別の訪問がよいと思います。人と話すことにより、お互い理解が出来ます。

新聞を取っていない為、市の広報が入ってこず、市民センターまで取りに行かなくてはならない。駅やコンビニ等に置いてほしいです。情報が届かない為知らない事も多々あります。

これまでは、必要のないまま無関心でしたが、必要となる日が近いことを思い、関連資料・知識の収集が必要と感じました。関連資料のご提供及び入手、閲覧方法のご教示をお願い致します。

現在新聞などを取っていませんので松戸からの広報などが手に入りにくくなっています。町内などから配布があれば良いと思います。支所に行けば置いてありますが、遠いのでもし宅配があればと思います。

人生100年時代と言われる中で元気で自立できている高齢者ばかりではありません。介護が必要になった時、すぐに情報が得られ、サービスを受けられるように、詳しい内容を随時ながしてほしいです。

現在後期高齢者でありこれから間違いなくお世話になると思いますが、今回のアンケート内容を読んでみると無知で無関心でした。これからは広報などの記事に興味を持ち、催しに参加してみたいと思います

近い将来、要介護状態となった時が一番不安である。制度の情報や介護保険の利用方法等不明な点が多く、心配である。もっと広報の充実を行って欲しい。又、自分自身の健康リハビリへの努力も必要と感じた。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

地域活動については、地域の人が多く参加出来るよう、どのような活動があるのかを私達が知る術がほしい。介護については、まだ自分がその立場に来ていないのでまだよく分からないし、知ろうとする興味が高まらない。

アンケート調査を進めていても知らない事だらけでビックリしている。友人、知人に聞いても同意見で。松戸市は福祉、介護事業に関するPRが欠けているのではないかと思う。これから益々施設等にお世話になる人が多くなるのに、税金を何処に使っているのかと思うと情けない。

今まで高齢者保健福祉についての知識を得ることがなかったのですが今回のアンケート調査でいろんな施策が行われていることを知りました。今後も広く市民の皆様にご広報まつどなどを通して、情報を多く流していただき市民の皆様にご理解していただけたらなお一層よいことと思います。

介護保険の今以上の負担は正直つらいです。せめて現状維持にして頂きたい。詳細はホームページでよく耳にしますが、パソコン、スマホ持っていない年寄りはいらざる。考えていただきたい。市のスピーカー放送がすごく聞きにくい。もう少し聞きとり易く出来ないものではないでしょうか。

私は72才ですが、元気で、スポーツ、趣味で忙しい毎日です。今回アンケートを記入して見て、地域共生社会の構築に、お手伝いが必要である事を認識しました。知らない事が多く、自分で情報を入手したいと思いますが、まずは一般に知らせる広報の充実が必要と思いました。

市の取り組みとして高齢者保健福祉や介護保険に関してのPR不足。身近に要介護者が出たら、民間の事業者には頼らないといけな思っていた。市が、今回のアンケート内容のごとく高齢者に取り組んでいたとしたら、小生の勉強不足。感銘を受けた。松戸市の社会福祉は、もっとPRするべき。

高齢者に関する現象別問い合わせ一覧表を作成願いたい（ゴミ処理分別表の様な形式）。社会保険に関する世代別負担等々が言われているが、そもそも年金等は積立方式であり、この検討が国として望ましい経済成長が十分に達成出来れば財源は確保出来る。成長を粗害する消費税は地方自治体全体で反対すべきだ。

実際に要支援や要介護にならないと色々なサービスがある事がわからなく、支援センターもどのように利用したら良いのかも主人が要支援になるまでは知りませんでした。できることならば事前に防災ガイドのような小冊子等で簡単でわかりやすいものが自治会等の回覧などで配っていただけると良いと思います（高齢になると市役所などに取りに行けない方もいるので）。

介護保険以外で受けられるサービスの種類や窓口などの一覧となった冊子があれば、高齢者のお宅に配って頂けると理解しやすく利用しやすいと思います。また、電球とり替え等、高所での作業や祖大ゴミ出し等重い家具の移動、一時的体調不良時の介助など、有料でも良いので気軽にお問い合わせ出来るサービスがあれば、保険を使わなくとも長く自立して暮らせるのではないかと思います。ちらしや広告などで便利屋さんにお問い合わせするのは不安をとまいませんので。以上母を介護して思っている事です。

現在は元気ですがいざという時には慌ててしまつてどこに相談したらよいかわからなくなると思っています。思いつくのはかかりつけ医、市役所の高齢者支援課、地域包括センターでこれだけはおさえなければ思っています。過去に民生委員としての経験があり多少の知識はあるとは思っていましたが、この機会に改めてホームページを開いてみたところ、こんなに細分化して取り組んでいるのかと驚きました。それにしても市民に向けてのピーアール、周知徹底はイマイチなのでは？ホームページなど見ない人も多いと思います。

■ 現況報告

生活が苦しい。

介護関係が無知と思った。

既に入院中。（14年間）

年金は一度もかけていない。

1人暮らしのため毎日が不安。

具体的な内容が分からない。

要介護者は現在入院中です。

今は元気なのでわからない。

問について理解できません。

ケアマネジャーにおまかせ。

妻は統合失調症で現在入院中。

どんなサービスが受けられるのか。

主人も私も1回もつかっていません。

今現在、実感なくよくわからない。

普段の交流がないから分かりません。

現状では回答に迷いや即答出来ない事もある。

自分が元気なので全体的にあまり分からない。

何とか自分でできるので、まだ実感がわきません。

自分が介護が必要になった時でないと分からない。

必要な介護を受けられない人（義母）がいた。

直接、関与していないので、わからないことが多い。

これからお世話になると思います。今は元気ですが。

調査結果は市民に有効にフィードバックして欲しい。

まだ実感が無いので考えられなかった事が多かった。

意味がわからなくて答えられない所が多く書けません。

介護保険について、何にも知識がありませんでした。

現在97才の親（一人暮らし）をどうするか思案中。

高齢ですが仕事していますのでまだ関心がありません。

今独居で病気なので答えられない事が多々ありました。

統合失調症で現在入院中 三郷市・尾内内科神経科病院。

多忙の中、とても時間を要しましたので役立ててください。

入所許可がおりない？短時間で入所出来費用も安いこと。

今回のアンケート調査結果はどこかに公表されるのですか？

必要な時に、必要な支援を検討できる環境作りを望みます。

保健福祉介護保険について知らないことが沢山ありました。

介護について、福祉についての知識のなさに驚いています。

高齢者保健福祉の制度のことを一から勉強したいと思った。

居住している松戸市のこともっと知らなくてははいけませんね。

今は二人で介護なしで生活出来ていますが以後どうか、わからない。

「何とかなるさ」から抜けられない。これではいけないとは思う。

まだ、そのような立場になってないので知識がない事を感じました。

現在、介護や認知症の人が身近にいないため知らない言葉が多い。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

自分の身体の事は本人自身が毎日考えてすごす以外はないと思います。

アンケート調査の回答が遅延しました。申し訳ありませんでした。

自分が介護を受ける場合、受ける（どのように）手順がわからない。

高齢化が進み大変な事ですが、まだ健康なので充分なお答えが出来ません。

自分はまだ動けるので実感がなくアンケート協力もできませんでした。

知り得ている事項が少なく、アンケート回答が乏しく申しわけありません。

高齢者保健福祉や介護保険などの認定がなかなか難しく大変です。

松戸市に転居して来て10ヶ月あまり、市のことはよく分りませんでした。

年末に届いた為いそがしさにかまけ返信が遅れ申し訳ありませんでした。

今は元気で趣味で週4日出かけていますのでまだ介護の事がわかりません。

私は、現在パーキンソン病を患っているのであまり協力できませんでした。

自分の両親は20年以上前、自宅で介護サービスを受けていません。

現在は介護を必要としていないので、これから先の事はまだ実感が無い次第です。

今は何でも一人でやっていますが、年齢を重ねるとそうもいかなくなるでしょう。

現在の所必要としていません、必要となった場合意見など聞きたいと考えています。

介護保険の破綻はなぜ？介護保険はなぜ高い？介護施設に入所できないのはなぜ？

行政で福祉や介護のことをやってくれるのは良いが、そこまで通う交通手段がない。

高齢者保健福祉や介護保険などあまりにも知らないことに勉強不足を感じました。

今は健康なのでその時の状況でどういう施設に入るか、在宅で介護わかりません。

このアンケートが今後の高齢者福祉事業介護保険等に生かされ向上する様望みます。

現在まだ介護に対して、現実的ではないので、答えが当てはまらない回答がありました。

私は、義理の妹を介護しているのでデイサービス、ショートステイを利用しています。

良くわからない所がありましたので丸をした所もわからないままにしたものもあります。

現在は健康なのであまり気にしてないことが多かったです。勉強不足だと感じました。

現在は元気ですので特に介護について関心はない、ただ買物については遠くて困っている

大切且つ身近なテーマにもかかわらず、自らの関心が薄かったことを気付かされた。反省。

特別意見はありませんが、自分がその年齢（介護される時）の時に大変重要だと思います。

自分は現在健康なので、考えた事がなく、わからない部分が多いと感じました。

ほとんど感心がないことが多く、誠に申し訳ございません。全て配偶者に頼っています。

今のところはデイサービスとショートステイの利用で十分です。ありがとうございます。

外出先での排泄が大変でした。下痢をしたり便秘をしたり施設へ行くのを大変いやがりました。

アンケート見ても介護をした事もないし、された事もないので良くわからない事が多かったです。

1月に70才になりましたが、現役で働いています。介護等なかなか真剣に考えられません。

介護の知識が低いことを実感しました。市の刊行物を注意して読むようにしたいと思います。

現在歩行が困難、自分の事は今のところ何でも出来ます。15分位は歩けます。少し休んで又歩く。

高齢者（80才以上）になり、個人に宛に情報を流していただきたい。広報では読まないことが多い。

とにかくいつまでも元気にさせるよう宜しくお願いします。天国へ行ってみたい日帰りです。

配偶者が介護を必要になる可能性がありそうなので、必要になった場合の手続きなどを知りたい。

高齢者保健福祉や介護保険に関して、まだまだ知らない事があまりにも多すぎると思いました。

私も70才でもう13年介護しています。施設へと思うが、やはりお金の心配です。疲れしました。

アンケートを提出するのを忘れていました。もう遅いかもしれませんがお役に立てればと思います。

介護していた（妻）が令和1年11月25日に死亡した為、現在は正直な処「ホット」しております。

私自身が後期高齢者です。満足な答えが出来ず。ある程度年齢を下げてください。

高齢者介護などを質問されてもその立場になってみないとわからない事ばかりで、戸惑うばかりです。

夫婦共幸いに元気で医者のお世話になっていません。このアンケートに適確に答えられませんでした。

ほとんど介護の必要がない、本人のやる気がない、ほとんど短気、おこりっぽい。やさしくない。

現在健康であり日々散歩等食事等に努力している。今後は分かりませんが、現在は夫婦とも元気である。

今現在も仕事をしており、介護という言葉が、ピントこないです。車で1時間程かけて通勤しています。

福祉や介護は、今は健康なこともあり現実味がなく、今すぐに興味を持てる事ではないのが本音であります。

○をつける所が多く項目があり大変でした。明日は我が身と思いつつ、知らないことが多くありました。

後期高齢者となり、国民健康保険額も高くなり、病院通いも増え、今現在はとても生活しづらく感じています。

現在は元気で介護は必要としていませんが、近くお世話になると思います。その時はよろしくおねがいします。

聴覚障害のため夫婦のコミュニケーションもうまくいかず不安。夫は聞き下手で怒るので不安。金銭問題もある。

まだ先の事だと思ひ感心がなかったが、アンケートを書いていると介護についての知識が無い事に気が付いた。

近所の特養をみていると普段元気に暮らしているのに送迎バスを使っている。むだに金を使っていると思う。

今は健康でいるので先の事は何もわかりません、あまり考えてもいない。少しは知っていた方がいいのかな。

娘と同居していますが、朝6時から夜8時まで、1人住居です。どのような手助けがありますでしょうか？

10年も自宅から働きもせずに娘がいる事で大変困っている。仕事に出て、自分のお金を持って自立してほしい。

83才になりましたがあまり深く考えた事がありません。お役に立てましたでしょうか。ありがとうございました。

介護保険の取りあつかいがわからない人がいます。町会の役員の人で高齢者に対して話をしてくれるといいですね。

「幼児虐待、年寄虐待」の嘆かわしい風潮だけは現に戒めたい。（幼児教育、学校教育、社会教育全てを通して）。

現役多忙で有難い反面、福祉介護の知識が少なく、いざ自分が対象になった時どうしようかとの思いを強く抱きました。

高齢者が安心して暮せる松戸市にしてほしい。安心できるとは多方面からのチェックがきく。（一方向からの支援でなく）

第2章 一般高齢者調査 自由回答

今まで介護に関して考えたことが無かった。市の活動が理解出来る様に、日頃、目にふれるようにするといひと思います。

自分の母親の介護の時少し勉強しました、ケアマネジャーによって、対応が違うなど感じました。次は自分の番かな？

夫が認知症（初期）で、通院以外に外出をしないので足腰が弱くなり、通院の時に車椅子が借りられると良いなと思います。

実際に介護が必要になった時、どのぐらいの介護をしてもらえるのか、内容が全くわからない。（住む所、介護の方法等）

来年は80才になりますが、だんだん物忘れもしますので心配です。ひざも悪く、動作もにぶくなって、気になる毎日です。

まだ介護が身近に迫っていない為、実感がわかない。今後必要になった時、今とは考え方が違って来るかもしれないと思います。

今はまだ仕事もあり、やりがいもあるので介護など具体的には考えられませんが、将来的に考えなくてはならないと思っています。

65才で仕事が無くなり、人に合うのも面倒に。認知症も有るかも？運転もやめた。アンケートも正確にかけたかわからない。

現在民生委員として7年目に入りますが、アンケートに記載された制度が分かりません、是非この様な内容の説明を頂きたい。

現在85才ですが毎朝健康管理のため整理運動しています。できる限りテレビは観ないで、新聞書籍ラジオで健康管理しています。

現在は介護がまだ現実の問題ではないが、どこの家庭でも起りうること。だがまだ実感がわかない。それではいけないと思いつつ。

高齢者福祉サービス、介護保険情報等に余りにも関心がなさがりました。参考になりますでしょうか。どうぞ宜しくお願い致します。

介護が必要になった人の事を考えると家族の方は大変です。仕事を辞めたり、休んだりともっと家族の方にも力を貸してください。

今のところ、認知症や介護を意識する必要がないからか、それらに対する市の取組については、なにも知らなかったことがわかった。

質問に適当でない項目や具体的に分かりづらい文章があった。質問に当てはまらないものもある。更に質問事項を良く検討して下さい。

各町会長の方達と高齢者支援課の密接な関係を保ち、独居者を見守る体制を今後続けてほしい。民生委員の方々の活躍を期待したい。

松戸にて来て、良かった。他人事と思っていた自分も終活を思うと大切なことですね、年齢がいくと意固地になり、困ったものです。

近い将来、自分も、介護される側になるだろうと不安はあります、今娘が、介護職に就いていますので、情報は種々聞かされています。

あまり役にたたなくて、そして参考にもならず、すみません。いろいろ思うことはありますが文章にはなかなか。

現在はまだ働いていますし、市へお金を払っていますが、いずれお世話になる時が来るのですね。詳しく説明された書類があればと思います。

両親を若くして見送った為、介護の経験も調べた事も無いまま、自分も66才となり今度は自分がと、少々不安になってきたところです。

現在自分の事は出来ているので介護や施設の事については考えていません。お役にたたないと思います。これから少しずつ、勉強します。

福祉、介護と言ってしまうことは大変むずかしいです。個々それぞれの人生を生きてきた上で、主張がある事に制限することが大変つらいです。

自分が少ないながら収入があり、介護を受ける身ではないが、これでオムツを買ったり介護サービスを必要とすると、まず経済的に困ると思う。

私や家族が介護の必要な時は、どこに話せば一番良いのでしょうか？日々の生活を十分行えている今は、あまり考えた事はありませんでした。

私本人が自分の事はほとんど出来ます。人様のお世話は出来ませんので十分な回答になってはいないと思いますが、ご苦労様でございます。

私が両親を介護していた7年前よりは、現在の方がずいぶん介護施設も充実していますし、考え方も変わって来ているので良い事だと思います。

現在は元気にしていますが、こればかりはいつ歩けなくなるか、寝たきりになるか解りません。その時は周りの者と相談する事になると思います。

高齢独身者には親の介護はむずかしい。年金も少なくパートをしなければ食べてはいけない。ゆえに特別養護施設が身近であることを望みます。

福祉・介護・知らないことが多いです。東京に住んでいた、親の介護をしました。少しはわかるとは思いましたが、わからないことが多いです。

アンケートの集計はいつごろで、どんな風にまとめられ、これによる対策はこれらの物が出来ました等の結果は、どこで知る事になるのだろうか？

現在健康ですので当事者として考えられません。健康維持を願うことだけです。これからは、皆、自立して生きる老人でありたいと思っております。

生活苦で毎日安いパートで週6日働いています。わからない事が多すぎます。生活苦でボランティアなど出来ます。保険料も又高くなり、大変です。

今は元気で歩いていますが、歩けなくなったらバスの無料パス（年に何日か）や老人が外出出来る様、タクシーの利用などと良いと思います。

近所で介護人が世話をしていますが、耳の遠い人（補聴器無）がいる。この人はやめてもらいたい。情報がもれています。特に大声で話をしています。

現在は自分の事は出来ますが、何時出来なくなるか心配です。85才も過ぎたら市の方から時々現在の様子の問合せなどがあつたら心強いと思います。

今後、介護が必要になった時、家族に迷惑をかけないと思うが、お金がないと施設にも入れない。収入面で格差があり中途半端の人は、行き場がない。

いろいろな意見が出ると思うが、必要と思われるものは実現してほしい。自分は要支援、要介護の認定を受けていないので、知らないことが多かった。

前にもアンケートに協力したこともありましたが、その後どう活用されたかについてフォローを感じないが、十分に反映されることを望みたいものです。

介護高齢者、如何に大変な事が分りました。この先自分がどの様になるか、不安に感じました。又特別養護施設に入居になると大変な事がわかりました

母がサービス付き高齢者住宅に住んでいるが、認知症の症状が重くなり、特別養護老人ホームの入居を希望している。見学し、申し込みをしたが連絡はない。

現在は主人に生活を手伝ってもらって生きているが、先にいったら大変だろうと思う。介護をよく考えなければならぬ時が来ているとつくづく思います。

スーパーなどで買物をしていると、かなり歩行困難な高齢者が、ひとりで買物に来ている、介護サービスの事を知らせ、利用出来る様になると良いと思う。

介護保険について、あまりに知らなかった自分におどろいています。まだ、お世話にはなっていませんが、その時がきたらすぐ役所の方に相談致します。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

自身が高齢化していく中で、介護保険等の情報収集の大切さは理解しているものの、仕事に携っているので、どうしても業務への優先度が高くなっている。

このアンケート調査の結果が反映される町づくりが実施されることによって、高齢者が最後まで安心して生活できる松戸市であることを心から願っています。

とても興味深くアンケートさせていただきました。現在は健康ですが近い将来起ることを考えると他人事とはとても思えず、身につまされる思いがしました。

夫婦仲が悪く、話も必要でない限り無視している状態ですから、介護が必要になっても面倒みたくはないですが、金銭的な事もあり主人の出方次第で変わります。

老老介護で疲れ果ててというニュースを見ると、この先、他人事で無いと思ってしまいます。かといって施設に入所出来ないと思うと、とても不安になります。

団塊の世代の者ですが若い頃は金のためと働かされて、休む時間もなく、今は歳をとり年金がどうか、医療費が重むとか叫ばれながら生きているのは辛いです。

高齢者保健福祉、介護保険のアンケートで知らなかった事が多く、ただアンケートを見るだけではなく、定期的に、わかりやすく教えて頂きたいと思います。

この数カ月、自分の病に向きあう日々のため、適切な回答ができませんでした。お許し下さい。今後とも、こうした市民の意見に配慮した市政を期待します。

そろそろ真剣に考えなければいけないテーマだと思っています。まずは情報収集からと考えています。松戸市、頼りにしています。よろしくお願い致します。

介護サービスに何があるのか、充分分かっていない。セミナー等を多くし、周知を図る必要があるのではないか。自身、将来の自分の介護について心配である。

介護、看護を続けていた配偶者が昨年夏に亡くなりました。体重減少等、多少矛盾した（健康と）回答があるのはその為です。精神的な影響はまだ続いています。

現在迄介護経験がなく、様々な制度があることを知らずに過しておりました。このアンケートを機に目を向けていかなければならない大事な事と思いました。

私は現在76才3ヶ月です。毎週月、木はシルバー人材センターの仕事、火、金は卓球クラブ、土曜日10:00~12:00フォークソングを楽しんでいます。

オレンジ隊で以前勉強させてもらいましたが、何か活動するのもこんなので良いのかとか、職員皆様の説明や行動をみていて不安や心配が目につき続きませんでした。

介護保険料は高いとは思うものの、いざお世話になるようになった場合は、ありがたいと思います。年金収入のみの者にとって、又、若い方々の将来納付金が不安。

主人、私の両親はみな見送りました。こんどは自分達が近づいて来ます。食事、体操、友人との交流と気をつけていますが、実際の状態になるかはわかりません。

事件が起きなければ警察は動かない。被害者が出なければ市は動かない。すべて後手・後手。なぜ被害者0人を目指さないのかな？お金の使い方を考え直すべき。

銚子市で公営住宅の退去を迫られた母子家庭の母親が、自分の娘を殺してしまった事件を見聴をした時、松戸市はなんて弱者に優しい市だと思ったことがあります。

介護老人保健施設、特別養護老人ホームを希望してもすぐ入所できないのが現実の様です。年金受給者が頭金なしでも入所できる所が増える事を切に願っています。

高齢者は介護保険料金等高額と聞いています。ケアマネジャーの訪問で時間が短か過ぎると聞いています。民生委員で一人暮らしに相談いってもある程度しかないようです。

高齢の母（北海道在住）の面倒を見る為、一月おきに2週間程度往復している。時間的、経済的負担が段々大きくなってきている。効率的な対処法がないか模索中。

介護の経験上、アンケートでは答えられないことが多かった。このようなアンケートで何がわかるのでしょうか？介護年数が多いと一つを選ぶことに抵抗があります。

難しいアンケートでした。情報を知った者でないと答えられないものも多く、逆に、知らないで答えたものに、どの程度意味あるものなのか、やや疑問に思いました。

自分自身が、まだ介護や認知症については、身内にいない為、身近で具体的な事柄として考えた事が無い。今後は大いに関心を持つことは大切であるとは認識している。

圧迫骨せつ後身体が曲がったりお腹に力がはいらなかつたり杖をつかっていますが、頑張ってデイに通っています。日常生活は主人の手助け、車の送りもしてもらっています。

健康管理（食事、運動）が第1、現役時代から駅や会社で階段を使い、義母のために始めたスムージーを15年間毎朝飲んで、サプリメントは一切不要の生活を送っている。

自分も高齢者となり、すべての問題が身近に感じられます。出来る限り、応援する側でありたいと思いますが、支援をお願いする立場となった時は感謝をしたいと思っています。

現在は家族に介護を必要とする者がいなく夫婦でまだ先が長い為、再び職場復帰を考えています。看護師ですの、自然と高齢者の支援につながる内容になると思います。

他市町村などで、コミニティバス（100円で）が運行しているところ沢山あるけれど、私のところは路線バスが走行しているためか、ない。松戸迄270円は往復の金額は高い。

現在は元気でも、いずれお世話になる時が来ると思います。未経験でもあり、余りに無知なのに反省させられます。もっと関心を持って生活していければと改めて思い知らされました。

まだ自分も回りの者も健康なので、他人事としか思えず、情報を聞いていても、右から左へ抜けています。今後、必要になった時の為、少しは関心を持つ必要があるのでしょうか。

いずれお世話になると思いますが、今現在日常生活が出来ているので、自分が必要になった時に判断で決めて、今はよく分からなくて一部しかご協力出来なくてお許し下さいませ。

高齢になると物忘れが多くなります。年齢によるものが認知症を発症したのか、健康診断で検査できると良いですね。自発的に、精神科に行くのは、なかなかできないと思います。

高齢者でも努力によって一人で元気に生きている人を沢山知っています。介護保険を全くつかっていません、そのような人達には何か「ごほうび」を差し上げてもいいと思います。

認知症予防のためのイベントは多く見られるが、認知症の夫と共に気軽に参加できる雰囲気のある所は少ない。必要な時に何時間か預かってもらえる託児所のようなものがあればすごく助かる。

年金生活をしている者にとって、高額な施設は遠く、年金の範囲以内で預けて出来る施設があれば良い。これからは、病院にかかる費用も2割負担になるし、先が思いやられます。

同年齢（70才）の配偶者にはこの調査票は届いていない。理由があるのだろうか。このアンケートを今後の仕事に役立ててください。ご苦労さまです。

私は病院で看護助手の仕事に付いた時、患者の中には要介護の患者がいたので大変な仕事を経験しました。要介護者は、わがままで感謝の気持を持っている人はほんの少数に過ぎません。

まだ仕事をしているので、このような事の活動についての知識がないのが実情です。さしせまらないと情報収集しないからだと思います。徐々にそんな歳になってくるのだと思います。

いつ自分に介護を必要とする時が来るのか考えると不安ですが、今介護を必要とする方の食事の用意は出来ると思います。毎日、ジム通いをしているので時間の都合が付けば大丈夫です。

私自身足腰が悪く整形外科に通院しており、外出、買物すべて主人が車で送迎してくれていますが、主人も高齢の為いつまでも出来ませんので交通手段がもっと便利になれば嬉しく思います。

現在は、介護が必要ありませんが、必要になったときもっと真剣に考えると思うのですが、全体を見られるようなアドバイス書面があるとありがたいと思う。保険に関しては判りません。

自分も松戸市シルバー人材センターより特養に2年間お手伝いに行きました。自分、入所する年齢になって始めて、その大変さがわかりました。なるべくお世話にならないよう頑張りたい。

まだ自由に動けるのでいろいろな介護のサービスがある事を知りませんでした。これから先介護が必要になった時、これらのサービスが安く受けられて相談する所があれば心強いと思います。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

食事の支度が困難な時に、宅配給食を申し込める様な制度があれば利用したいと思っているが、（近くであれば）手続きが面倒でなければ、その時々で体調不良の時など、食べる事が1番だと思う。

必要ではあるのですが、ベッドにくくりつけられたりするのを見るのは、とてもつらいものがあります。お見舞いの時は離されてはいますが、手首が赤くなっていたり、つらいですね。

昨年70才になり、まだ自分では、何でも出来るという気持が有り、このアンケートを読み、色々な人が生活している事がわかりました。気持を入れ替え、残りの人生を生きていきたいと思えます。

問11(2) サービスコース(5) 介護の区別 問14(1) 名称について、知らなかったと回答する問いが多く難かしすぎる設問が多い。単純、明快に回答出来たら悩まずに済んだと思えます。

現在、家売って、高級シニアマンションに入りたいと思っていますが、近くになく、探しております。できるなら今の家で暮らせる事が望みですが、介護が充実してない現在、無理と思えます。

大変困難の多い業務と考えています。需要の高まりに応じて、保険料も引上げられるとスムーズに活動できるのですが、自己主張をする方が多く、難しいですね。ご活躍を祈念しております。

補聴器を使用している者です。色々な会合講演会の案内があるが、難聴のため出不精になり、だんだん認知症になりそうで不安です。何か良い方法が。難聴者同士の集まりがあればと思えます。

本人が元気なうちに、家族と話をしておくべきと思う。私はひとり暮らしのため、子ども達に自分の介護などについておおまかであるが話をしている。認知症については認識されていないように思うが。

今はまだ健康で充分動くことができるので介護医療等についてあまり関心はないのですが、もう少し年齢が進むと強く関心を持つかと思えます、このようなアンケートが何年かに1度あるといいです。

私は既に高齢者保健、介護を受けなければならない年齢になり、又徐々に体力の老化も目立ちます。知らないことばかりですが、より勉強してお世話になったり、お世話をさせてもらいたく存じます。

今76才主人81才。自分が80才を越えたらどのようになるのか、主人は耳が遠いので大きな字を書いて連絡している。まだ二人共動けるし、外にも出られるが家の中の掃除が今できないので努力中です。

現在、施設で母が暮らしています。とてもよく面倒をみていただいています。北松戸元気ホームです。自分の時も同じような看護が希望ですが、自分の時には費用との折り合いがつかないかと思えます。

私の兄は介護4で一人暮らしです。5年待つて特養に入所できると思ったらダメでした。月、17~18万必要で14万の年金で、支払は無理です。財産は0です。本人の努力が足りなかったのも事実です。

設問量が多く、疲れました。介護保険料は年金のみで生活している場合は大きな出費となります。高齢になれば雇用先も少なく、日々の生活に負担が生じます。政策課題として一考を願いたいと思えます。

自身・配偶者共に「高齢者」意識が低く「介護」に関しては、まだピンときません。配偶者はまだ自営で仕事をしていますので二人にとっては、「免許返納」をいつにするのか？今のところ問題です。

現在66才になりましたが夫婦（妻65）共まだ元気なため、上記の事に関してはまだまだ関心興味があうすい現状です。今後加齢と共に様々な情報が必要になってくると思われるので市の様々な取組に期待します。

①特別養護老人ホーム②介護老人保健施設③グループホーム④サービス付き高齢者住宅⑤有料老人ホーム①～⑤のそれぞれの違いがわかりません。たとえば費用は？入所の相談は？施設の中の違いなどです。

今まで、自分自身でなんとか生活をして来たのでこの書類を見せていただいて、とても幸せに思えます。これからの自分ですが今のところ分らない事だらけで何のお役にもたたく申し訳ございません。

現住はスポーツクラブに行って日常生活をしていますが、年齢的にそれほど長く動く事も大変になって来そうな気がします。無理をせずに姉の13回忌をさせていただきたく、頑張っていきたいと思えます。

今は問題として感じませんが、その後必要になると思っております。充実した社会保険制度の確立を願っております。少子化の中にあって困難な時代に移っていますが、安心して余生を過ごせる社会であって欲しい。

老々介護は不可能です、入居施設を増やす、又は民間施設への補助金を増して、入居希望者の待ち時間を短縮して頂きたい。最後の日まで人としての尊厳を守って頂ける場所人材の育成をお願いしたいと思えます。

83歳一人暮らしです。自分で生活が出来なくなった時、施設を利用したいと思っています。施設の内容の違いを知りたいと思っています。①特別養護老人ホーム②介護老人保健施設③グループホーム④サービス付高齢者住宅。

現在は20代後半の息子と二人暮らしで家事全般しているが、将来それができなくなった時、今の住まいにいられるか（訪問介護など受けて）それとも施設に入る様になるのか心配。施設も少ない年金で入れる所があるのか。

いつか自分も要介護になるか分からない年齢となり現在72才。今現在はお世話になる事項は少ないですがこれからも市の係と常時連絡のとれる（出来れば文書等で）体制で有ってくればこれ以上なく安心となります。

現在夫が前立腺ガン、ステージ5、プラス多発性骨転移との病名で今のところホルモン治療で自宅で自分のことは、手助けなくすごしていますが、これから先色々大変になると思いますので色々参考になりました。

介護経験もなく、自分自身もまだだと考えている。あまり老後の事を深く考えたくないと考えている。その時がもうすぐ来ると思うのが暗くなってしまいうのであまり考えないようにしている。勉強不足で申し訳ないです。

歩けること、本に興味があること、健康麻雀月8～6回。福祉、介護問題に関心が欠けていました。最近病気、怪我が多くなり心配ごとが増えています。このアンケートを受けて、自分の課題であることを感じました。

認知症や介護関係にまだ関心を持っていない、健康についてのみ動いていましたが、改めて考える必要がある事を知りました。現実に仕事の忙しさに追われ、自分82才、主人84才まだ考えられませんでした。お陰様で。

設問の理解が困難なものが見られる。親の介護と自分の介護を受けることの想定の高さ。介護保険料のアップは止むを得ないものとは考えず、どのような地域コミュニティの充実を図るのが重要かと思われるが。

高齢者保健福祉については今迄考えたことがありませんでした。（たまたま健康で自立した生活が出来ていたから）介護保険については「保険料が高いなあ」という印象しかありませんでした。（使用したことがないから）

自分の食べるものを自分で作れる幸せ。自分の事を自分でできること日常の家事をなるべく自分でというのが人間の基本だと思うので大事に暮らしていく。高齢者の不安を煽るより自立を助ける支援が大事だと思います。

私と主人85でいろいろ考える事になりました。主人が認知証になり相談をどこでしようかなと考えております。様子を見ております。私も年齢ですので考えることが多くなりました。その節はよろしく願い申し上げます。

82才になった私自身が、今後も介護されることはないだろうとの意識があるせいか、貴重な年金から介護保険料を天引きされても介護について無関心でいられるのはどうしてか。もっと介護について知るべきでしょうか？

介護保険は高いなと思いながらも義務なので無理をしても納めています。私は出来るだけお世話にならない様日々健康に気をつけています。大切な保険料です。本当に必要な人の為に使って下さいます様お願い致します。

難しい問題でした。自分が高齢になって分かってくる事です。世話をするうちはいいですが、される自分は違ってくる。がんばるしかないです。明るく前向きです。がんばらなければいけないなと思い元気でいる今です。

在宅介護の充実、そしてそれにもなう支払い額が待っている。年金額でおさまるような金額でない利用できない。母は特養に現在入居しているのですが、人手が足りず寂しい状況です。それを見ていると入りたくないです。

介護の項目には現在介護の本人が施設に入っているため直接関係していません。ただ今後の経費やら私の生活費とやらが不安です。毎月の出金の賄いを年金に頼っているのですから、介護の項目に関しては答えようがありません。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

理解しているようでわからない部分が多いように感じています。松戸市で講演などを申し込むのですが満員になりましたと断られる事も多々あり、がっかりしてしまいます。期日を増やすか人員の制限を考えて欲しいです。

主人の収入があるので今後の為に貯金しています。主人の介護保険料が私より多く、少し愚痴っています。家族（子供達）に迷惑をかけないよう準備しています。地域のサービスもわかりませんが、自分のことは自分で心掛け生活しています。

この先、私も主人も皆様にお世話様になりますが、今の所自宅で何とか一日一日過ごしておりますが、通院は2人でしながら不安な事も有ります。相談にのって頂く様になること目の前に来ています。よろしくお願い致します。

私が外泊する場合、支援1の主人を1日～3日程預っていただける（送り迎え付）サービス施設の実情を知りたい。そのような所に申し込み利用出来ればと考えている。松戸六高台の近くで何泊位利用出来るのか費用は。

昨年末、要介護の判定と受けましたが、本人は介護を受ける気がなく、介護者（妻）が一人で介護しているため、負担がとて多く困っているのが現状です。介護を受けるための審査をしたときより、認知症が進行している状況です。

松戸に住んで50年、今息子と同居するかどうかすごく悩んでいます。息子は柏に住んでいるので、どうしようかと。76才でまだ仕事しております。3時間仕事しております。年金も少しなので、仕事やめたら生活できないので。

今現在、85才ですが、毎日天気の良い時は散歩に出かけています。私の父は85才で死にましたが、死ぬまで元気でした。私もそうありたいと思っています。私は56才の時脳梗塞で倒れ、それから四回倒れましたが元気で回復しました。

今健康なので、何も気にしていませんが、いざ自分が介護されるようになった時に、保険は払っていても無料ではないので、施設もいっぱい、ホームも介護人不足等などちょっと心配はあります。希望は、ピンピン生きて、コロッと死です。

自分の事で介護や介助がまだ必要とはしていなかったのが、真剣に考えてこなかった。しかし年齢も年齢なので、これを機会に向きあうべきだと痛感しました。松戸をより住みやすくするためにも、行政にもより力をそそいで欲しいと思います。

施設入所が何年待ちとか言われると心細くなります。どの程度に身体がこわれて来たら申し込めるのか。私は娘夫婦と住んでいます。2人とも仕事を持っているので出来れば入所したいです。今は動けるのです。お金もどの位するのでしょうか。

介護については、家族が看るか、施設等にお世話になるのがほとんどだと思います。この制度により、助けられている家族は多いのではないかと思います。介護保険制度の一層の充実を望みます。高齢者支援施策についてもよろしくお願いいたします。

福祉等に従事している方々は毎日大変だと思います。これからもお身体に気をつけて下さい。私はまだお願いしていませんが、もういつなってもおかしくない年ですので気をつけようと思っています。今後共よろしくお願いたします。

病院から施設に移動したら施設は共同生活です、と云われ、体調が悪くても起こされている様で、楽では無い様子でした。毎日見舞いに行きましたが、仕事の後では時間が少なく、10分位しかいられず「もうかえるの」と云われましたが残念でした。

自分の体を見なおすことができました。私は1年4ヶ月前に97才の母を自宅で看取りました。本人の希望どおり、最後まで「お母さん」と言いました。訪問診療の先生に協力していただいて看取をすることができました。ありがとうございました。

私は現在85才（令和2年1月）です。今のところ一人で生活しています。友人が、亡くなったり病気になったりするたび、明日は我が身かと心細くなったりしますが、心配ばかりしていても仕方がない、その時はその時と覚悟を決めております。

自分の両親の介護を始めて、母・父と続き、今13年目に入っています。自分も年を重ねて、配偶者も体調をくずし入退院をしたりして、今現在、限界を感じています。（それでも市の介護保険事業には、ずいぶんお世話になったと思います。）

自分も今年、後期高齢者の仲間入りなので、人のお世話にならないように健康面などに気を付けていますが、自分が介護を必要になった時、市の高齢者施設や福祉などが色々な面でどの様になるのか、今まったく想像が出来ませんので不安です。

松戸市に長く住んでいますが、知らない事ばかりでびっくりしています。私も40才~60才まで保育所の給食員として勤務をして、かわいい子供達に毎日おいしい食事を作ってこられた事が夢のようです。今は80才になり良かったと思っています。

なかなか困難なことではありますが、昔のようにご近所の方とのつながりが大事だと思います。思いやり、気遣い、やさしさ、これからの時代は考えられません。悲しいですね。いろいろお世話になり有難うございます。よろしくお願いいたします。

現在母親の介護をしていますが、介護ヘルパーの方の給料が安すぎると思います。労働がきついのに給料が安いと感じます。又、人が常に不足していて、巡回風呂サービスは、いつも人が入れ代わり、給料が非常に低く仕事量が多いので大変だと思います。

私は今80才です。人生100年時代ですので、今は介護は受けていませんが、病院通いはしています。これから介護を受ける時のことを思って、質問に答えを書きました。出来る事でしたら、これから主人と共にいつまでも元気に過していきたいと思います。

人生なかなか希望通りにならないと思います。去年、家内が夕食もしっかり食べて変わりなかったのに、朝急死してしまいました。なかなか元氣になれなくて、1年経過しました。自分も色々思っても思い通りにはならないと思います。よろしくお願いいたします。

ボランティア活動の中で福祉公社でヘルパー2級習得させてもらいました。亡夫も多少手伝うことが出来、又ボランティアでお手伝いしました。娘の子供(女子)2人、ケア21とか就職し、又下馬橋の方で介護保健施設に入社です。頑張ってもらいたいです。

現在介護を必要としない人は何も知らない、又知る機会がない。市はもっとPRを。例えば介護保険を払っている人には年に1、2回資料の送付を(介護の内容、介護の状況)したらいいのではないかと。ただ保険料を払っている感じの人は同じ意見だと思う。

介護保険、介護に関する情報を、老人の定例会等身近な集会以題材として機会を与えてほしいと思います。将来、もしかしたら施設に入るかも知れないので、市や国で運営している施設がどのようになっているのか知りたいです。よろしくお願いいたします。

高齢になり、いかに元氣で毎日生活できるかばかりを考えておりました。今回を機に介護について無知であることに気付かせていただきました。近い将来、もし介護の世話になる時には高齢者支援課の皆様のご努力で、より良い介護が受けられる様、願っています。

現在77才ですが、病院に通院しながらでも仕事に就労しています。家族3人まだ仕事を続けていけそうです。このアンケートを答えていて、どこか他人ごとの様な自分に気づきました。もう何年もしないうちに切実に自分の身にかかわることだと気づきました。

年齢的に、介護の事について考えなければいけないと思っていますが、今のところ家族に必要ながない為、いろいろ勉強不足をこのアンケートで痛感しました。このアンケートはあまりにも具体的に質問してきますので答えるのに困ったページが多々ありました。

高齢となり、今後の生活において、いままでの生活や常識がどう適応出来るか、とても不安です。人種の多様化とデジタル化に付いていく自信がありません。他人(ひと)に頼ることを極力減らし、周囲に負担をかけないように心がけるのが精一杯の現状です。

お疲れさまです。郵送頂いた本人も75才以上となり、内容が詳細の為、記入するのに少々疲れてしまった次第ですが、今後、益々高齢化社会を迎えるにあたり、市民自身も考えざるを得ない現状に至り、真剣に取り組む時代になったこと痛感した限りです。

現在は介護を必要せず、1人の家に住み日常生活を何とかしています。もちろん、息子、娘の訪問買物の手伝いはして貰っています。今後は、どうなるかわかりません。近い将来、介護のお世話になることは確かです。どうぞ、その時はよろしくお願い致します。

高齢者となり、今後の不安は非常に大きいですが、なんとなく自分自身の問題ではないと、今現在は考えてしまっている。不思議な気持ちでいる。避けて通れる事のできない、近い将来であるが、深く考えると落ち込んでしま。どのように未来を見つめれば良いのでしょうか？

第2章 一般高齢者調査 自由回答

要介護3・4・5の人や独居高齢者に目がいくが、夫婦二人の家庭でも二人共身体に大変な者もいるので、二人暮らしの家庭でも体が悪い人にも目を向けてもらいたい。将来的に地域共生社会の家事支援や訪問型元気応援サービス等を利用したい、と思っています。

制度もサービスもたくさん用意される、がよく変わる。書類や手続きが複雑すぎる気がする。利用者自らも情報収集する努力が必要。現在は孫支援に忙しいが、時期をみて自分も地域活動や福祉事業に参加していきたいと思っている。アンケートに刺激されました。

勤務している子供たちに介護を頼む時、デイサービスの送迎時間が、9時～4時までが基準なので、仕事を辞めざるを得ないか有料老人ホームに入るしかない。仕事を辞めない為に、（介護1～2位で頭かしっかりしている場合）送迎時間に幅があるといいですね。

母の介護で勉強しました。松戸市では一番安い施設でも18万くらいかかる。もっと安い所は一年以上待ちになる。今後が不安。私は施設に入れるのだろうか？家族に迷惑をかけたくはない。自分の事は自分で。認知になる前に自分を何とかしなければと考える。

配偶者がパーキンソン病で要介護になり、誤えん性肺炎を患い、夜間も吸引が必要になりました。特別養護老人ホーム入所の申し込みしておりますが、夜間吸引が出来ず、複数の特養から断わられております。重い病気をかかえている人こそ、介護福祉が必要だと思えます。

デイサービスセンターや地域包括が出来て、いつも体操で利用しています。自分の体が元気になっています。68才位から通っています。いつも通わなければと頑張っています。いつまでも続きますようお願いいたします。本当にありがとうございます。

ピンピンコロリが理想です。78才の今まで元気でゴルフもできるので幸せです。重い病気になったらすぐに妻のいる所に行きたいです。手術はしません。と娘に書き残しています。娘たち孫たちも立派になり何の思い残すこともありません。よろしく申し上げます。

65才迄身内の会社で働き、その後は家に居て、これと言った仕事はしてありません。現在66才になる独身の息子と2人で暮らしています。今のところ別に不自由なこともなく、病院も血圧測定に月1回診察に行く程度で、毎日の暮らしに不自由は感じていません。

介護を受けずに努力をしている人達の配慮を考える仕組が必要。保険のみの徴収の人は不満が多い。私自身、歩行が困難（脊柱管狭窄症手術のため）だが、障害認定の手帳も出ない。他の手術の人は認定されている。手術後の障害の差を考慮していない（タクシー券、駐車券など）。

祖母も、母も（現在90才、杖をつきながらも、介護支援なしで家族と暮らしている）自宅で過ごしているのを見ている中で、考え方に地方の人と都会の人？の差がある。私も出来れば子供に面倒かけずに、年老いてもあまり長生きせずほどほどで他界したい。

主人も私も運転免許証返納しました。私は今年8月に返納し証明書（身分）を頂き、京成バスの19、20、21年3年間の半額カードを使用していますが、3年間ではなく終身にしてほしい。他県などは色々サービス有りますが、松戸はサービスが悪いと思っています。

平成の時代に、4人介護して看取りました。長男の嫁として同居していたので、出来るだけ介護しましたが、経済的にも健康面でも精一杯でしたが、今はやっとやり終った感じです。自分が子供達に迷惑かけない様に、気を付けています。ありがとうございました。

医療機関の高齢患者への医師の対応、治療方法（薬の過剰な投与）と患者の薬の依存度に疑問を感じている者です。これからの高齢者は自分の健康管理（飲食等）に自覚と責任を持つことにより、保険料が抑えられるのでは、と思ってこの様な取り組みを周知すべきではと思います。

私は今、変形性膝関節症で通院しています。物忘れで家族に笑われています。87才となり介護のお世話になるかも知れません。少し不安な面もありますがアンケートもわからない事も多くありました。孫と共に過せるのが幸せかも知れません。2世帯ですのでまだまだ元気です。

現在の政治及び社会情勢が全く予想出来ないし、家族もいないし、今現在、姉一人しか血縁者がいないので、将来についての考えは予測出来ません。姉も81才なので頼る事も出来ず、明日以降の事は、今から考えない様にしています、しかし、終活ノートは書いてあります。

アンケート調査を境目に体調崩しパート休んでいる為、回答にバラバラな気持ちが入り、はっきりした意見が出来ず、少しずつ体調復活させ働きはじめたら、また前向きな意見があると思えます。もう少し働き、社会の一員として生活して行きたいと思っています。調査ご苦労様です。

アンケート調査により自分があまりにも無知であることに情けなく感じています。認知症ではないかと？健康であることで自分の年齢を（高齢88才）気にせず活動していました。毎月1回は町医者個人病院に20年位必ず通院しています。血圧が少々高めのため予防しています。

自分がこういうアンケート調査を受ける立場にいるのだということをあらためて認識しました。とりあえず近くの市立図書館でたっぷり時間がかかりましたが、介護保険—自治体最前線をみつけ拝借してきました。ご苦労さまです。

高齢者がいかに生きがいと目標を持って日々過ごせるかがとても大事だと思います。そして生きている限り、少しでも人様に喜んでいただける人に、又お役に立てる年寄りになりたいと念じつつ、日々過ごしております。何より元気が一番です。ご苦労様です、有り難うございました。

遠距離介護で（両親達）大変でした。今は全員いなく夫婦の生活。私達は介護のお世話にはできるだけならないように努力している。二人の時には今の所自分達で頑張りたい。1人で寝たきりになった時は介護の助けをお願いしたいが、今は考えていない。元気で過ごしたい。

現在、家族皆元気で仕事を持ち、豊かではありませんが、健康で暮らしております。しかし、持ち家もなく、年金額も非常に少額で、老後に大変不安をもって生活しております。少しでも長く仕事につけますよう、夫婦で頑張っております。介護も心配ですが、まずは住宅が心配です。

今のところ元気ですが、明日はわかりません。日々健康の事のみ考えピンピンコロリです。介護の仕事にかかわっている若い方々に理解をもって、生活できる支えがないと現実には厳しいでしょう。アンケートの内容に明るさを感じません。ごめんなさい。自己の自覚を信じて。

一人での生活に不安はあります。自宅内で人知れず倒れたら通報など出来ない場合（子ども、友人も近所にいますが）など、不安に思ったらきりがないので運命だと思っています。高齢者が多くなるとは思いますが、この先不安より安心な一日一日がほしいですネ（84才今の気持です）。

新幹線で2時間かかる県外にいる94才の母が、寝たきりになり、入退院をくり返し特養にもお世話になってます。体調が急変した時に救急車を呼ばずに、終末を見て頂ける看護師に連絡する事が出来る様になったと、同居家族がストレスを減らせているので、私も喜んでます。

自分の親が高齢の時、介護の相談に松戸市役所の相談員に相談したが不親切だった（10年前）。現在自分が高齢者だが？相談に行くつもりはない。妻の親のことで目黒区役所に相談したがわかりやすく説明してくれた。対応してくれた。松戸市もわかりやすく説明対応してほしい。

1年位前まで、元気でヨガ・プール（松戸市の）などいろいろ出掛けておりましたが、1年前に高血圧などで、いろいろ大変でした。ようやく、アンケートを見る気持ちになり書く事が出来遅くなりました。しかしこのタイミングで、福祉や介護をあらためて考えさせてもらいました。

介護保険料、少々上っても、内容が充実できれば良いと思います。私は一度も、受けた事はございません。高齢者と言っても、個人差があり驚きます。自分の事はなるべく自分自身で出来るよう、高齢者も頑張って生きるべきだと思います。人手をわずらわせる事がないように。

新聞やテレビで概略知っていますが、現実的にはよくわかりません。90歳、100歳まで生きられるよう、できる限り走っております（外から見たら歩いている）。走ったあとは体がすっきりします。事業推進のみなさん、毎日御苦労様です。よろしく申し上げます。

現在1人暮らしで介護の必要はない。昨年入院したこともあり、介護認定受けていなくても利用できるサービスについて、市に相談した。詳しい説明を受け、資料もいただいてきた。こういう方法があることを知らない人が多いのではないかと。自己負担で済むなら、利用者はいると思う。

自立して生活している元気な高齢者が、一人でも多く、又一日でも長く、現状維持出来るしくみがあれば、経費の節約につながるし、本人たちもまたそのまわりの人たちも、みんながハッピーに過ごせます。来年はそんな幸せな年になればよいですね。皆さま、よいお年をお迎え下さい。

後期高齢者ですが、日々健康に気をつけて頑張っています。といいますのも健康教室（月に4・5日）4ヶ所程通うこともあり。ですがサプリメントの費用がかかります。元気でいられると考えますが健康保険も上るばかりで、もう少し年配者へのサービスを市も考えていただけませんか。

今、主人が腰痛で歩くのもままならない状況で、それを介助するのが介護といえるかどうかですが、寝たきりの状態になったら、あまりにも公の介護のサービスについて知らないと思いました。今は外に出て勉強する時間ありませんが、主人が良くなったらいろいろ学ばつもりです。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

親の介護を通して、老人の世界も大変だということを知りました。老人は友人がたくさんいる方が良い、という考え方も余り好きではありません。人と関わるとそれなりの悩みも出てきます。はっきりと答えられないアンケートがあり答えが変な部分があり申し訳ございません。

今のところ、夫婦とも介護を必要としていないが、いずれそうなるだろうと考えている。両親（及び妻の両親）を見ていると、やはり経済的に可能であれば介護施設に世話になるのが、子供達にとってもベストと思っている。その準備は一応済んでいる（戦争などの環境変化がなければ）。

どこでも特養老人ホームが少ないため、年金だけでは大変困っている人が多くいる事を聞きます。私達始め先を考えると怖くなります、介護の人達が少ないのはわかっていますが、ぜひ特養老人ホームを増やして下さい。この世はお金がある人達多くいるわけがありません。お願い致します。

母親が介護3の時に会社を辞め、ヘルパー2級（3ヶ月で）を取り、介護4になり入所する迄家で介護し、パートで1日4、5時間仕事をしていましたが、介護など全々知らなかった私がヘルパーとしてある程度の知識を知ったので、できた事でした。今年亡くなり5年の介護が終わりました。

現在、自分はまだ介護は受けるよりは出来ることを他の人にしておきたいと思っています。がいつ、どのようなことで受けることになるか判らないので、その時、必要な援助があれば自立できると考えます。全く出来ないことになる前に少しずつの介護というより援助があればよいと考えます。

私の住んでいる地域は、急速に高齢化が進んで、空き家も多い状態です。この様な地域に特化した行政のとり組み等考えていただきたい。かかりつけ医について、本当に悩みの種。なかなか良い医院がない現状。市立病院がすぐ近くにあるのに、行けないというのも何か納得できない気持です。

自分で出来る間は不安だけですけど、頑張っていきたいと思えます。聞かれば、助言をしたり、されたりして、近隣の方とおつき合いをしています。いずれはお世話にならなくては？子供達にもと思えますが、アンケート調査で又話し合いと共に自分の考えも伝えておく事も改めて感じました。

共に70才代の老夫婦です。夫は今年、大腸がんを患い、幸い術後の経過も良くて今は安心してはいますが、どちらが先に介護老人になるか不安です。心配をしても仕方がないと二人で楽しい事をして過ごしております。元氣なうちに高齢者保健福祉や介護保険について知っておく必要がありますね。

現在71才ですが、痛い痛いと思っていますが、何とか夫の協力があって暮しています。どうしても駄目になって来たら介護保険を利用します。自分自身どうしよう、どうしようと思いません、今は、まわりの人達は上手に利用しています。色々あって良いと思っていますので、ありがたいです。

10年以上前の介護と違って、沢山の福祉に関する事が増えて勉強し直さなければと思いました。介護は倒れてからではなく、徐々にいつのまにか介護になって、気づいたら施設さがしに翻弄されていたというのが本音です、今のうちに講座や本など機会ある事に勉強して行かなければと思いました。

元氣でいられることの有難さは、退職後に特に身近なものになります。親を看ていた時は、夢中だったし、仕事も辞めてしまうことは自分の老後に直接関わるため、それも出来ず。現在、他人事ではない事となりました。戦後の世代としては、出来る限り社会参加の場が多く有ると良いと思えます。

私は介護は受けていませんが、嬉しい制度と思えます。高齢人間は優しさで元氣を貰います。年と共に心も体も情けない者ですが、保健福祉の方々は大変と思えますが、心ある対応をお願い致します。介護保険、少ない年金から引かれる金額は多いことにショックです、助け合いと言うことでしょうか。

ほとんどよく知らない。今のところ知る必要を感じない。ひとつだけ。週に2～3回、「行方不明者捜査協力依頼」の放送を耳にしますが、音声聞きとれないことがよくあるし、棒読み調のアナウンスには「ああ、またか。」と思うだけ。注意喚起のためにももう少し工夫が必要では？と思えます。

介護する側、される側これからますます増えるのではないかと思われます。自分に何が出来るか模索中です。とりあえず健康に注意、意識して過しています。（認知症の方など）アクセサリ的な身分証を身につけ、地域のスーパー等などと連携を持つ。いずれ皆が年を取るので、明日は我身です。

自分がガンという病気のこともあり、正直「今直ぐに」と言う気が起こりません。福祉の充実は大変嬉しいことですが、年金生活者の金、保険料が高くなるのも、というのが本心です。市長、議員さん達の手当て、人数を少なくして財源を確保してもらいたいです。少しは不自由な？世界に戻しても良いのでは？

介護については、全く必要なかったので良く分からない。病気で遠方で寝たきりになった家族がいるが、今は回復しているし、ヘルパーも週3日来てくれていて、話してくれている家族もいるので。私の両親も元氣でいてくれて、突然亡くなったので良く分かりません（介護したことはありません）。

母が現在特養でお世話になっておりますが、職員の皆様はとても親身で、良くしていただいております。特養入所して、前は民間の施設でしたが、比べものになりません。私もいずれ（生きていれば）お世話になりますが、なかなか献身的にさせていただくことは難しいと、身をもって感じております。

夫の両親は10年以上前に遠い福井県で亡くなりました。その時も数年の介護には携わりませんでした。私の両親も9年前と今年亡くなりました。今年亡くなった母の介護は少しながら手を貸すことができました。まだまだ介護が実感としてありません。これからいろいろ出てくる事でしょうが。

特定健診を受けても1000円のクオカードが出るのに、30分以上夫婦揃ってアンケートを書いているのに何か少しの便宜があっても良いのでは。自分自身の為にする健診をして1000円出すのはおかしい。市民の健診パーセントをあげなければいけないのはわかっているが、皆の税金で釣るのはおかしい。

私は40才から介護保険を支払って2人で年間15万近く支払っていますが、そのお金がどんな風に使われているか知りたい。本当にきちんと困っている人に支払われていれば額が上がっても納得出来ますが。現在2人共元気でいますし、そのことについてデータがあれば知らせて下さいと思う、今日このごろです。

本アンケートにより、介護、高齢者に関する知識があまりにも無い自分に驚きました、もっともっと、何れは、お世話になるであろう身近な問題に、関心を持たなければいけないと思いました。65歳になったら強制的にでも受講させるようなシステムがあると良いのではないのでしょうか？期待しています。

昨年度までは、元気で何事にも前向きに思ったことは直ぐに出来た様な気がしますが、今年77才を迎えてからは、元気を出そうと思いつつもなかなか出来ずに、只今は風邪をひいてしまい、今は何にもやる気が出ません。一人の暮らしていつも淋しい思いもしています。週に一度で家の掃除に来ていただけたらと思っておりますが？

今まではいわゆる「千葉都民」でしたが、今後は本アンケートに関する事業等への関心をもって、何かお役に立てることを考え、実行していきたいと思っております。（逆にお世話になってしまうかも。そうならない様健康等に留意してまいります。）市政頑張ってください。日々のご活躍に深謝申し上げます。

問11の(5)、問13の(5)で、「介護保険料負担」増に関する質問がありますが、特に、年金生活者にはこれ以上の負担は無理です。介護保険に限らず社会保障に関する財源を根本から直す必要があると考えます。税金の使い方の問題だと思えます。「高齢者が増えたから当然・・・」など短絡すぎます。

親を100才まで 自宅で介護しておりましたが、施設に1週間程行って帰って来て肺炎となる、すぐ病院に入院、持病の低血糖症もあり、病院療養で105才で亡くなりました。このアンケートは、100才までの自宅で見つた時のことを書いています。

自分らしく人生を全うするためには、様々な選択肢を知っている必要がありますが、あまりにも多くの人々が介護保険関係、施設サービス、在宅サービス等について“無知”と云って良い状況にあると思えます。高齢化の進む地域を重点的に、周知の機会を設け、安心して生活できるように支援するべきと思えます。

今はまだ自身が元気なので、友達や親戚の人の、困った時のお手伝いや、用事があった時にかけています。自分の事は、その状態になったときに（どんな状態になるか予測できませんが）考えるのでいいと思えます。このアンケートで、いろいろな事をして下さる機関があるのを知りました。

超長生き時代、後期高齢者になって、まだ元気で家事が出来る現在ですが、介護をうける身になることは突然やってくると思われる。まずどこに一番に連絡して介護を受けられるか、常に頭において毎日を過していきま。参考になる項目がいくつかあるアンケートでした。少し長いアンケートのため、疲れました。

まだ現役で仕事をしているので、まだピンときていない所があります。自分が何かあって必要に迫られたら調べたり尋ねたりと、その気になるのではないかと考えています。松戸市独自の健康カレンダーを作成して毎日の運動を進める。自分一人だとなかなかしないので、動画の配信とつなげる等の工夫をする（参考に。）。

昼間病院へ行くと、老人クラブの会みたいになっており、本当に必要な治療がなされているのか。反面老人が頼りすぎている面も見られ、症状により補助の上限を設定すべきではないか。その人達が病院の利益源になっている状況は正すべき。過剰なサービスは疑問であり、負の構造をなくし自己責任を明確にすべきでは。

誰でも、自立した人生を送りたいと思っています。介護保険を一回も利用せずに終わるように、今努力し生活を見直しております。介護保険料を支払っておりますが、全然利用せず（良い事）ですが、『頑張っている年寄り』に年に1回、少額で良いので（頑張り賞）なる物が欲しい。元気の素になる。努力の素になる。

現在、介護施設でケアワーカー他をやっています。介護福祉士、認知症介助士の資格を有しています。施設で日勤、夜勤、通所対応をしています。通所者に対して、健康セミナーを月1回行っています。健康に関する心や体やその他の事について資料を作成し、スクリーンを使いながら、セミナーを開いています。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

これから先どうなるか解りませんが、家族の者や他の人に迷惑をかけたくないと、体操に行き身体を動かしています。気をつけているのが転ばない事です。いろいろな勉強会があるのですが、目も見えにくくなり、足も不自由になり勉強会に出向くのが億劫になりました。生かされている今を感謝の気持ちで生きています。

12月中旬に母が亡くなりました。同居2人暮らし、15年デイサービスに通い、一人での介護が無理になり、有料老人ホームに2ヶ月、特養に10ヶ月、スタッフの方にとてもよくしていただき看取ることができました。今はこれからの自分と考えながら、どう生きるか思案中です。バタバタしてアンケート遅くなりました。

現在、生涯学習大学と松戸ケアトレーナーズクラブ主催の体操に参加しています。生涯学習大学では難しいテーマでもわかりやすく講義いただき、又、友達も出来、グループごとにランチに行ったり、月1回が楽しみです。希望者が多く抽選になっているそうですが、希望者、全員参加出来る様にしていただけたら幸いです。

現在、心の病の子供と2人で生活しています。今は母の私が病気をかかえながら何とか一生懸命がんばっていますが、私の亡き後の事が一番心配です。子供も60になり、薬を飲んでいてため早く認知症になるのではと。私のまわりにも心配している方々が多くいられます。精神病の方々の親なき後のこと考えてほしいと思います。

不特定多数が集える図書館やテラスモール等の商業施設を充実させ、交通網を整備して頂ければ外出も増え、知的刺激も受ける事で介護予防に。要介護になれば専門家や行政の手厚いサポートを希望しますが、健康寿命を延ばす為にも、気軽に利用できる開放的施設の増設を望みます。松戸市は目的が無いと外出しづらいです。

私は今、介護のお世話は受けておりませんので、あたかも他人事のような回答を差し上げて、申し訳なく思っております。やがて切実な問題として自覚する日が確実に来ると覚悟しなければならないと思います。財政、保険料等々問題は有ると思いますが、やはり福祉が充実している社会は有難いし、いいあと私は思います。

主人は90才デイサービスやショートステイは行く気がなく、介護施設には行きたがりません。でも介護認定は受けています。自宅で過すので良いようですが、だいが紙おむつを使います。保険もちゃんと引かれていますが何の保障もありません。少しでも紙おむつの手当があれば助かります。制度が出来ればうれしいと思います。

夫婦共両親の介護の経験は有りません。今自分達が共に77才になり主人は抗がん剤治療をしています。いつか自宅での介護が始まると思う。その時自分1人で出来るのか不安は有ります。自分は絶対認知症になりたくないと思い、今は外に出て体操等やっています。両方の母の様に80才-82才でいなくなりたいと願っています。

介護された事もなく介護した事が無いので、多くの質問に実感が無いけど、介護される前に、市で行っている様々な事を、まだ健康を保っている高齢者に伝わる様なお知らせをして、いざという時、困らない様準備する大切さを知らせて欲しい。質問が多すぎです。もう少しコンパクトにして下さい。若い人が考えたのではないですか。

私が義父母の介護をしていたのは20年以上前の事だったので、その頃は介護支援も無く、自宅介護でした。その頃、子供も小さかったりで勤めていた仕事も退職せざるをえませんでした。今後、高齢者が増えていくので、一層高齢者支援の充実を期待したいと思います。お陰様で義父母を身送った後は、元気で仕事に励んでいます。

市役所の福祉窓口に行った時、窓口が空いている（だれも客がいない）のに、又カウンター内の職員と目があっても無視して、少し待って下さいの言葉もなく。やっと応対しに出て来ても、面倒くさそうに上から目線の対応でした（平成30年）。なので、相談しないで帰宅しました。二度と窓口には行っていません。（残念です。）

夫の父と母を介護しましたが、子は親の面倒見るのは当然と、施設やデイサービスの話になると聞きませんでした。お風呂も夫と二人で入れ、まさに闘いでした。こんな思いを子供達にさせたくないと思います。ましてや、他人様にはなおさらで。今は筋トレや頭を使う趣味を持ち、寝込む時間を短くしたいと日々努力しております。

私は年金で生活しているから生活が苦しいのに、介護保険料が高いし、介護が必要になった時、保険料で出来ないとの事。グループホームとかに通っている人に聞いて、送り迎えや食事、いろいろな事にお金がかかるとの事。何の為の介護保険。どこまで見てもらえるのか。そうなった時、年金ではどこにも通えないと思っています。

現在病院や医者に通院しながらも普通の生活をしているので、介護の事や地域の福祉に関する事や認知症の事等、もっと関心を持たなければと思いました。地域の事なども、もっと参加し、いろいろな応援がある事等、

もっと関心をもたなければと反省です。いずれ自分も市や地域にお世話になるので。答えるのがむずかしいのもあった。

自身高齢者であるが、通院しながらも普通の生活が出来ているので、高齢者及び介護に関する市の政策、制度の知識の欠如を痛感しました。人口構成が数十年先、どうなるかの予測は、さほど難しい事ではありません。現在の高齢化社会になることはとっくの昔にわかっていたことです。政治、行政機関の対応遅れと思うべきです。

アンケート対象者が配偶者を介護したのは、40年近く前のことです。高齢者と言っても65歳から90歳、100歳の人があります。状況は親子以上の年齢差があり、年代別のアンケートにしないと適切な回答はむずかしいのではないのでしょうか。そもそも、アンケート対象者にこのアンケートを記入することが相当困難なことです。

高柳クリーンセンターの温水プールを利用して適度な運動をしています。水の中を歩いたり泳いだりするのが気持ちよく、他にない充実感を得ています。同施設が閉鎖と知り大変ショックです。ここのおかげで将来の介護リスクを軽減している人は多いと思われます。介護保険財政悪化を未然に防止する意味から存続すべきと考えます。

私は健康で不自由なく暮しているが、この先はわからないもの。制度がしっかりと整っていれば精神的に安定する。お互い様の気持ちで税の手当もしてもらいたい。公共事業の名で箱物を作ることはくれぐれも止めて欲しい。道路も通学路や歩道の整備などを優先して欲しい。子育て支援など、地道な施策が松戸市のupにつながると思う。

できるかぎり健康維持できるように食事運動、生活習慣に留意してつつましく生きていきたいと願っています。これからますます高齢化が進むと、今のままの介護サービスや施設入所などに支障が生まれることは必然です。今は配偶者共々元気に過ごしていますが、自立した生活がいつまで続けられるか自助努力していこうと考えております。

私は、16年前ほど前から、実母養母、姑を次々と介護しましたが、今のように情報は多くなく、介護と言う事すら、少ない状況でした。行政に頼らず（姑はデイサービスを時々受けました）99%一人で一日中、面倒を見るのは大変でした。自分自身（三人共軽度の認知症でしたので）が精神的におかしくなっていたことがありました。

現在、私は松戸市に居住していますが、母が96才で千葉市花見川に居住しています。私自身の体調がいい時は大丈夫ですが、悪くなると1年～2年くらいは動けなかったり、車イスになるので、母（認知症）を特別養護老人ホームに入居させるのに、千葉市とか松戸市でなくても入れるのでしょうか。松戸市は入所持ちなのでしょいか？

夫が要介護3で週3回デイサービスを利用しています。施設での対応も、とても親切でやさしくしていただいているのですが、本人はもう少し相手をしてもらいたく、いつも不満に思っています。施設に入れても、淋しい思いをしない工夫をしてもらえたら、家にいる老人も外へ出られるのではないかと思います、何時、ありがとうございます。

現在妻がレビー小体型認知症で要介護4の認定を受け、在宅介護で介護保険と健康保険で対応しております。幸い、訪問介護、訪問ヘルパー、医師ケアマネジャー共に親切に対応いただき、問題なく対応できています。しかしながら、年金生活では長引いた場合、経済的負担が心配ですので、個人負担の減免を充実していただきたいと思えます。

父の介護を約13年しておりましたが、仕事をしている時は、介護の事を忘れられると思いましたが、介護度が上るにつけ、仕事にも電話が入り、少しずつストレスが重なり、父と私は同じ様な状態になり、施設にお願いする事に決まり、それはそれで私の心はきついものでした。もっともっと介護の事を勉強し、相談が出来たならと後悔しています。

母を2年間程介護し、現在父は認知症で特養に入所しております。母の介護の為、同居をしましたが、その時は大変な思いをいっぱいしましたが、今となっては、その経験は私の血や肉となっております。自分としては子供達に迷惑をかけたくないと思いつつ、老人ホームに入居する為の資金も無いし、まずはなるべく健康を維持したいと思えます。

かつて今から14年前、主人を6年間介護致しました。当時、ようやく介護施設の利用が始まり、自宅と施設の活用はとても便利でした。現在では、もっと良くなってきたと思います。今度、自分がいつか利用する立場になるかも？今から進んで知識を高めて行こうと思っております。アンケートに参加させて頂き、ありがとうございました。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

私は現在80才になりますが、まだ元気に介護の仕事をしております。65才で介護の資格を取り、その後ずっと続けております。高齢であっても健康であれば介護保険も使わずにすみます。松戸市も高齢者の方達の介護予防に力を入れておりますが、元気な高齢者の方達が少しでも仕事が出来たり、又地域の中で活躍出来る場がたくさんあればと思います。

一昨年より、デイサービスからリハビリ病院、有料老人ホームと続き、年金だけでは苦しい状態です。特養に申込みましたが、80人待ちで入居できそうになく、やむをえず有料に入居しました。夫は脳梗塞で倒れ、右半身不自由となり車イスでの生活で、介護4です。介護負担3割が年金生活者には非常に苦しいです。提出が遅くなり申し訳ありません。

調査表の記入にあたって、高齢者向けの質問に余りにも無知な自分と、深刻な質問に大変ショックを受けました。と同時に、自分もその年齢に近づいて来たのかと思うと、今は大変健康でいられる自分に感謝し、しみじみ幸せを実感致しました。これからも人との関わりを大切に、他人や家族を思いやり健康でいられます様、頑張ってお生きていきたいと思っております。

介護職を長くつとめた女性の苦労談をしばしば聞いてきたが、身近な対象がこれまでにいなかったこと、自分がまだまだ健康だと信じきってきたことなどから、このアンケートの答えを書きながら、大変に「不勉強」を痛感した。フレイルなどの用語は英語直訳でなく、もう少しわかりやすい日本語を編み出したらどうだろうか。(例) (心身) 健弱期

現在、介護施設でヘルパーとして仕事しておりますので、アンケートの問題の中であてはまらない部分がありましたが、答えになっていない所があると思います。介護職についていますが、自身も高齢なので先のことは案じられます。自分自身のことは出来る限り生活が出来るよう願っていますが、施設へ入居することはどなたでも簡単にはいかない現状だと思います。

私は母が亡くなる前の半年間、介護の経験がありましたが微々たるものです。これからは他人事ではなく、老後の生き方を真剣に考えていきたいと思ったアンケート調査でした。介護保険は少額の方が良いのはあたり前ですが、正しく使ってもらえれば「人の為」という意義付けで気持ち良く支払いたいと思っています。いずれは私もお世話になりますので。

兄が1人で生活をし、88才、前立前がんで5～6年前おり、バス、電車で、兄の自宅に行き、面倒をみていました。主人が歩くことが困難になり、今年になり2人を見てきました。少し疲れしました。兄を特別養護施設に入れたいと思っています。近所のケアマネジャーさんに相談をして、支援をしていただいています。毎月、お金がかかり大変です。

現在住んでいる所が松戸市のはずれにある為、近くの支所に行く事が多くなりますが、余りにも質問に対して即答出来ずに、本庁に電話をして確認又は私達に電話にて直接話をさせている事が何度かありました。市の職員の方はもう少し勉強して欲しいと思います。アンケートの中に知らない言葉が沢山出てきておりましたが、市の方が内容等ご存じなかったです。

二人の母と同居していて、主人の母(四年前)私の母(1年前)見送りました。仕事をしていましたが、デイケア、デイサービス、ショートステイを利用出来大変助かりました。ですが、皆が健康意識を高め寝たきりにならないよう努力し、役所もサポートすれば財政難も少しは解決するのではないのでしょうか。私は最後まで自分の足で歩けるよう努力しています。

高齢者保健福祉に深く関ってくる、民生委員の選任について、人格的に疑問がある様な人が選任されていますが、その人間によって、本来受けられるサービスが、左右されてしまう恐れがあります。意見が違ったら、無視、あるいは排除されてしまう様なことがない様に、人選にあたっては表面的な経歴だけで判断しないで、慎重に選出して欲しいと思っております。

現在77才になりましたが1人住いで生活しております。マンション住いで隣に息子家族4人が住んでおります。常々考えている事は、元気なうちは「自立」を心掛けております、自分に厳しくウォーキングも負荷をかけ30～60分位、お天気であれば毎日、たまにサボりますが、動けるうちは自分のためにも出来るだけ長く自立してみようと思っております。

主人を2年10ヶ月、自宅で介護(本人の希望でしたので)しましたが、先生、看護婦ヘルパーさんに協力していただきましたが、24時間中23時間は自分1人で世話をしなければならなかったので大変でした。寝たきりの人を世話するのがこれほど大変だと思いませんでした。ニュースで介護疲れで殺人者が出るのをよくやっておりますが、その気持ちよくわかります。

これから自分もアンケート調査のような状況になると思います。今まで知らなかった部分もあります。情報をいろいろ得て困らないようにします。支援課も何かに尋ねた際には良心的でわかるような対応をして下さい。

保険を使ってするにも受給額が少ない人は大変です。多い人の負担も考えることも必要だと思います。福祉などでは高齢者で元気な人も大勢います。

夫は2018年2月に脳梗塞を起こし、右手が少し不自由です。リハビリに通っていますが、猫背になり歩くのがつらそうです。病院から帰ってきてすぐに介護サービス事業者選びで、担当者の印象が夫と合わなかったため、要支援認定申請書も出さなかった。後悔している。松戸市にお願いしたいのは、どんな場所にも受け付けには適した方を配置して下さい。お願いします。

支給されるおむつの受取が指定された店舗でないと受け取れなくて、大変だと聞きました。介護している人は高齢の方で、おむつを受け取りに電車やバスを乗りついでくると言っていました。近くの店で受け取れるようになってほしいと思います。ちなみに柏市は家まで届けてくれるそうです。老老介護の家庭には届けてくれる制度ができると大変助かると思います。

私自身（71歳）が病気になったり何かあっては、子供（47歳）が即、生活ができなくなってしまうから、日々、緊張して生活をしています。平日の日中は、子供が生活介護サービスを受けていますが、休日、夜間は、生活のペースが崩れがちで、そうならない様に考えています。今回のアンケートで相談窓口を積極的に利用して行きたいと思いました。

まずは自分の筋力を落さないで頑張れるよう日々努力しています。まわりの手を必要とする状況への知識も心の備えもこれからの課題と実感しました。これから我々世代の需要が加速度的に増えると思います。若い世代に負担がかかることがとても心若いです。我々世代が頑張って、せめて自己責任として健康寿命を伸ばせるようやっていけたらと望んでいます。

千葉県内の多くの市が実施している検診と、松戸市など数市のみが実施していない検診があると聞いている。例えば前立腺の検査など。市内の病院の医師も検査項目に加えるよう要請しているはず。私事であるが、1か月前500円の血液検査で発見され、内視鏡検査で胃ガンを発見、手術した。定期検診に有料でもいいから、こうした検査項目を加えるべきではないか？

後期高齢者となってアンケートを送られ、改めて多種の公的な福祉事業が市でも行われていることわかりました。比較的関心の有る行事、認知症予防・健康体操等には参加している方と思われませんが、この状況なので高齢者になる以前でも、近隣の市民センターで何でも相談できる窓口を設けて、その上で必要な効果的な所や方法を紹介すると安心できるかと思いました。

私は、民生委員を9年間させて頂き、去年社会福祉士の資格を取得しました。遅きに失したとは言え、何か出来る範囲で社会のお役に立てれば、と考えております。幸い現在のところ健康であり、自宅に知的障害の息子（B1）を抱えておりますが、自由時間を活用して、少しでも貢献出来る分野があれば、ご連絡頂きたいと思っております。（フルタイムは無理ですが）

私は74才、妻は72才で、ずっと二人暮らし。お互い健康に気をつけ、少なくとも認知症にはなるまいと、日々暮らしています。3人の子供のうち、1人は長崎ですが、長女一家は東京の狛江、次男一家は町屋に住んでいて、こちらが介護をうけるというより、「だれそれが熱を出した」などの電話で妻が駆けつけるという状態です。当分は元気で生活できると思います。

このアンケートは統計的に表向きのものであって、実態的に回答しにくい内容である。本来介護される側の立場に沿った内容でなければ全く意味をなさないし、介護保険料のむだ使いと思う。統計のためのアンケートであってはならないと感ずる。よりよい施策を策定する為のアンケートでなければならないと思う。介護対象者を無視した内容となってしまうと思う。

夫婦二人で年金のみの生活です。住宅ローンがあと数年程支払いが残っており、決して楽な生活ではありません。幸い夫婦共に介護が不要ですが、今後どちらかが介護が必要となった時のために、講習会に参加するように心がけておきます。できれば町会の回覧にわかりやすく出してもらえると嬉しいです。新聞は購読してないので「広報まつど」はあまり見られませんので。

このアンケートで高齢者に対して随分手厚い福祉をしているんだなと感じました。しかし自分が受けるのは難しいと思いました。このごろ感じる事は、中年・壮年に達し、身体に障害をもった人への福祉、介護、相談はどうなっているのだろうかという事です。不便を感じているのは高齢者ばかりではないと思います。もう少し、目を向けていただきたいと思いますが。

未だ介護保険制度の無い時代に、流山市にて義母を見て来ました。娘の援助の為松戸市に移り、孫の世話をしつつ数年過ぎました。現在の自分にはまだ何かの役に立ちたいと思う方で、お世話になる事は考えた事は無いですが、このアンケートにより、福祉が充実していると感じました。声掛けなどキッカケがあれば出来る範囲のお手伝いやサークルなどに参加してみたいです。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

職員の給料を含めて全てお金のかかる話である。本当に必要なもの、有効なものにしばる（講演会などのたぐい）。このアンケートの印象では、舞台を用意したらおしまいのような感じ。自治体自らが行動して高齢者活用をしていかないと、普通の人はなかなか参加できない。スポーツクラブにあふれている高齢者が活用できればいいのだが。松戸市は沈滞している感じ。

今の所、親の介護と仕事を両立しています。自分の体力的、精神的健康の為にできるだけ仕事を続けたいと思います。他者へ援助できる余裕は残念ながらありません。自分自身が健康でないと続けられません。親が笑顔で、私も笑顔で暮せることが生きがいです。高齢者にも体力に合わせ、楽しみを見出す事、やりがいを与えられると健康寿命が延びるのだろうと思います。

地区には200名程度の60才以上がいると思うが、敬老会は30名程度の加入。独居老人への伝達はどうなっているのか。回覧板はもう少し効果的に回せないか。なかなか回せない家もある。敬老の日の贈り物にも無関心、該当者申告で名を書く人は100名程とか、あとは関わりたくないのか。介護保険料はどんどん上がる。年金はどんどん下がる、どう生きたらいいのだろう。

高齢者にとって大変重要な事業を展開していただきありがとうございます。アンケートについてはまだ私が自立生活出来る状況にあり、支援が必要な方々の立場の理解が不十分で難しかったです。健康維持のため注力していることは体を動かす（家事他）、近隣の方との交流、読書、食生活、衛生面です。医療費節約、税負担のことを思い診療、投薬は適切にみています。

54才で難病でがんになった嫁を、家で介護2年、入院4ヶ所、入所1ヶ所、通院はタクシーと大変な年月でした。現在テンカン症を持つ孫2人、30代と28才、80代の私が買物食事の用意家事一切をしています。将来の事を考えると不安で何度も夜に起きて寝れません。40才以上にならないと認定は受けられないとの事、私も介護保険は利用していません。相談窓口が分かりません。

アンケートに関する知識が全くないため回答がちぐはぐになっていると思います。他人事とは思えない項目ばかりでしたが、人との関わりが苦手なため、地域といわれてもなかなかそこに溶けこむことができません。回答しながら我ながらエゴだなどと思う部分が多々ありました。介護に関する知識情報が圧倒的に少ないです。広報を見てもその時だけで理解できていないのが現状です。

私ごとですが、今まで自分の両親、主人の両親、義姉達を、在宅又はホームに預けてみてきました。去年急に9月に主人が（両足骨折がんがみつきり）入院し、その後12月にケアホームに入ることになりました。私も年をとり大変ですが、少しでもホームへ行ってあげたいと思っています。人に介護されるよりみてあげられることは幸せです。アンケートと関係なく書いて失礼しました。

緊急の際の連絡網の作成について。以前町内で必要性を認識し作成を試みましたが、賛同が少なく立ち消えになった。連絡網のモデルを示して欲しい。周囲・近隣に高齢者の方が大変増えてきました。介護施設の一覧等と作成配布していただければ有難いのですが。希望です。誰しもがお世話になる事柄です。行政も大変だと思います。我々市民も真剣に考え協力しなければと思います。

私の姉（満74歳）がパーキンソン病です。発症から5～6年経ちますが、確実に症状は進んでいます。義兄と姪が中心になって見守っている状態です。私も入院したりした時には見舞に行きますが、本人も周囲の人たちも本当に大変です。今後も姉の症状は進行して行くことが予想されます。施設への入所も視野に入れて、検討しています。ちなみに姉は埼玉県の新座市に住んでいます。

夫が昨年骨折し介護認定を受けました。認定手続の事、介護保険の事、何も知らなかったと実感しました。元気な時は考えられませんでした。介護講座なども沢山あるようですが関係ない事として見すごしてきました。自分の事として考えられないのです。今後の事も不安ですが、日々の生活に追われ講座などにはいかないと思います。近くに（町内）詳しい人でもいたらいいなと思います。

高齢者は介護が必要になるまでは、ほとんどの人は情報を欲しいと思う人はいない。元気な内にフォローする必要があるのではないか。免許証返納させるための対価措置（バス・電車の減額パス支給とか）の実施。講演等についても参加するメリット（高齢者は、映画を無料で見られれば参加する・・・昭和人気映画をスクリーンで放映したら？）。もっと分類分けした情報提供が必要。

自分が71才になりましたが、現在、親の介護をしていると体力的にきつくなっていて、入院など自分の病気で老親の介護はできなくなり、老健に入所してもらいましたが、在宅介護は大変です。在宅介護とどこでも言われていますが、現実はとても大変でした。金銭的にも、体力的にも、精神的にも皆さんが言っている以上に。働きながらですと余計に在宅での介護はできません。

私の愚痴です。“認知症には無縁の主人”と思っていたころ急に起こり、今は混乱しております、たった3～4ヶ月で私や息子のことが分からない夫と、どう向き合っていくのか不安です（昨年書いた）。しかし今年1

／6、介護保険課認定調査の方がいらして“介護保険のてびき”や“保健、福祉サービス一覧”のパンフレットをいただき、色々検討したり、相談していきたいと思います。

ボランティアをしている者ですが、足が不自由になり催物などの参加が無理な人の送迎の手段がほしい。町会主催で毎月第4月曜日にお年寄り呼び色々催物をしているが、五香市民センターの会議室が昔は割と取れたが、最近抽選に外れ困る時があるので、町会主催などは出来れば優先してほしい。（サルビアです。困っているので敢えて名前を明記しました。）宜しくお願い致します。

現在のところ特に介護の必要を感じたことはありませんが、このようなアンケート調査をいただき、改めて自分の年齢を考え、今まで認識不足であったことを反省しています。気がついてみますと80才という年齢、気持の方が体力についていけない感じです。体力の方はどんどん落ちていっている感じはしています。人ごとのように介護を考えていましたが、自分のこととして考えなければと思いました。

今のところ主人80才、私は75才。おかげ様で元気にそれぞれのサークルでお友達が出来て楽しく暮らしています。私はプレミアム東松戸で梨の実カフェに参加して1年になり、その時々で認知症の予防、家族を見ている人の苦労話を聞きました。とても参考になりました。自分の住んでいる集会所などで気軽に参加できるカフェのようなものが出来るといいですね。人の悪口ばかりいう世話人でなくてね。

2017H29年松戸中央保健センターにて健康診査終了後、日大歯科無料検診受け、キシリトールをカミカミカミ後、20数年前治療した歯、前上差し歯2本ボロボロ、おかげで歯科医に通院。同年胃がん検診、受診後気持ち悪くなりました。始めてキシリトール、石のごとく硬いです。今では麺類、おせんべいは口の中でやわらかくして食べています。認知症の言葉は頭が痛くなりました。

私は現在、前立腺ガンの治療中ですが、身体に特別なケアは必要なく日常生活が送れていますので、このアンケートの内容についてほとんど無関心でした。しかし、このアンケートに答える中で、知っておいた方が良く、もっと関心をもたなければと感じました。そのためには、福祉や介護に関する情報をもっとひんぱんに市民に周知して頂ければと思います。情報をまとめた冊子等を配布して頂くと助かります。

2018年10月に地域包括ケアセンターに主人の主治医からの紹介状を持って伺いました。余命3ヶ月の末期ガンの為、在宅医の紹介と自宅介護のお願いでした。結果的にはお世話にならず救急搬送され病院で永眠しました。今回の経験で老人ばかりではないこと、そして手続きにもものすごく時間がかかることがわかりました。末期ガンと診断されても病院にいられるものと思っていましたが時代が変わったんですね。

自分が現在活動しているところで、やはり親や夫の介護でやむなく退会されるのを残念に思います。一方、施設に入れたから自分の生活が楽になったと、旅行や他の楽しみの集いに自由に出来るのを知ります。病気になることも、介護の側に立つことも年を重ねると自然なことと思い、昔大家族であったことを思いながら今日に至っています。自分の楽しみを持ち、頼まれれば人のお役に立てる人でありたいと思う今日です。

問13、(7)について、往診や訪問診療に対応している医療機関は非常に少なく、ほとんどないと言ってよいのが現状だと思います。また医師の高齢化に伴い近隣の内科医院が近年、3軒閉鎖されました。今の私のかかりつけ医師はその医院には住んでいませんし、先代医師の母が住んでいます。今回はアンケートに答えるのが面倒に感じた、前回までは全く苦にならなかったのに。これが老化の始まりかと不安を覚えた。

高齢者が介護することになると一番大変なのはトイレのことです。腰が立たなくなったら高齢者1人ではとても出来ません、家にいてサービスで来ていただくということもあると思いますが、私はとても出来なかったので特老に入れていただきました。費用は年金でまかっていますが、年金がなかったらお手上げです。私も自分の年金があるので何とかかなると思いますが、特老の費用は高額です。国民年金だけでは間に合いません。

遠くに住む、私の実弟夫婦と住む実母は89才と高齢ですが、自分のことはなんでもでき、掃除にも精を出しています。そして、私共夫婦は有難いことに仕事があり介護とは縁のない生活です。しかし介護がすぐ“そば”にあることはわかっています。このアンケートをきっかけに、少し勉強ははじめます。エンディングノートを買って書き始めて気が重くすぐ捨てました。しかし介護問題は気が重くても捨てられない。進みます。

私は現在、介護福祉士で週4日程度働いていますが、低賃金長時間労働で体力的にきついです。同年齢(65才)の方や健康的に問題ない高齢者の方が、介護に関して積極的に関心をもち参加できれば、担い手不足が少しでも解消できるのではないかと思います。高齢者の問題は少しでも、高齢者でかたづけ、若者に負担させないようにと、心がけたいと思います。「おんぶにだっこ」の気持ちになるだけ持たないようになりたいです。

高齢者に対して不適切な医療をしている病院がある。例えば松戸新田には約15の歯科医院がある。それぞれ経営が成り立っているとすれば異常事態である。行政は監視しているのか。家族に養う能力があるにもかかわらず両親で生活補助金を受けている人が何と多い事か。必要なら“法整備”をして止めさせる(社会補償費の削減)。市役所の人員の削減機械化。健康保険費は使用した分に応じて払う方式に変更する。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

私もいずれは介護が必要になると思っていますが、なるべく自立で生活できる様に心がけていくつもりです。叔母を介護して施設を利用させて頂きましたが月の費用がとても高く、私には入ることが出来ないと思っています。施設の費用がもっと手軽になればと思います。入院した時、医療機関に長くいられないこともとても大変でした。出来れば、2～3ヶ月で出されるのではなく、もう少しみていてほしかったです。（入院させて）

私の父は12月16日に102歳で逝去しました。練馬区の話になりますが102歳で初めて介護保険を使う様になりました。要介護4の認定を受け、在宅でホームドクターを決め、訪問看護の場所を決め、ケアマネジャーさんも決めました。もともと元気な父でしたので、3ヵ月余りの介護でしたが、体験して介護の大変さと兄弟と家族の協力がなかったら出来なかったという事が良く分かりました。今回のアンケートは、身につまされる内容でした。

私の人生の師と仰いでいた方が卒寿を迎えられた時、お祝い方々表敬訪問し、博士（工学博士）長寿の秘訣は何とですかと伺ったら「人間は動物だろう、動物とは動人物と書くんだ。体を動かす事だよ」と仰いました。博士らしい分かりやすい解説です。私は年中半袖・ショートパンツ（海外旅行でも）で過ごしています。身体を甘やかさない事が大事だと思います。残念ながら心細動の持病があり、心臓は鍛える事が出来ず医療費はかさんでいます。

仕事を退職（早期51才）して半年、在宅介護していましたが、私も足腰が悪く、父の承諾と兄弟4人の相談の上、知人の施設に入居（個室）しました。10年近くおりました、入居から4～5年は、週に1日、自宅の風呂入れにつれて来て、夕食後施設へ送って行くようにしました、91才（10日足りず）まで、生きてくれました。終期は老衰でした。前日の夜8時まで施設にいて、翌朝亡くなりました。亡くなって10年私も2020年70才になります。

〔高齢者への配慮を〕公共の文書が専門用語多く理解出来ない（簡易な文に）。公共・病院他多くの機関の電子化で対応出来ない。行政の手続が縦割りで複雑・手続申請書類が多すぎる（申請しないと受けられない物が多い）。年金額が減少しているのに高齢者健保・介護保険・税金等々の徴収額がトータル的に見られていない為、年々生活を圧迫している。理解出来ない、動けない、聞きづらい高齢者を常に念頭に置いて、対応していただきたい。

妻が平成30年12月に幻聴、幻視が始まり、精神科に通いましたが（松戸市内）どんどん悪くなり、令和元年9月には体重も10kgやせ、ほとんど話もせず夜も眠らない状況が続き、三井記念病院に良い先生がいらっしゃるとの話を聞き転院し、初めてレビー小体型認知症診断される。1週間弱で症状の悪化が止まり、うすかわをはがしていくように改善していき3ヶ月後の12月中旬にほぼ元の状態に回復した。良い先生と正しい診断と薬が大切と思う。

いずれ介護していただくなくてはならないと思いますが、それだけの貯えがありません。その不安があります。頭には“孤独死”が。考えても仕方ないので考えない事にしています。介護の申請をしてもすんなりもらえないと知人から聞きました。ちゃんと支払っているのにいざとなるともらえにくい介護保険を疑問に思います。全ての事に共通する事ですが、支払いは強制的で、それをもらう時には色々と言われ、もらいにくいのはなぜかと思えます。

廃校を高齢者や保育所等にもっともっと利用したらいいのでは。運動場も広い建物も改修すればいいと思います。高齢者と幼児がまじわることはとても大事だと思います。新規につくるより経済的にもいいのではないのでしょうか。老後の為の貯金はなかなかできないので（現状で精一杯なので）、多少若い時から少しずつでも月々の積立て等を市も関わって行なう事業があったらいいのではないのでしょうか。切に望みます。特に低年金や低所得者の為。

94才の母と家族で暮らしています。4年程前に大腿骨骨折を機にデイサービスを利用させて頂きました。糖尿もあり一人にしておけないので大変助かりました。週3日のデイサービス中に、畑仕事や、買物等、外仕事をする様にしています。ショートステイも年に数回利用させて頂いております。利用を提案して下さったケアマネジャーの方に感謝しており、主人や娘と旅行に行く事もできました。3年程旅行に行く事も無かったのですが、楽しい時間を過ごす事が出来ました。

年齢的にこの様なアンケートは致し方ないかもしれませんが、人生100年といいつつ認知症の質問ばかりで少々疲れ気味。高齢者が元気に明るく長生き出来る楽しいアンケート調査もしてほしい。枯れていく老人ばかりじゃないです。私は週に2～3回渋谷、青山、大手町etc.に出向きセミナー講演会に出席。アグレッシブに自分みがき行動しています。年老いても「健康感」が大事。福祉や介護も大切かもしれませんが、健康な高齢市民を育成する事も必要なのでは。参考まで。

介護の事は気になっていましたが、まだ何もしてなくて、わからない事が多くて意味がわからないのが多く、確か昨年でも来たような気がしますが、余りにもアンケートの回答が多くて、最初の方は頑張って一生懸命読んで回答していましたが、書きたくなくなりました。こんなに多いのなら昨年も出さなければよかったと思うので来年はもう書きません。もう少しわかりやすくして下さい。介護の事は人事ではないと思いますので。私には少しむずかしく、頭が痛くなりました。

高齢者になりましたが、金銭面（少しでも余裕が欲しい）と、時間（一日中家にいるのは辛い。かといって趣味だけでも飽きる）を考え、一週間に4日、20時間程コンビニでパートをしています。若い時と違い、無理は出来ません。地域のサークルに入るのも自由がなくなりそうで、二の足を踏んでいます。この地域に移ってから17年位になりますが、出来上がった人間関係の中に入って行くのは辛いものがあります。でも一人では生きて行けない等、老い先が不安になる事が有ります。

私が本人です。九十才ですが日常生活は一人で大体は可能です。一人で1時間程の電車の旅行は1ヶ月程前にも行いました。行先の駅を出てから1時間程の散歩を行い、そのまま帰宅致しました。勿論普通の健康人とは同じような行動は可能でした。日常も毎日3000歩～6000歩程の散歩をしています。貴社の御質問によると私の実情とやや食い違いがありそうで、普段は全く通常な生活している者であることを承知下さい。以上やや乱筆ですが宜しく願申し上げます。ありがとうございました。

松戸市役所へは何度足をはこんでも、不便を感じます。駐車場は停めづらく、福祉課の所はとてもせまく、介護者、本人を連れて行かざるを得ない時にも不便を感じ、自宅で待っているよう納得をさせて出た時も、1人で出てしまい、警察の方にお世話になる事も何度ありました。脳のダメージを受けている場合は、予測をこえた行動を取る時があり（普段は、つかまり歩く感じでも、何かスイッチが入るとスタスタと何万歩も歩いて両足裏が血みどろ、なんて事もありました）大変です。とても。

リタイヤしてから健康を維持することに努力しているが、保健福祉関連の支援制度や介護事業等のことについて、関心興味をもったことはなかった。しかしながら今後年齢を重ねていく上で、他のことに無関心ではいけないし、知識を修得し熟知しておくべきであると考え。介護保険料は65歳から納めているが、負担が大きいと感じているが、今後さらに後期高齢者は増加していくことを踏まえると医療施設の運営維持等の福祉費用アップは避けられないと思う。が軽減できることも考えて欲しい。

介護中にはいろいろとありました。園、病院ではなんでも言って下さいと言いますが「ほら、あの人がつねるのよ、たたくのよ」と病人に言われましたが、なかなか本音は伝えられませんでした。実際に半身マヒの手を車椅子に挟み骨までみえるケガなどいろいろありましたが、本人からは家族にしか言いませんし、私達は時が過ぎ「こちらで治療させて頂きます」で終りでした。褥瘡も園でなって病院で治る具合でした。最後は自宅で看取り、本人も私達も幸せにうれしく思いました。介護の方達の不足と、一部向いてない人がいると思います。

つれあいを10年以上介護しましたが、働きながら自宅で介護（天国に行く少し前は老人施設にお世話になりましたが）出来たのは、デイサービスに私の日中の仕事時間中、デイサービスの車が迎えに来る8:30～9時から4:30の夕方まで預かって頂いたから。夜の介護と日曜と土曜は私の介護で長い年月助かりました。デイサービスの施設に感謝です、おかげで今も同じ仕事が出ています。今はなかなか施設に入れない話を知人から聞くとともに日中の頂かる場所が増えると良いと思います。

例えば紙おむつ支給サービス等、介護保険を使ったサービスが本当に必要な人のニーズであり、使うことを欲しているのか（勿論、全体の保険料負担者のニーズに則って）。他にも予算（保険支出）があるから使用ありきのサービスになっていないか。第三者機関による、施策の妥当性や受益者負担のあり方とかが議論されたのか。本アンケートがどのような意図によるものか判らないが、もし介護保険料の更なるアップ等を前提とされているならば、アンケート結果とそれによる施策の必要性。あるいは本当に負担すべきものは何かを明らかにすべきだと考える。

今迄介護の事をするも、されるも、北海道より越して来て考えた事もなかった。私個人の心の中をこれほどこと細かに聞いて下さる書面が送られて来た事に感謝しております。松戸の事はこれからいろいろと知りたい事ばかりで、もし介護の事も自分の年齢を考えると、いつどんな事になるかわからず心配をしておりました。この書面を見て心から安心しました。有難うございます。この書類を出そうと思い、記憶にない事をしたり、道に迷っておまわりさんにつれて来てもらったり、寝ている部屋に入って来たりとおかしな行動を取っているみたいで心配です。

松戸市に居住していた両親を、東京都多摩市に居住しながら介護で通っていました。母は老健施設に何か所か入所しました。父は92才で病気を持っていましたが、身体は異常がなく、介護認定の対象外でした。病が重くなり包括支援センターに相談して介護認定の手続をしましたが、介護保険を使うことなく他界しました。この場合はこのアンケートで知ったフレイルの状態であったと知りました。両親の介護を通じて思うのは、介護

第2章 一般高齢者調査 自由回答

は個々に状態や思いが違うので、一つの型におさまりきらない問題だと思いました、松戸に転居して二年弱、色々な情報にアンテナをはって、自分らしい介護を見つけて行きたいと思っています。

北小金駅から、イオン方面への長い歩道橋に関して。数年前から、足元のタイルがはがれたままになっていたり、セメントで応急措置をした部分もある。高齢者や障がい者が、そこにつまずくのも目撃した。早急にすべり止めのあるタイルに修復するよう切に願います。美観も台なしです。北小金駅近くのイオンとマツキヨ間の信号がスクランブルだが、緑から赤に変わる時間が早いため、歩行の高齢者等が危険である。時間を調整する、あるいはスクランブルを廃止してほしい。弱者が安心して歩けますように。上記が直接貴課のご担当でない場合は、お手数ですがコピーのうえ、担当部門にお手配の程お願い申し上げます。

近くに地域包括センターがあり、何かあったら相談できると、安心材料になっています。ただ、困った時に急にではなく、どのようなことを相談できるのか、また、ちょっとした不安事、健康維持活動の案内なども対応してくれるのでは？と思っているが、非常に入りにくい。とても困っている時しかドアを開けてはいけないような雰囲気です。冷暖房のいらぬ時期はドアを開けるなどして、数年先に不安をもっている人の、その軽減やほんの少しでもいいから市民の健康寿命を伸ばす施設であってほしい。地域の人がそこで働いている人の顔を知っているくらいになったら、ずいぶん健康寿命が伸びるのではないのでしょうか。（地域が明るく、助け合える雰囲気ができると思う。）

主人の両親は介護認定を受けてなかった（96、95才の時点）。義母はある日突然食事も取らず大声でしゃべり続けた（1日中）。私共夫婦は困り、認定を受けるべく申込をしたが時間も2ヶ月近くかかった。認定を受けてないが為に、医師会などにもTELして「助けてほしい」と言ったが認定を受けていないからダメと言われた。3週間義母は大声でしゃべり続け、食事はいっさい取らず、水のみでも生きていられた。でも私共夫婦は心底疲れはててしまいました。その間大声でしゃべり続ける為、近所からのクレームにより警察の方の訪問も受けた。やっと認定してもらい往診もはじまりました。結論、緊急で困った時にはもっと早く認定してくれるなり、連れて行けない時は認定なしでも往診はしてもらいたかったのが本音です。

義姉の介護を私の腰痛がひどかったので、私が急に動けなくなった時に介護サービスのお世話を受けたいと思い、医師に診断書をお願いしましたが、歩いて診療に来られるのは自立だから診断書は書けません、風呂場の掃除等は家政婦さんや甥や姪に頼めばいい、と云われました。やっと歩いていったのですが、歩けても年齢的に出来ない事もあると云う事と解って頂きたいと思います。これからは意地でもお願いしない様にしようと思っています。先生はお忘れと思いますが私は忘れられません、税金を無駄に使うなどいわれました。義姉（養母）の介護の折にはケアマネジャーさんに大変お世話になりました。ご自分も手術なさったお体で最後迄お力添えをして下さいました。今でもその時の感謝の気持は忘れません。意見でなくて申し訳ございません。

85才の母にかわり、長女である私（63才）が記載しました。母は81才の時、介護付老人ホームを自ら探し入居。骨折等で動けなくなった現在もそちらでお世話になっています。アンケートにお答えするには、特殊な例であるかと思えます。100%の満足はあり得ないと思えますが、少なくとも、自分で選び、又、充分母の意向を尊重してくれる施設のスタッフには日々感謝して暮らしています。昔に比べると高齢者、そして家庭に対しての施策は多くなりました。が、施策の案内人はいても、本当に高齢者本人の心をくもろうとする人間がどの位いるのか？というのが大きな問題だと考えます。例えばデイケアサービスに行って、お年寄り本当に楽しいのだろうか。社会全般に仕事として携わる人々にお年寄りをとりまく、若い世代の意識改革が必要では？と思います。思いやりがとても不足しているように感じます。

前ページで記入させて頂きましたが、介護を両親二人、ほぼ同時に介護が始まり、自宅介護10年。その後私が身体に問題をかかえてしまい、二人共、有料老人ホームと、長期療養型の病院に入居しました。自宅での介護は、介護する者は24時間体制と同じ。デイケア、ショートステイも利用しました。ヘルパーさんも一時はお願いしましたが、本当に必要な時（私が病気に成って入院が必要となったり）、ほとんど無理でした、その為に自宅介護継続となる事は、今介護している人の中にも経験が有るのではないかと思います。私はその後、自分で後遺症を持ってしまい、不自由になり、両親は自宅介護10年後に有料老人ホーム、長期療養型の病院に共に5年、7年と入りましたが、介護は本当に大変です。自分は介護で受ける身にならない様に体を大事に務め、体を動かして出来るだけ最期まで自力で頑張ろうと決めて暮らしていますが、今後の介護利用者は増えるばかりでしょう。介護をする者につらい介護にならない様な仕組みが大切だと考えてます。

■ 意思表示

元気で介護します。

体操教室みたいな所に行きたい。

施設に入所しやすい様にしてほしい。

今のところ介護の事は考えてないです。

現在は健康のため、意見はございません。

集計結果、ご見解関心高くお待ちしております。

現状が未知のため知識を勉強したいと思います。

何事も自分で出来ることは自分でと心掛けている。

体調が良くなれば働き少しでも収入を増やしたい。

無職なので福祉の世話になりたいです。生活保護。

介護が必要無いよう、体を動かし、頭を使っている。

介護、認知に関して施設等に関連する事を勉強します。

生活が大変なので、元気に生きて行こうと思っています。

今後高齢者保健福祉、介護保険について勉強していきたい。

まだ元気ですが、これからはもっと勉強をしたいと思います。

知らない事が多くありこれから勉強していきたいと考えました。

これから、色々、考えなければならぬ事だと実感致しました。

高齢者保健福祉、介護保険に関し勉強しないといけないと感じた。

福祉や介護保険に関し、何の知識も無いのもっと知りたいです。

あまり良くわかりませんでした。これから、もっと勉強します。

健康な時に福祉、介護について知っていくことが必要と思いました。

予測しない体力の低下が有り、頑張って体力維持に務めてまいります。

別にありませんが死ぬまで健康でいたいと思って日々気をつけています。

そろそろ真剣に考えていく時期にきています。少しずつ勉強していきたいです。

生活は苦しくても心は貧しくない人生を送りたいです。医療費が高くこまります。

現在の健康を長く維持し、運動、食事等に注意して健康寿命を長く伸ばしたいです。

まだ2人共体が動くので実感がなくこれからは、もっと良く考えて見たいと思います。

老後は楽しくをモットーに努力します。サポートは更なる充実を宜しくお願いします。

今はまだ元気でいますが、これからどうなるかわからないので良く勉強していきたいと思います。

今までは、両親を介護していましたが、自分が介護される年齢になり、考えたいものです。

出来るだけ長く自分の事は自分でできるように健康に気をつけて頑張りたいと思っています。

施設に入りたくても支払不可能です。死を静かに待っています、ありがとうございました。

今まで殆んど無関心で生きてきたことを反省して、この事についてよく勉強していこうと思います。

介護を受けずに天命をまっとうしたい。(安楽死)子供達も離れており介護は無理。経済的にも無理。

現在の所、健康ですが、いつか介護でお世話になると思います。いまから勉強していきたいと思います。

自分自身まだ介護についてあまり考えていなかったもので、これから色々と学んでいきたいと思っています。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

正に身近な問題です。心身の健康が大事です。努力致しましてなるべく介護を受けない様頑張ります。

今の所は1人で頑張っています。1人で自立するように心がけている。子供は子供の生活があるので。

現在70才で今でも働いている。親も90才で介護も受けずに働いているのでまだがんばります。

高齢者の私が、介護に関して余りにも無知で今年はしっかりと勉強したく思います。有難うございました。

質問を理解できず回答出来ない事もありました。問題⑬以降は知らない部分が多く勉強したいと思います。

現在、直面していないので、不勉強です、是非研修、講習会を実施して下さい。参加します。

まだ元気(夫婦共)なのでつい注意が不足しています。今回のアンケートで注意を多く持っていきたいです。

介護を受けるのはなるべく遅らせるか受けない様、身体作りに自分なりに努力します。運動日常生活を気を付ける。

今迄介護に関して知らない事が多い事に気づかされました。これからはもう少し関心を持ちたいと思いました。

自分達は、今現在元気ですが、母の状態が悪くなった場合、ケアマネジャーに相談していきたいと思います。

自分が後期高齢者になっているのに介護についてほとんど知らないと感じ、これから少しずつ自問しています。

松戸市の高齢者保健福祉や介護保険事業の内容について無関心であったことに気がついた。少しずつ勉強していきます。

わかっているようでわからなかった事が多かった、これから自分自身にかかわることであるから勉強したいと思います。

介護サービスのこと事業の内容の名称など知らないことがたくさんある。目をそむけしないで、少しずつ学習していきたい。

市で行なっている色々なサービスを自分は知らないと思った。元気なうちに情報収集して学んでおく必要があると思った。

高齢化が進み行政も大変だと思いますが、担当者は明日は我が身と思い、心を込めて対処していただきたい期待しております。

いつどのような介護が必要な身体になるか、すごく心配なので、市役所へ行ってわからない事を教えてもらうつもりです。

4人姉妹の末っ子だったので、上の姉達の面倒をみて来たので若い人達にあまり迷惑をかけたくない。いきなり施設に入りたい。

現在は日常生活に不自由を感じませんが、二、三年後はどうなることやら。1日、1日を大切に生きて行きたいと思っています。

現在は要介護者がいないのであまり感心がなかった。今後は介護問題が身に迫ってくるので関心を持たなくてはならないと思う。

私は、現在、会社員としてフルタイムで仕事をしております。仕事をやめたら上記のことについていろいろ学びたいと思います。

出来れば近隣の特養の利用を希望しています。特養希望は待ちが多くて何百人待ちのようで絶対数が足りないと強く感じています。

現在、健康で生活出来ているので認識不足が多々ありました。いずれ直面する時期がくるので関心を持って行きたいと思いました。

現在2世帯住宅にありますが、自分はなるべく若い人に頼らず夫婦PPKを目指したいですが、老々介護になる可能もあると思います。

現在は介護を必要としないが介護について知識を得ておかなければと思った。介護保険料が年々引き上げられ先の見込が立たない。

ありがとうございました。今後は「介護講座」等を受講し、視野を広め介護予防に努め、人助けが出来る様に頑張りたい。ご苦労様です。

質問を読んで考えさせられましたが、自分が障害者で有り、援助は求めてないのでこれからも維持できるよう努力したいと心から思いました。

一人暮らしになると思うので、死後の様々な整理について不安があります、生きているうちに準備ができるような仕組みについて知りたいと思います。

誰にも訪れる高齢者になることについて無知ではいられない事を実感として気付く事で、自分の問題として取組みをしなければいけないと思った。

設問が多くて大変でした。少子高齢化で困難なことが多くなると思います。生活するのに基本的なことを大切に思い、すごして行きたいと思いました。

今回このアンケートで、今後自分の身にもいろいろ事がおこるのかとても不安でした。これからは、もっと関心を持って気をつけたいと思いました。

身近なところに介護者がいなかった事もあり、知識はほとんどない事、はずかしいかぎりです。これからは自分も含めもっと関心を持ちたいと思います。

現在は特段人の助けを必要としない為か、介護や保険の事に無知であった。今後少しずつ勉強する機会をもつて行きたい。(なつてからでは、遅いので)

1人暮らしの為か、いろいろ問題があると思います。これからも地域近所と付き合いを良くして頑張っていくと思います。大変ありがとうございました。

現在パートながら現役で働いている為、介護が先のように感じてしまい、明日の事は分からないので、これから知識を広めていきたいと感じました。

私は現在83才です。だんだん介護をしてもらうような年齢になり心配です。そうなった場合のことも考え今から色々準備をする必要があると思います。

自分が今迄元気で過ごして来たので、介護についての感心が薄かったので余り詳しい事を知りませんでした。これから勉強して行かねばと思いました。

肺気腫には悩んでいますが、それ以外は幸いに元気にしています。その為介護等に余り関心がなく過ぎてきましたが、これからは反省して勉強します。

介護、生活支援事業、高齢者施設等、後期高齢者となりましたが、何も関心なく生活している事を気づきました。少し意識を持っていきたいと思いました。

現在は健康であり仕事もしており、介護、医療にはさほど関心はありませんが、数年後には現実の問題として、とらえなければならぬと思っています。

高齢者保健福祉や介護保険に関して何も知りませんでした。理解力のある今のうちに色々学んでおく必要があると思いました。ありがとうございました。

松戸市内のいろいろなサービスについて、これまであまり関心を持ってこなかったが、65才になり、今後自分の身におこることとして勉強していきたい。

老人になると運動等の体力や健康に気をつかい、極力介護等が無い様に努力したい。スポーツ散歩も毎日少しずつで良いから継続して体力維持をはかる。

いろいろ介護の事柄が書いてあるが、自分自身良く意味がわからない事だらけです。もっと、知っておきたいと思います。まず何をすることがわからないです。

現在、まだ退職しておらず、70才迄会社通勤の予定です。ですのでなかなか地域に密着したことが出来ておりません。退職したら参加していきたいと思っています。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

高齢者の仲間入りで、介護を受けまいよう一人一人努力して行く事が大事である「健康第一」。人に迷惑かけないようにしたい。介護保険料を引き下げてほしい。

心臓手術を受けるまでは元気に行動出来ていましたので、反省しております。以後色々勉強していかねばならぬと思っております。宜しく願いいたします。

私は、出来るだけ人にたよらず、自分の事はしていきたいと思っています。でもどうしても出来なくなった時は介護して下さい。老人ホームにいきたいと思います。

現在（76才）は元気に暮らしていますので、先の事をあまり考えていませんでした。知らない事が多いので勉強をしようと思いました。ありがとうございました。

私は身体が不自由になったら生きる意志がなくなるでしょう。無理してまでも生きるつもりもありません。高齢者をそんなに優遇した社会が良い社会なのでしょうか？

自分の最後はどうか解らない。出来るだけ自分の家にいる。どうしようもない時は病院のお世話でしょう。何しろ自立して1日も長く人には迷惑をかけたくない。

私自身が85才で元気でおります。介護はしましたが、私は介護をされない様、体を動かし努力をしております。介護保険についてはわからないところが大分あります。

中年だと思っていましたが、老人（高齢者）とはショックでした。従って高齢者対策については殆ど関心がなく、今後広報紙などで勉強していきたいと思っています。

介護保険はこれ以上高くないこと望む。又おむつの様なものは、病院では自分もちなので自分で支払うべきだと思う。助けあいもほどほどでないと長続きしないと思います。

介護保険料を介護を受けてなくても払っているのだから、介護が必要になったらなるべく早く受けさせて欲しい。家族の負担が大変だし共倒れにならない様にする為にも。

夫の母が要介護5で施設に入っています。ただ九州の夫の妹に全部依頼しており知識はありません。いろいろ仕事で忙しいので現在は無理ですが、勉強したいと思っています。

介護に関する広報等じっくり読んだことがありませんでしたが、そろそろ主人が介護の必要がありそうなので読みなおします。電話の方が分かりやすいので頼ってしまいすみません。

介護保険を払っていますが、なるべく世話にならないで健康で生活出来る事を希望しますが、先の事は分らない。身体を動かすスポーツクラブなど参加して健康元気で過ごしたいです。

現在元気ですので、介護に接していませんので良くわかりませんが、いずれ介護が必要になった時は家族と相談して進めていきたいと考えています。その節はよろしく願います。

自分でまだ元気で色々活動出来、人の手が不要なので高齢者についての知識が不足します。これから自身としても家族の平等を考えると、自身も含め勉強したいと思っています。

夫婦共に元気に動けている事もあり、いろんな事がわかっていないなと思いました。勉強して、いざという時に役立てるよう今から少しずつやっていかなければいけないのかなと。

このアンケートに答えながら高齢夫婦2人暮らし（82才と72才）なので、どちらかが介護が必要になった時、最初に何をすれば良いのか等、初歩から勉強しなければと思いました。

松戸市は以前よりずっと、高齢者福祉行政が進んで充実してきたと思います。我々に介護が必要になったときはどうなのか考えながら、包括支援や行政のお手伝いをしています。

なるべくお世話にならなくてすむよう歩く、読むなど、出来る努力をして行きたいと考えています。都内から転居してきて知り合う人もなく協力もなかなか出来ず申し訳ありません。

まだ介護を必要としておりませんが、必要となった時に自分で判断できなくなった時など考えています。出来ることなら介護のお世話にならない様、健康に過ごしたいと思います。

二人が高齢者となり、介護に関する事を勉強しなかったのが、これから始めたいと思いました。出来るだけ一人で介護を受けながら生きていける様に、頑張りたいと願っています。

両親共に介護制度が出来、出来ない時だった為、使わずで終わりました。私達は目の前に来ている年齢、少し勉強して自分に対しても感心を持って行けたらと思います。宜しくお願いします。

この先病気、怪我、等、不安が有りますが、注意して頑張って生きていきたいと思っております。介護が必要になった場合、市のお世話になると思いますが、その時はよろしく願います。

主人が82才になります。今は元気に地域包括支援の役割をしていますが、この先何年出来るか案じているところです。私も老人会、サロン会グラウンドゴルフなどのお世話もしています。

実際にそういう局面になってみないと思わないし、考えも及ばない事が大変多いと気づいた。もっと身近なこと、自分の事を考えながら、勉強し行動する心構えが重要であると痛感しました。

過去に実母（認知症）、配偶者の両親、配偶者の介護・看取りを経験しました。現在自身が老齢となり、介護される立場に近づいております。今後のことを、しっかりと考えていきたいと思っております。

今後お世話になるであろう介護の事、あまりにも知りませんでした。機会があれば積極的に学びの場に参加したいと思っております。又私でも何かできる事があればお手伝いさせて頂きたいと思っております。

現在お勤めをしているので介護について今は考えられないし、その時になったら家の状況もどのように変わってきているかわからないので、その時に自分にあった介護を受けるようにしたいと思っております。

近親者にはおりませんので、まだ話としては理解しているつもりですが、これを機にいろいろ考えて行きたいと思っております。今、保険料も多く支払っていますが、有意義に使ってほしい、その一点です。

今の状態を一日でも長く続けられるよう。食事、運動、趣味など毎日の生活の中で出来る事を楽しみながらやるよう心がける事。小さい事の積み重ねが、結果より良い生活につながると思っております。

今現在は、自立した生活を行なっているが、今後人の助けが必要となった時に、行政が行っている事をあまりにも知らないことを実感。広報もあまり読まないで、今後勉強していきたいと思っております。

私は、おかげさまで平均年齢まで生かして頂いております。有難うございます。これからは怪我をせぬよう注意して、少しでも皆様に迷惑をかけぬよう生活して行きますのでよろしくお願い致します。

自分が健康できてしまったので、あまりにも知らない事が多くて、ビックリしました。これからは、関心を持って生活します。今まで町会の組長が回って来た時少し社会参加をしていた様な事だけでした。

81才78才。薬は飲んでるが人の手はかけていない。先の事はわからないが人に世話をかけないように努力している。食事運動、趣味お金など。主人は介護について少し勉強していたが私は知らないことが多い。

まだ自分の身にふりかかっていないたくさんの事項がある事におどろきました。近未来に待ち受けている状態色々勉強させて頂きました。少しでも自力で生活できる様、日常の生活を大切にしたいと改めて思いました。

現在まだ仕事をしていて元気なので、今回のアンケート、認知症、介護に関する全般あまり現実的に考えていない所があります。今後、必要になる事は充分わかっていますのでこれから関心をもたないと思っております。

現在、当方は介護を必要としていませんが、まだ年齢的にも対応できると思っておりますので、介護を必要とする方々に協力出来る様にしたいと思っております。その為の案内があれば、もっと広報していただきたいと思っております。

高齢者夫婦で生活をしています。現在は介護の心配なく日々感謝で生活していますが、これから先いつ介護が目の前に来るかわかりません。人ごとでない自分ごととして受けとめ、介護について勉強していきたいと思っております。

現在89才母が介護付有料ホームに入居しています。父は亡くなっています。65才の妻と二人暮らしですが、介護について知識がなく、質問内容がわからないものが多かったです。今後、少しずつ勉強していきたいと思っております。

今回のアンケート調査は非常に重たいテーマでした。現在のところ私の家庭ではこの問題に直面しておりませんが、明日にも起こり得る話であります為、これから多くの知識を集めなくては行けないと痛感致しました。

長年仕事を続けていたため、住んでいる松戸市とのかかわりが稀薄の状態、今のところ保健福祉、介護に関する考えがピンとこないのですが、これからは自分のことも含め注意深くかかわって行きたいと思っております。

自分が高齢者になっているのに知らないことばかりではなく、思いをしてゆっくり読ませていただきました。毎日平穩にゆっくり生活をし、自分の健康には、責任をもってこれからも命ある限りがんばって行こうと思っております。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

あつという間に高齢者になってしまったので、今後保健福祉とか介護保険に興味を持とうと思います。紙面での説明はわかりにくいので、口頭で教えてくれる機関があればと思います。（民間でも、デイサービスセンター等で）

私自身、高齢者でありながら、介護などを必要としない状況から設問項目に対して、介護の現況について、あまりにも知識がないことに驚きました。介護に関しては身近な問題であり、関心を持つように心掛けたいと思いました。

身内の介護の経験もないので情報を得ようとする意識がない事が良く解りました。個人的な事をいえば、もし、私一人残され、日常生活が大変になるようであれば、経済的に許されれば、有料の施設に入ろうと日々考えていました。

夫（80）妻（73）元気に生活しています。夫は糖尿病の為、インシュリンを使っており毎日の食事の件で大変です。でも介護は受けておりません。このまま二人と娘の生活をバランスよくしてがんばっていきたいと思います。

今回のアンケート調査で知らないことが多いのに気づかされました。私自身も足、ひざ、腰等に多少の不安があり、あまり他の人の手助けができそうにないと思い、できるかぎり健康を維持するため運動をはじめようと思いました。

体が動くまだ元気な70才ですが、毎週のボランティアはちょっとためらっています。月1回か2回なら出ると、友人達とも話をしています。このアンケートをきっかけに、1歩踏み出そうと思います。まずは市役所に行つて相談します。

幸いにして今のところ介護が必要な状況にはなく、夫婦で助け合つて生活できているか？将来のことをよく考えておくべきかと思った。後半の設問については、現在の認識や心境で回答しており、年齢がすすむにつれて変化して来るかもしれない。

69才ですが、まだ週4～6日働いています。お陰様で現在は元気ですが、いつ病気になるか、認知症となるかこれは判りません。いつ、介護になるかも知れませんが、これからは「不自由な人」の気持ちを理解して共に生きて行きたいと思っています。

現在は元気に生活しています。今回のアンケート調査で、知らない事が多いことにびっくりしました。これから、介護などのサービスを受けるように（希望）なると思います。今から、内容等を積極的に勉強していかなければいけないと思いました。

幸い、介護の経験がない、又自分自身もそれが必要になるまでにはもう少し大丈夫かなと思っている為、いかに切迫感で興味を持って耳を傾けていないかが良くわかりました。全く知識を身につけていない訳ではないがもっと深く考えていきたいと思った。

普段、面とむかつて話しをさせているテーマであるが、このテーマを元気なうちにきちんと考えておくことをまず実行したいと感じた。また市の取組もほとんど知らないということもわかった。これからもこのテーマの大事なことを頭に入れておきたい。

孫が市立病院に入院し、家族で交代して介護、付添をやりましたが、夜デッキチェアで眠るのが狭くて大変でした、何でも経験しないとわかりませんね。まだまだ知らない事がいっぱいです。不勉強で病院のドクター等の公演には参加しようと思っています。

未だ健康で働いているので実感が湧かないが、いずれ介護されるかも知れないがそうならない為にも、今から運動すること、食生活に気をつけることなど考えている。仕事があり打ち込む趣味が喜ばれること、友達との交流、家族との交流全て現在は充実の日々です。

1人暮らしなので、いつまで今の状態で食事、買物、友人とかのつき合いが続けて行けるかが心配です。少しでも長く、健康で自由な今の生活が続けられる様に、体に気を付けて歩いたり運動したりと体を動かす様に心がけて行きたいです。ちなみに80才の老婆です。

現在は、とにかく、転ばぬよう介護されないように、前むきに一日一日を、喜怒哀楽の生活だと思い、人様にめいわくをなるべくかけないように気をつけて、前に進み、生きられる限り、めされるまでいきたいと、友人達と話をしたりしている自分が幸せ者と思っています。

昔は今の様な制度はなく、皆各家庭でまかしていました。私も今年76才になりますが、毎日ウォーキング、各日に水泳をして、パソコンでネット経由の全国別将棋をしたり、その様な介護にお世話にならない様、努めています。それに保険が高すぎます。最後迄、健康寿命を全うしたい。

私達夫婦は元気で健康で仕事をして楽しく過ごしたい。毎日大笑いしていたい。明日はもっと元気に。頑張ります。何回も色々手術をしたり事故にもあいましたが病気に負けない。退院したその日から（心臓の手術）洗濯をしたり大丈夫か心配だったが体を動かした方が良かった？かな。

■ 思想

信頼できる人材選び。

自助努力が最も重要である。

健康体力向上の為の組織的動きが必要です。

高収入の人からもっと保険料を取るしか方法がない。

福祉、介護に頼り過ぎている、家庭が多過ぎると思えます。

利用施設の新設、NPOの活用、自治会の活動の活発化。

税金の使用をよく見直し、ムダ、必要悪をなくすべきです。

介護者の給料水準を引き上げるような政策をとって下さい。

年をとっても、自分の事は自分でするように、人を頼るな。

福祉や介護が、すべての方に平等に反映される事を祈ります。

介護保険料90歳以上は徴収なしにすべきではないでしょうか？

現在の行政サービス中心ではなく、家庭サービス中心の政策を望む。

低年金で財産の少ない高齢者にやさしい社会であってほしいです。

目と耳が悪く相手と交流が難しいが何らかの対応を考えてほしい。

安楽死制度の法制度（尊厳死を含む）の検討を促進していただきたい。

人に介護を御願いするようになったら安楽死が良いと思う。ねむるように。

市民の税金でのアンケート調査反対です。行政はもっと自信をもって行うべきです。

老人が生きづらい社会になっている。このようなアンケートが活用されるか疑問。

新松戸東の開発に税金を使用しないで介護及び高齢者に向けた考えを持って頂きたい。

箱物の新設や維持は最小限にして福祉、教育、保育を重点にしていただけると良いです。

公的な処はコストの意識がなく財政破たんを招く。次世代の為にどうするか考えるべきです。

若い時から健康に注意して生活していく事が必要だと思います。（タバコ、酒など、ほどほどに）

ヨーロッパの国々の良い所を参考に働く若い人達皆が楽しい老後が迎えられる社会にしてほしいです。

現状日本の政治に全く期待出来ない為、第2の明治維新が必要。40年後は暗い、後進国の恐れあり。

法令上の保護責任者の義務履行について法整備すべき。当事者の経済力に応じた費用負担とすべき。

まだまだ高齢者保健福祉や介護保険は問題が多いが、よりよい方向に改善されることを希望します。

介護保険の認定はあまり過剰にすることはない。過剰に認定されたら意見を述べる場所を作ってほしい。

各種サービスについて、要介護者の理解を得られない、役に立っていない。保険料支払うだけムダだと思う。

人間は出来るだけ人様の世話になりたくないと思う。御世話する方は大変だけどやさしく接してあげて下さい。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

介護保険の用途について、疑問に思う事あり無駄をチェックしてほしいと思います。本当に必要な人にだけ使ってほしい。

高齢者は増えるし、要介護者も増える。介護の費用も増えるし、保険料も上がる。これからは大変な時代になると思う。

発想に差別の色が見える。性差別年齢差別、女だから男だから若いから歳だから忘れて、もっと見方をかえた方が、と思う。

人生100年はマスコミが作りあげたもの。保健福祉、介護保険、年金支給年齢の引上げ等は健康年齢を基準にして考えてほしい。

83才以上は長生きさせる必要はない。死ぬまでは苦しめない痛まない緩和治療にするべきです。希望なら安楽死を許可させて欲しい。

本当に介護サービスが必要な人と軽度の人との切り分けをし、介護保険等が高額にならないよう配慮しなければならぬと思います。

介護の前に予防が大事です。高齢者の健康促進にもっと力を入れるべきです。このまま介護される人が増えたらどうにもならなくなる。

あるべき姿と現実との差異の大きさにガク然とします。行政の担当者だけの問題ではなく、社会として問題を解決することが必要と思える。

高齢者が病気になったとき、過剰な治療行為は控えるべきです。より大切なことは心の癒し。苦痛の緩和に重点をおいた施策であると思います。

介護受益者から徴収する金額を増額すべきです。無制限に保険料率の引上げを実行すると支払が不能化する。介護仕事が悪用されるのを防ぐべき。

生きにくい世の中になりました。昔よりも進んだ面もありますが、世の中があまりにもギスギスしすぎていてAI、IT便利は犯罪を生んでいる。

松戸市の予算編成で何とか他をけずって高齢者のために多くしてほしい。若い時に税金を払ってきたのだから今度はそのためにその人達に使ってほしい。

御苦労様です。形式的に行われ実情にそぐわないアンケートでは無意味ではないでしょうか。もっと市民に寄りそった取りくみを切にお願いいたします。

認知症や要介護者にならないためには、健常な時の予防努力が重要。予防努力（健診を含む）が、医療保険料や介護保険料に反映させる制度が必要である。

介護職の人を市公務員とする。労働量・時間計算したら高給取りになるはず。市の職員さん考えて。この良質のアンケート用紙、袋、経費節減して下さい。

サービスを受ける人には所得の多いほど高く、税を払う人には所得の多い人ほど多く払うようにすべきだ。北欧のように、高福祉・高負担の社会でよいと思う。

介護保険等に関する事を健康なうちから良く、知っておかないと、必要になってからでは間に合わないし、特に1人暮らしの人には、無理な事が多いと思われます。

高齢者については保険費用が本人のためではなく施設や事業所の利益のために使用されている無駄がある。高齢者医療広域連合など厳しい判断をお願いします。

消費税で福祉、介護費への大幅な予算確保してほしい。高齢者でも高所得者からの税金の負担を大きくする。介護職への給料等の増額を計らないと従事者が増えない。

これからは高齢者の数がどんどん多くなってくると思いますので、無汰と思われる様なサービスは、極力なくし、工夫した内容になれる様よろしく願いいたします。

介護とはする方、してもらう方にもストレスが伴う。現実にお金もかかる保険は大変ですが、今から上げてほしいと思います。私達の時代から。2025年医療も大変です。

保険料を見直し、サービスも見直し要。年金からの介護保険料の強制徴収はやめてほしい。健康診断の充実。ポイントを増し国の補助金を多くしてもらおう。

高齢者保健福祉や介護保険はともに重要ですが、運用の為の財源確保が課題になると思われます。このアンケートは高齢者には量が多く、内容も難しいと思われる。

質問以外に個人個人はもっと、状況が違う事を頭に入れておいて下さい。係の方が机の上だけでなくもっともっと大きく目を見開いてこの様なアンケートを作成して下さい。

市（行政職員）の負担、分担を最小限におさえ行政経費の削減を行うべき。松戸市は行政の範囲を広げすぎている。このアンケート等について守秘義務を最大限守るべき。

今後高齢者が増加する訳ですが、施設が増えても介護者がいないと成り立たないので、介護者の養成が急がれると思います。市が積極的に養成するようにしていただきたい。

日本ほどねたきり老人が多い国はない。人間は自力で食べれなくなったり、排泄できなくなったら無理に生かすべきではない。オランダのような安楽死制度ができることを希望する。

安易な介護サービス利用にもっと厳しい目を。利用料をもっと見直しをして費用の削減と適正な保険料にする。自助努力して介護対象者にならない様にしている人にも目を向けて下さい。

高齢者が益々増加し、要介護者が増えることは必然。家族の減少、少子化の進行に伴い、家族による自宅介護が期待できないことから、高齢者を社会全体で支える介護制度の充実が望まれる。

子供は家を出て残るのは年老いた人だけになります。年と共に心のバランスも崩れてしまいます。他人にも迷惑が掛ります。そのような人達のケアを行政にて強く力を入れてもらいたい。

福祉・福祉というのが、生活保護ギリギリの生活をしている者が一番損をする社会だ。体が不調でも毎日、お金をかせぐためにでかけている。保険料高すぎる。何のメリットも低所得者には無い。

問11の(4)で3と答えていますが、在宅介護がどのように又どの程度充実しているのか、費用等もどの程度なのか等の問題があります。止むを得ない場合は介護施設に入所せざるを得ないと思う。

介護保険料、介護利用料などの負担増により経済的に生活困窮している方が増えている。誰でも市民の一人として豊かに生きていく事が出来る様、税制の見直しや使い方の工夫をしていただきたい。

後5年後には、私達が後期高齢者となり、国や自治体の負担が増す事になりそうで、その対策が急がれると思います。自分の健康は自分でとの思いで無理せず出来る事を続けていこうと思います。

この世に生を受け、亡くなる迄なんらかの形で、社会に貢献されてこれたと思いますので、普通に一生を終えられるような環境が望まれます。高齢者保健福祉、介護保険をよろしくお願い致します。

介護の経験（被経験も含めて）の無い者にとって必要性、重要性を納得させる啓蒙活動と広報活動を強化していくことが必要だと思います。誰もが避けられないことであり今後の活動が重要と考えます。

高齢者福祉のやり過ぎは、不幸なのではないか？高齢者の為すべき事は、自分の死に様を次世代の人にお手本として見せる事が、最大の役目と思う。過度の福祉は、それを妨げるものと考えています。

国がもっと支援費用を予算に入れるべき（保険料を大巾に下げるか無料化）。国会議員数の低減、国会開催費用、国会運営費用の大巾改善。その浮いた予算で教育費の無料化、福祉、介護に向けるべきと思う。

高齢者が自分のことが出来るようにする為、スポーツ等無理のない身体の運動に対して積極的な市の支援があれば医療費の節約になる。施設等の利用の有効活用、補助がもっと増えて欲しいと願っています。

基本的に社会福祉は無償であるべきで、介護保険料など不要のはずです。多様化した社会でもっと知恵を出すべきでないでしょうか。一極集中を解消して地方を豊かにすることで住みよい環境になると思います。

元気な高齢者がたくさんいます（私の周囲）。その人たちをもう少し上手に困っている人々のために役立てることが出来たら、介護の人手不足の解消になるかもしれません。独居の方々の話し相手でも良いのです。

要介護になり難い環境に高齢者の地域活動参加、運動支援などの整備で、今後ますます増える高齢者対応のお金を少しでも節約しないと、若者達の反乱が生じるだろう。日本の未来のため、若者をもっと大切に。

介護保険を使用するにあたって、自立している方も使用、ケアマネジャーが甘いのではないですか？もっと困っている方を援助すべきだと思います。（例えば、買物、そうじ等、出来るのに、在宅をたのんでいると）

第2章 一般高齢者調査 自由回答

さまざまな介護条件に応じた行政の取り組みを期待したい。サービスと介護料が、その人に必要とする条件を満たすことが大切である。貧しい人、豊かな人、その人なりの行政支援が受けられることが、何よりも大切である。

高齢者が安心して介護を受けられるような体制を早く作って下さい。高齢者がお金を払って入所しても、介護者にいじめられ暴力等の虐待を受けたりする。介護者による虐待は年々増加している。介護者質向上を急ぐ必要があると思います。

高齢は万人に等しく訪れる。各論を詳しく述べるだけの知識はないが地方自治体の努力には限界があり、終の棲家の在り方として、高齢化社会にとり組む姿勢、積極的な施策が欲しい。北欧を訪れた際、我国とのあまりの差異に驚愕を覚えた。

高齢化により今後介護・福祉の需要が高まっていくと予想される。それに伴い保険料、税からの支出も高くなると思う。現在の医療制度の保険料、税からの支出に到達するか、それも越えることも考えられる。そのことも考え戦術が必要と思う。

介護保険にお世話にならないためにも日頃の運動が大事であると考え。しかし、市に運動施設はあるが距離的に遠い。そこで自分がどの程度運動したらよいか測定してくれる施設があれば、測定してもらって、自宅ですることができるになればよいと考える。

現在の高齢社会は、戦争を含めた社会経済政策の結果で有り、何故今頃になって高齢者が増え社会福祉費の増加により、財政の逼迫の理由にされ患者扱いされるのか理解できない。我々高齢者も現在までの各分野において負担、分担を行って来たはずである。

団塊世代の方々が高齢化となり今まで社会を支えて来た。医療費も使わず健康で働いたこの世代。高齢の人数が増え、社会問題も多くなっている。この社会現状はわかっていたと思うが、この対策は我々高齢者にとって、生活しにくい社会でないかと考える。

予防対策の強化が何より重要と考えます。寝たきりを予防するための運動施設を地域に週に2～3回は参加させる仕組みを考える。健康体の人の市民・住民の保険料を減額するなど逆転の発想も必要です。健康日本一の松戸市を目指す取組みが必要です。

1人1人が食生活、日常の不摂生に気をつけ、心して健康維持をする意識を強めることを市をあげて市民を導いていくことをして下さい。介護保険の使用が少なくなるように。保険制度は助け合いですが、介護保険は不公平さがあると思います。

姑が介護されていた時、おむつの支給があり助かったが、介護保険を圧迫しているとなると、制度が変わることは仕方ないと思う。実際無料となると、必要以上ストックしているという人の話も聞いたことがあるし、無駄使いもなくなり、考えて使う様にもなると思う。

認知症の重度の人は介護を家族で行うのは無理な事が多い。安心して経済的にもできる施設が必要。グループホームが負担限度額で利用出来ないのはつらい。要介以下でも家族は精神的にはつらく、それが虐待につながるケースは多い。(ケアマネジャーをしている)

数量よりも質を充実させたい。雑な対応は仕事量を増やしてしまう。大規模施設は点数サービスを重視する傾向になる。書類手続きが複雑になりチェックもおろそかになる。行政は予告なしで現場を見て歩くべきであると思う。問題解決、処理も早くなるだろう。

高齢者の医療費が大変なのに、医療改革が法律で改正されてから処方箋方式になった為、余分な負担が増えました。医療機関と薬局で管理が行なわれてそんな事かだいぶ目についています。直接関係なかったかも知れませんが。実際に不正に国保等1割負担の方多いですよ。

高齢社会対応の為、福祉や保険の充実が急務。介護職の社会的位置づけをしっかりとすべき。又高齢者は日頃から自分の健康管理をしっかり行ない、家庭医等から早目、早目のチェックでも受けながら、早期処置しておくべきで、介護の時期を遅らせる努力が必要では。

行政と地域が連携して出きる仕組みを構築して住民参加を推進することが肝心と思います(いろいろな行政サービスがあることすら知らないことが多かった)。介護保険が増加することは好ましくない。外部団体等への補助金等を減らし、財源確保を図るべきだ。

高齢者が益々増えていく我が国、福祉関係支出で国も地方も財政破綻に陥る恐れが非常に大きく懸念される。若い人達に過大な負担をかけない為にも、高齢者は真に必要な時以外、極力福祉費を利用しない覚悟が要る。この覚悟を奨めるべく、利用の少ない人を奨励する制度を考えたら如何か。

独居の方が増えているので集約してグループホームの様な施設に変えて頂く等価交換的な考えも可。又、地域密着で知り合える方々を集めてもいいですが、個々の住宅のまま使うのではなく精算。新規の建物を設置すると介護する側も労力が軽くなるような気がします。手前みそですが一空き家対策。

2025年問題として老人の増加そして延命措置の中止、安楽死の勧めと次々とこの国の経済発展を担って来た老人を粗末にする政策が次々と画策されているように思えます。このことは、今このアンケートを集計している貴方々へ将来確実に降りかかって来る問題として考えて置くことですね。

これからの介護も多種多様になり、介護技術も高度になるにつれ介護保険料も高くしなくてはならないのは分りますが、保険料も支払った上に介護費用も上るとなると、中々介護も受けられない事も出て来るかと思いますので保険料をおさえつつ適切な介護が受けられますよう、国県市にお願いしたいです。

団塊の世代と耳にタコができる程若者世代から邪魔者扱いされている昨今、我々現役世代が支えてきたと思っておりますが。医療、年金、福祉に関し、多人口であるため、低所得世帯と高額所得者（高納税者）との福祉介護等々に関し、個人負担の料金に差をつけてもよいのではないのでしょうか。

介護保険料は高齢者が認知症や自身で動けなくなった時に何時でも入所出来る施設（特養ホーム等）と、受け入れ体制に使うべきで、自身で動ける者をデイサービスと称する通所者は自己負担（スポーツセンター等）で対応させるべきで、現状の様な使い方では保険料負担が、生活の破綻を招く事になる。

（他の方のお世話になる）いずれは程度の差は有っても要介護状態になるであろう、とは思いますが、高齢者＝要介護でもないとは思っています。要介護にならない様に何か対策をするではなく、高齢者でも自分の能力を発揮して働いたりすることで要介護への時間をのばす事ができるのではないのでしょうか。

社会保障のためと言い、消費税がどんどん上っているが、高齢者の福祉や介護保険等どんどん悪くなっている。もっと社会保障にお金をまわし、年をとっても安心して暮らせるようにして欲しい。国の軍事費の増加等、最悪の無駄使いだと思う。少子化と言われるが、今のままでは子どもを育てる希望等もてないと思う。

認知症のご本人はご自身の状態が判らずおられると思いますし、又それを介護される家族の方、介護ホームセンターで働く職員の方も大変な苦労をされているのではと思います。自分自身に置き替えた場合認知症が恐ろしくてたまりません、是非共「市、県、国」で安楽死の制度を早急に変更して頂きますよう節に希望致します。

高齢者割合の増大により今後財政負担は増々増加して行く事が明白である。支援サービスを維持していく事もいずれ限界とならざるを得ない。自助努力でカバーする範囲を増やす方向に社会のあり方を変えて行くしかないと思う。あまりに高福祉高負担を追求し続けると、社会全体の活力を削ぎ、ついでに国力の衰退につながる。

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、サービス付高齢者住宅、有料老人ホームいずれも、介護職の人間性（資質、信頼性）にかかると思います、人手が足りないと、人数を増やせば良いというものではないし、この頃、暴力、殺傷etc、恐ろしい事件が多発しています。安易に決められません。考えれば考える程、難しいです。

動ける、歩ける高齢者がいきいき地域で活動できる環境体制を松戸市はもっと取組むべきだと思います。公園の健康器具の不足、高齢者向け健康体操的活動の機会の少なさ、募集人数開催日数の少なさ、一人でも参加できる体力増進、軽スポーツ会の無さ（広報まつどに市の企画がない）など。このアンケートも「健常者の維持」

それぞれの境遇と生きざまに応じた公の最低限の支援体制がとれば良い。最低限を見定める議論が足りない。細目の問題点を洗い出し、それぞれを充実させる理論構築だけをしていけば、将来国の福祉倒産につながる。現状体制が全体として不活性と評価すべきで、人間それぞれの寿命を尊重し、最低限の対応が出来れば、それで良い。

1、問11の（5）、問12の（5）は、利用者負担の増加しなければ廃止もやむをえないという、前提での問いであり、負担増か廃止の二者択一の選択はおかしい、無理。利用者負担なら、行政は何もしなくてよいのか、今まで税金を納めてきたのに、心配なく市民が老後を暮していけるように、市予算の使い道、組替えなどすべきです。

高齢者が増え私自身も毎日、どのように過ごしていくのがベストか悩んでいますが、出来れば、少しでも長く、自分らしく生きていける事を願っていますが、どのように生きていけるのか、しっかり自分を見つめて生きていきたいです。母の介護、主人の介護としてきましたが、多少の金銭的なゆとりがないと大変、と実感していました。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

デイサービスについて、要介護の（軽い1～2の方）でも施設に行くのは、病気予防になるのでしょうか？もう少し地域の方たちと（町会等）とのつながりを持って介護保険を使わずに生活していく。そして、近所の方たちと仲良くして保険を節約したらと思います。あるサービスを見学しました。

高齢化が進むと好むと好まざるにかかわらず、大半の人が経験する事と思います。こんな訳ではなかったのという事が多くなりましょう。気軽に相談し合える社会であって欲しい。夫の介護の為にベッドを借りています。業者は介護保険適用出来るといいますが、松戸市はN oという事です。自治体によって違うのでしょうか。

私は松戸に生まれて70年です。医療介護は必要ですが、その前に自分の生き方が大切。健康管理を楽しく出来る松戸にして欲しい。病気を早く探せば健康保健費が上がるだけ。次々と病院は病気を見つける所。役所は相談出来る、情報窓口選択は個人がする、できるだけ自己責任で生きたい福祉とは？自分事ができる人生健康街作りを宜しく。

「高齢者がいつまでも元気に暮せるまち」を目指す、大変有難い施策に感謝します。その為には、高齢者が外に出て「①歩く、②見る、③食べる、④話す」などが出来れば健康寿命が延び、介護されても短期です。市内バスを無料化（一部負担可）にし、モデルコースなど設定しては如何でしょうか？六実～五香のバス廃止と聞きますが逆行です。

高齢者が今後ますます増加するので、全ての人が介護者被介護者となるが、家庭だけでは何も出来ないでしょう。役所と老人家庭の協力が欠かせない。75歳以上になると、判断力、腕力も急速にダウンするので役所の関係部所の活動がきわめて重要です。事情にマッチしたサービスを願っています。老人の事故も多くなり厳しくなるでしょう。

自宅で面倒を見るようにとの事ですが、全く技術と知識が無いので困っています。高齢者が皆さん学ぶことによって、介護されるようになった時も上手に世話になれると思うので、健康なうちにすべて自分のこととして先を見据えて学ぶべきだと思います。互助精神が大事だけど、技術、知識がなければ助けてあげられません。すべて他人事ではないのです。

高齢夫婦二人だけの生活者が増える中、さらに独居者が増大していく昨今。独居者の孤独死や病院に行きたくても身体上の問題で自力で動けない方が多くなっている状況下、市の行政としてさらに入り込んだサポートが必要と考えます。このアンケート送付先からの返却がない方宅を訪問する等もそのキッカケとなればと考えます。お疲れ様です。

妻（77才）ともども現在は健康ですが、この先どんな順序でどんなことが待っているか全て予断を許しません。そこで、何よりもお願いしたいのは、そうなった場合の相談先、特に市役所の相談窓口の充実につき、スタッフの教育研修をお願いします。松戸市の「すぐやる課」は有名ですが、「すぐ相談に乗る課」を設けてほしいと思います。

本アンケートの調査依頼に関して、次の通り意見を記述する。依頼元である市としては、調査対象の全体を依頼文書に記載して回答者に知らせるべきである。個人情報が含まれているので、1ページ右上の番号②－（E）矢切の意味合いを明記すべきである。アンケート結果についても、公表時期・方法を文書に明記すべきである。

できるだけ今後も果しきれていない夢や希望を持ちつつ、創作活動や発表の場、そして収入の道が途絶える事のないよう好きな仕事ができるようにして行きたいと思う。今足りないのは収入だけ。健康も大事ですが、収入は、大きな支えになると思うから。（福祉や介護に関する意見でなくてすみません。）両親の介護で苦労してこなかったのは幸いです。

今の所、とても健康で毎日楽しく明るく過しています。この先どの様に年齢を重ねて行くのかは誰にもわかりませんが、昨日、今日、明日を変らぬ日常が過せます様、日々を丁寧にすごして生きたいと考えています。道や、バス停でよく人から（知らない方）声をかけられます。その雰囲気から出ているとしたら、そんな自分を大切にしたいと思います。

平成15年で介護が終り、今は自分達の老後生活を考える時に来ています。仕事と介護を経験した私にとって在宅介護はとても無理だと思います。従って有料の老人施設への入所を考え資料を収集し、施設見学をしている所です。夫婦2人で入所出来る施設はないか、自分達が介護が必要になるまで間があるので、見学を中心に決めていきたいと思う。

介護保険料の不公平感強い。高額所得者と負担率があまりにも差がある。これを改めれば、利用料も安くでき、おむつの支給も継続出来るはず。現在の収入に応じた介護保険料率では、今後利用者の増加に対応でき

ず、ますます低所得者が利用したいが払うお金がなく、生活水準の低下を招く。従って抜本的改革を望む。市から県、国への強い要望をすべき。

このアンケートを記入しながら思いました。自分の年齢を考えたなら私は何と緊迫感に欠け、現状に甘んじ自分の身に起きるかもしれない未来の事に目を向けていなかった事か？松戸の広報が届いてもさっと目を通し熟読せず。今後松戸の広報誌やパンフレット・冊子しっかり手に取り関心を持ち、松戸の行政や取り組みに注意して行きたいと思いました。ありがとう。

老人ホームなどの入所に保証人を要すというところが多いのですが、一人暮らしで該当する者がいない、そういうサービスを扱うところもあるようですが、不正を行ったり、成年後見制度にも不安があります。国や市など安心して頼れるシステムができるとよいなど切実に思います。よろしく検討、実施して下さいお願いいたします。なお何事も周知徹底してください。

高齢者への支援では、地域内でのボランティア活用や相互の協力等、必要な事は理解すること。好意の結果で事故や病気につながった場合の責任がどこにあるのか（仕組みにあるのか、直接の支援者にあるのか）。現行法規に関して、限りなくグレーと言わざるを得ない。事故になりやすい高齢者のお世話を、ボランティアの好意のみで形成できるとは、とうてい思えない。

19ページの（5）について、紙おむつ月1～2パックとなっていますが1パックには、何枚入って、一日平均どのくらい必要でその何割の支給なのか、その必要量により保険を引き上げても実施するか廃止するかか。19ページ（4）について、なぜ、行政が減り民間が増すのか、そのあたりを、もう一度検討してみてもいいですか？高齢者世帯の安否確認は大事な仕事だと思います。

介護保険に頼ることなく、いつまでも自立した生活をしたと、多くの高齢者は思っていると思います。予防に力をもっと入れた方が効果があるのではないのでしょうか。市民センター等近くで筋トレの器具が安く利用出来たらいいなど。常々思っていました。又は民間事業に安く利用出来るようにして頂けたら、今以上に健康に暮らしていけるように思います。検討頂けたら幸いです。

今後高齢化は急速に増加し、それに伴う介護、予算等は追いついていけない時代になると思います。私は、それよりもこれから増々増えていく一人暮らしの人達に対し、介護者にならない様、趣味、スポーツ、その他等外部に出て体を動かす環境作りをする事が大切だと思います。私も以前病弱でしたが松戸市内の山の会やフィットネス、など外部の人と接触しながら体力作りに努力している。

私は高齢者のせいか難しかった。私の70才という年は団塊の世代で人が多い。そのことが悪のように言われ「子供は作るな」という雰囲気や育ち、私達が年を取ったら、自分ですべてやりなさいとは？私は生きている間は、できるだけ、自分のことは自分ですつもりですが、限界もあります。アンケートの主旨はどこにあるのですか？年寄りに働けということですか？

誰しも高齢となって介護保険料の納付が始まると、その高額故に少なからず引くと思う。一方で幾つになっても健常な人から見れば、福祉を受けることがかなり偏在的であると感ずることもある。老齢による不自由や障害は千差万別であるので一概に言えないが、健常者には何かしらの納付に関わる優遇策があっても良いのでは？極論すれば、若い頃からの要介護は自己責任の一端ではなからうか？

2018年に松戸に引っ越し、娘のところに行ったりきたりで、まだ松戸の状況が詳しくわかっていないので、これからよく知ろうと思います。これからさらに高齢化がすすみ、財政が厳しくなっていくとのこと。消費税というなかでも介護にあてる税と以外のものを、はっきりと形がこれから示されたら良いと思います。私自身できるだけ自立できるように心がけた生活をしていきたいと思っています。

利用者の立場として値上げ、訪問ヘルパーの立場では助給が45分になり時給が下がる。みんなそれぞれ影響を受けている現在、少しずつ経費削減をすべきです。それでないと生活困窮者が多くなると思われます。抜打ちで介護事業所に仕事内容を調べに行くとか、若い人達にも無作為アンケートを（アイデア）出してもらおうとか、一人の考えでは解決出来ないでしょうか？

介護に関していえば、家に閉じこもらないでからだを動かすことが、重要になると思うのですが、高齢になると、（80代、私）歩くことも、長くは続けられないです。使われない公園にベンチが、主がいらない景色を見るのですが、並木道、歩道に、ベンチが置かれていると、いいなあと思うことが多いです。又、小まわりのきく、小自動車、市内巡回型ミニカーがあればと思うのです。

これ以上介護保険料は上げるべきではない。若い人は保険料（40才以上）又は健康保険料は上げないで自己負担を早急に2割以上に。よろしくお願い致します（若い人を苦しめないことが重要だ）。介護の公定価格ともしっかり見直し、値上げすべきである。普通の人は支払額のみ考えるが、背景にある公費の負担と考え

第2章 一般高齢者調査 自由回答

ておこなう。例えば介護のため住宅を直す時、支払額が10%で90%は公費で支払う。工事費が相対的に高い。

高齢者に貴重な税金を使うのは、ほどほどにして欲しい。人生100年時代と言っても医療の力で生かされているのが現実。寝たきりで生きていても幸福な人生とは言えないのでは。したがって税金は、これからの日本、松戸を背っていく、若い世代が幸福になれるように、生まれてきて良かったというように使って欲しい。ex、自然災害が起きないように河川の若人の命を守る修復（土手を高くする）。奨学金制度の充実、子供医療費の無償化等々。

保険はリスクに備えるもので、リスクは個々人により違う。従って本来個々人の必要に応じて任意選択されるべきものである。加えて保険に加入しても、利用代金を払えず実質利用を控える動きもある。介護保険の場合、要介護度の認定基準が財源状況により動くという問題がある。現状、自分の医療費生活費などの都合で保険料を払えない場合、督促状が届く。助け合いの善意が強制されている。よろしくない形になっている。「任意加入」とすべき。

50才で私は仕事だけがをし入院、その時患者の死に直面、自分の死を意識するようになり、残りの人生どう生きるか、最初の終点を80才、何をすべきか、自分の健康のため眼科、歯科、かかりつけ医で定期検診、73才で退職、目標を決め、体力維持、散歩、読書、まもなく目標突破。各自が50才で死を意識することでその先の人生どうあるべきか、健康で長生きしたい。そうすれば介護される期間が短く、介護する人が生産に従事すれば国が富む。

この問題は、日本にとって（他国でも同じか？）大変重要で厳しい対応が必要になることと感じる。このようなアンケートを基に行政を展開していこうとする松戸市には、心から敬意を払います。受益者負担の原則はやむを得ないと思いますが、年々数々の負担が多くなっていき、私たちの幸福度はまだまだ下降していくと感じています。私はまだ幸せなほうだと思います。次世代の人々のために、市職員の方々の尽大なる力を期待しています。有難うございました。

今の経済の低成長では介護保険料の値上げは無理と思う、要介護になりたい人などひとりもない。高齢化や要介護者が増加するのはあたりまえというのではなく、どうしたら健康寿命を延ばし、要介護者を減らすか、松戸市では10数年前からこのことに取りくんでおられますが、まだまだ道は遠いです。人の努力も必要であることはいうまでもない。食事塩分制限とバランス、運動の社会参加等、健康生活のきっかけが制度の柱と思われる。全員がハッピーになることが望みです。

平成30年度から平成32年度を計画期間とする千葉県高齢者保健福祉計画などが提示されている。キャッチフレーズにあるように「高齢者が個性豊かに生き生きと、安心して暮らし続けられる地域社会の実現」を文章だけでなく、キャッチフレーズの実践・実行が確実に出来る仕組みにして欲しい。私を含めて数年以内に日本は超高齢化社会に突入する。「国が、県が、市が、町が」など各公共・行政レベルで、どこが責任をもって、何を行うのか更に明確にして欲しい。

介護保険を支払っているにも関わらず、家族のみで在宅ですべて介護した場合、保険を支払う意味がないのでは？例え家族であっても介護している者に、何らかの費用の支援があればと思います。又、施設に入っても介護者が払えない場合、出所する事になり家族の負担となります。施設にて、介護費用1割負担を支払う能力がない場合でも保険料は支払っているの、矛盾を感じます、結論としては介護保険は裕福な人が楽（得）をし、貧しい人は損をする仕組の様気がします。

高齢者の福祉や介護の充実を計るために社会保険料を上げるのは年金生活者には負担となり、好ましくない。一方、高齢者の医療介護費用は増え続けている。歯止めをかけるのは容易ではないがまずは「自分の健康は自分で守る」ことを自覚し行動することと思う（メディアでは健康に関する話題は毎日放送されているが、行政府も方策が必要では？）。健康寿命を伸ばし、寿命が近づいた際は、短期間の中で、手厚く、優しいケアを受けながら、1個の人格として尊厳を保って死を迎えることが理想と思っている。

今回のアンケート内容を見て高齢者に対する施策が色々あり、安心な町づくりの一環であると思う。確かにこれから超高齢社会になっていく中で必要な事業もあるだろうが、はたして市民全体に周知されているのだろうか？我々も又寝たきりにならない自助努力を心がけなければならないし、公助（何でもかんでも役所でやってくれるものではない）だけを頼りにすることなく。このまま進めば保険料等が右肩上りで増加していくだろう。高齢者に対する事業はさけては通れない問題であり大変だが、職員の皆様に期待しております。

超高齢化社会となっています。各人の健康管理（食事、運動、仕事）を1才ごろから実践して出来るだけ健康寿命で人生を全うする努力をすることにより、要介護老人の軽減が可能となります。『人生100年時代に備

えて』ホームページを作成して、国内、海外25ヶ国の人へ普及活動をしています。2015年11月より、SNSにより実践中です。

高齢化社会になり福祉事業にお金がかかるようになることは、産まれた年の子供のことをみれば分かることで、今さら財源がないから福祉にばかりお金はかけられないと言う国や県市のやり方には納得できない。私達団塊の世代の者は国や県に税金をしっかり払い、一生懸命働いて来ました。それなのに自分が老いて保険が必要な時になったら、満足に受けられない。だったら介護保険にかけ分、自分で貯金しておきたかったというのが本音です。議員になった人は、本気で国民や市民の為に色々な制度を考えて、善処して欲しいと思う。

高齢者が楽しく暮らせるよう、日々考える事をされる皆様に敬服申し上げます。人間の老化は止めようもありませんが、少しでもゆっくり進むよう日々の暮らしを変える事が何よりと思われまます。街の中に沢山有る自販機の糖分過多飲料や油分の多い食べ物等の販売を減らすだけでも病人がかなり少くなると思われまます。あとは体を動かす事でしょう。自治体として糖分とトランス脂肪酸を少なくする運動を始めて頂けたら宜しいかと存じます。私は過去に飲食店経営時に健康的な料理を提供してお客様が会員になられたのを覚えております。

高齢者保健福祉、介護保険に対して意見を述べるほどのことではないのですが、利用者の認定基準に、疑問を感じた事があった。介護認定の1～5の段階が良くわからない、又、認定する人によって差が出ているような感じを受けたことが、過去に親の事であった。松戸市ではなかったが。人は誰でも老いてくれば一人でできなくなる(生活面)ことは分っている事だが、施設にお世話になるような事もあると思うが、費用がかかりすぎて、入居できないと思う。介護保険料も強制的に支払い、年金は最低料額。それでは孤独死の人も増えると考ええる。

答えにならない意見かと存じますが、後期高齢者となった現在の心境。制度も考慮すべき。私は若い人の働ける職種を多くして納税者を増やすことに力を入れてほしいのです。高齢になった時は自立しようにも次から次へと老化現象としての病気が増えて「元気でいきいき」など一部の人が目指しているだけのもの。誰とて自分だけでも他人の世話にならずにひとり生活を過ごせる自由を求めて健康に力を入れているはずなのです。閉庁の為投函せずうちにしまい忘れてしまいました。老化とはこのような状態です。迷惑をかけないようにしたことが反対となった例です。将来の皆様は自身のこととして検討会をされますように。

■ 相談の申し出

介護保険について、全然勉強していないのでどの様な方法でやるのかしりたい。

介護保険要介護認定申請の手続きをしたいと思っておりますが、手続き方法がわかりません。

現在紙おむつを使用していますが、どういう手続きをしたらもらえるのですか？お教えていただけます。

19頁の事ですが7、8年前に1人で市に伺った時駄目でした。その時より悪くなってしまいました。1人ではどうにも出来ません。

■ 将来への不安

老後の経済不安。

今のところ、大丈夫だが何年か先は不安。

保険料負担増が心配。日本の財政破たんが心配。

介護が必要となる時期がいつくるか不安です、日常生活注意します。

これから、ますます年金が進むにしたがっていろいろな面で不安ばかりです。

あまりにも無関心だった事に反省しています。介護保険等について不安が残ります。

まだまだ自分が介護を受ける実感がわかずにいますが、想像すると恐ろしくなります。

介護保険を払い続けても自分が受ける時は介護サービスが受けられないのではと心配。

回答致しましたが、自分自身が介護される身になった時、どの位の費用が必要なのかが心配です。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

現在は何とか元気にはしていますが、明日にでも何か起きたらと不安な日々を過ごしております。

今は、元気ですが、この先いつ病気になるかわからないので心配です。子供達には、迷惑かけたくないの。

ベビーブーム世代です。我々のこれからは人数が多いのでどのようになっていくのか想像がつかず不安です。

77才で1人で住んでいます。認知症になった場合、施設にすぐ入れるか心配です。色々な言葉が有り、何もわかりませんでした。

四十年、近くの看護師の仕事を病気のため辞めた。今は、自分自身も高齢となり、いつ介護される立場になるか、不安な毎日です。

まだ健康で自分の事はできるが、何年か先には、介護が必要になるであろう時には、どうする事が一番良いのか、少々不安であります。

今は夫婦とも元気だが、将来の先行不透明・不安はある。介護保険の制度存続が不安、個人の力では限界があるので行政の役割に期待して見守りたい。

高齢になってきたので、自動車運転免許証を返納したいと思っているが、買物や通院等に不安が残る。公共の支援ができないものかと思っています。

夫がグループホームに入所しています。ありがたいのですが、3割負担です。私の生活費がこの先どうなるのか心配です。年金だけに頼っています。

80才中程の老母ですが、今は年金暮らし。50才代の息子を残して行く事を考えると、どうして良いのかわからず頭の中がまっ白です、助け船がほしいです。

アンケートに答えながら如何に大変か、改めて強く感じました。現在は健康で不自由なく過ごしていますが、この先の事考えると大いに不安を感じております。

この先、年金等低収入の為、高齢者向け住宅の入居ができず、介護サービスを受けられるのか心配はあります。現在は、短時間のパートで勤めていますが、長くはありません。

今は元気で一人生活が出来るけど、介護状態になったり認知になった時の事を考えると不安です。子供達は皆自分の生活で精一杯。健康色々考えると長生きが不安になります。

1人で公団に暮らしているので、今は全部一人で何とかやっているが、この先年を重ねて行くにつれ、足腰、その他の病気で動けなくなった時のことを考えると不安を感じている。

姑を介護したのは50才代で、まだ体力もあり介護保険のサービスを色々受けながら続けてこられました、今は75才、老々介護の状態になります。核家族の今、この先とても心配です。

私が先に行った場合、遺族年金になるので心配です。多少の貯えはあるが、できればお互いピンピンコロリといきたい。集合住宅の処分。孫の障害がありそう。故郷の宅地処分等々あり。

現在は介護を受けた事はないが、今後介護が必要になった時、人手不足で介護が受けられないのではと心配です。現在介護保険料を年金で引かれているが自分が本当に受けられるかどうか心配です。

介護保険料を差し引かれていますが、支払った保険料に見合った介護をしていただけないのではないかと、不安になります、我々の年代が介護を必要とする時、高齢者の福祉は大丈夫でしょうか？

78才、難病指定、受給者証を交付されています。パーキンソン病です。現在は自分の事はできますが、現在治療中です。先行きが不安です。

現在のところ普通の生活をしています。今後どのような介護が必要になるか非常に心配しています。先がよく見えません。毎日、一日、一日を大切に生活しようと心がけています。何か起きた場合は何かとご協力お願いします。

今は健康で働けていますが、将来介護が必要になった時に施設の数に足りているか、介護職の人手に足りているかが心配です。自治体や国が長い展望と施策をもってきているのかを信頼させて欲しいと思っています。個人の努力には限界があると思います。

自分自身が現在介護の仕事をする側であり、される側でない立場で答えましたが、将来的に状況が変化すれば回答もずいぶん変化すると思います。突然介護者をかかえた場合、当事者ができるだけすみやかに助けを得られる環境作りが求められると思います。

今は年齢相応に元気ですが、1人暮らしでこの先病気等（認知症も含めて）になったらどうしようと、不安だらけです。このアンケート用紙で松戸市がいろいろ対策に取り組んで下さっていることを知りました。（ほとんど知らなかった）安心するやら、勉強不足やら。

現在、夫婦共（70才代、60才代）健康ですが、認知症になったらと不安があります。できるだけ自宅で過していけるよう健康には気をつけていますが、施設にもし入居せざるをえない時、入居金等経済的不安が最も大きいのが現実です。できるだけ年金位で入居生活できる施設を行政と民間で建設、運営してほしいと思います。

高齢化社会に伴い、保険料の値上げはやむを得ないと思いますが、年金収入が少なく、財力もない自身にとっては本当に不安です。自身の寿命も当然わかりませんが、国や家族の負担にならない内に、早くあの世に行きたいです。平均寿命が長くなっている今日、健康寿命に焦点をおき、介護のサービスや支援を受けなくても良い環境が進めば良いと思っています。

年金制度や介護保険制度は当初、老後は安心と思えたが、現状をみると不安がいっぱい。「必要としている方に必要な支援」を誰が判断し実行しているのか。薬局で袋いっぱい薬をもらっている高齢者をみると、ほんとうに必要なのかなと思います。ジェネリックも良いかもしれませんが、薬価を安くしながら解決しないと思います。デイサービスもしかりです。施設が出来て介護保険料が高くなるなんて矛盾していませんか？

■ アンケートによる学び

大変勉強になりました。

以外と知らない事が多かったです。

自分で知らない事が沢山ありました。

知らない事があり、勉強になりました。

アンケートより、制度など勉強になりました。

何かと知らない事ばかりで有難うございました。

介護について自分の知識不足にびっくりしました。

不勉強でした。もっと関心を持つようにしたい。

知識不足で困りました。少しでも勉強したいです。

私は、いろいろな事を知らない事が良く分かりました。

アンケート書いて見て、介護の状況を（再）認識できました。

知らない部分が多くて良い勉強になりました。記入に疲れました。

アンケートに回答していて、介護についての認識不足を感じました。

今のところ、介護は必要ないですが、いろいろと考えさせられました。

高齢者保健福祉や介護保険等について知らない事が多く、痛感致しました。

高齢者になっているのにあまりにも無関心であったことを反省しております。

市の高齢者に対する包括的な取り組みが少しは理解できたと思っています。

このようなアンケートに答えるだけで、介護や保健福祉に関する知識が得られます。

アンケートに答えることで、介護等に関する知識を得ることが出来たことは収穫でした。

よくわからないことが多く、この調査は参考になりました。特に意見ではありませんが。

本件のアンケートを通して、高齢者保健福祉や介護保険の必要性の認識が高まりました。

高齢者の介護福祉等、さまざまな市の取組みがあることを知り、心強く参考になりました。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

遅れてしまい申し訳ありません。このアンケート調査によりとても勉強になりました。

年を重ねるにつれ、順序を踏みながら地域の日常生活支援を受ける手段を知り安心いたしました。

アンケート調査で高齢者支援施策や介護について、こんなにも知らなかったとは思いませんでした。

このアンケートを通じて色々な支援が有るのが解った。介護状態になった時は利用したいと思います。

今回のアンケート調査により高齢者支援施策、介護保険事業について少し理解することが出来ました。

脳トレの実施をうながすような文書（できれば手書きの文字体で）を郵送配布したらよいと思います。

いろいろなサービスがあることを知りませんでした。多くの人々が知るようにセミナー等を開いてほしい。

今は元気でいますが今後の為にも参考になりました。アンケートに答える事が出来る内はありがたいです。

高齢者の福祉介護の施策を知らないことが多く、大変参考になりました。支援の充実を宜しくお願い致します。

いろんなサービス、制度がある事がこのアンケートで知りました。あまり、浸透されていないような気がします。

アンケート調査記入しましたが、知識を必要とするアンケートで多少認識が高まりました。ありがとうございました。

いずれ我が身、これから行政の広報から改めて勉強したいと思います。いろいろ参考になりありがとうございました。

いろいろなサービスや高齢者の介護保険サービスなどがある事が、このアンケートでよくわかりましたし、利用したいと思いました。

このアンケート調査用紙を家族で話題としていくために、もう一部を是非欲しいと思っています。どうしたら手に入るのでしょうか？

お陰様で現在は健康で関心がない項目が多いです。近い将来に介護が自分家族で起こるであろうことを考えさせられるアンケートでした。

このアンケートに答えていて自分が介護について何にも知らないことがわかり、近い将来どこにどうすればという不安が増大しました。

今は必要ありませんが、本当に必要になったときどのように手続きするのか、まったく考えていなかったので、少し不安になりました。

今まで幸運にも実際に介護に関わる事が少なく、考える事もなく過ぎてきましたが、このパンフレットを見て、心ひきしめる思いがしました。

先のこと、未来のことを考えると不安になりますが、このようなアンケートを頂いて、考えてみたり、市役所に相談できるのだと知りました。

このアンケートをする前は、ほとんど介護や高齢者保健福祉についての知識がなかった。60才になったら、全員講習を受けることを義務付けることが望ましい。

このアンケートを記入していて、あまりに名称や内容への認識が不足している事にふがいなさを感じました。以後少しずつ勉強して知識を高めたいと思いました。

松戸市が高齢者支援として、いろいろな施策をしていることを知りませんでした。是非かんばっていただき、高齢者にとっても、住みやすい街にしていきたいと切に願います。

母の介護は県外でしたので松戸市の保健福祉は殆ど存じませんでした。今度は私どもが介護される番になろうかと思っておりますので、このアンケートで少し勉強をさせていただきました。

17、14で、はじめてケアラー、ヤングケア、ダブルケアを知りました。若い人が近くにいるだけで元気をもらう様な気がする歳になり、又私自身元気になる色々な方とお話したい。

知らなかった事が多くあり、日々意識して参考となる物には目を通し知識を深めたいと思います。困った時市役所に行って教えていただきたいと思ひます、よろしくお願ひ致します。

このアンケートは非常に判りやすく、回答が容易であった。いずれ、直面するであろう、保健福祉・介護について再認識させられた事は非常によかった。ありがとうございました。

今の所、介護に対して必要にせまられていないのでほとんど知らなかったです。今回のアンケート調査で少し知ることが出来ました。出来れば冊子等の配布も必要でないかと思いました。

これから高齢者へ進んで行く身として、現在の松戸市の取り組みが伝わらないので、不安ばかりですね。何故伝わってこないのだろう？なお、このアンケート調査により取り組みはしていることがわかりました。

今現在は、足、腰が痛い時もありますが、これから先いずれ介護のお世話になる事と思います。このアンケートを見て行政で色々な制度があることがわかりました。利用する事態になりました時でも、安心致しました。

アンケート調査について、具体的な内容調査について非常に参考又勉強になりました。今後高齢者が増加傾向にあり、松戸市には大変御苦労が多いと思いますが、今後ともよろしく願います。ありがとうございました。

高齢者の自分が今の所動いているので、何も知らない事にあきれてしまいました。反省してしまいました。市がこんなに色々してくれていたのですね。これから勉強していきたいと思いました。今後共私どもを見守って下さい。

介護保険サービスがこんなに一杯ある事もしりませんでした。今回のアンケート用紙だけでは覚えきれません。サービスを受ける身になったらその都度、役所に聞きにいきたいと思います。これからまつど広報をしっかり見るようにします。

諸制度について知らないことが多い。介護を受ける、又は介護をする立場になればもう少し理解が深まるのではないかと思います。当事者になった際は、問題につき実情に添った援助、対策を見つける制度、施設があるとの認識が得られた。

夫が10月に認知症と診断されました。アンケートによりいろいろな支援があることを知りました。これから先のことを考えると不安もありますが、参考にさせて頂き向き合っていかなければと思っている次第です。ありがとうございました。

今回アンケートを記入していて、介護・福祉について、知らない事が多かった。自分が介護を受ける状況ではないので、あまり関心がなかった。これからは少しは広報まつどや生活カタログ等を意識していく様にしていきたいと思います。

これ迄介護をした事がないし、今現在夫婦ともとても元気なので、今回このアンケートにより自分の無関心さを知らされた思いをしております。というより、どちらかが必要になった時に真剣に取り組めばいいのではないかと考えているのですが。

介護する為の取り組みが行政、民間共に数多くあるという事を知りました。全ての介護される人が、100%満足というのは不可能です。ですから、最大公約数でやっていく事でしかないと思います。行政に多くを期待しない様、心がけます。

アンケートを回答することで、知らなかったことや自分の状況について考える（認識する？）よい機会となった。とはいえ、このアンケートは「郵送」で行なうにはボリュームがありすぎ、回答の進め方についてもわかりづらい部分もあった。

核家族だったし、後継でなかったため経験もなかったが、自分達が高齢となり今回のアンケートで色々知り考えさせられました。これからは、知識を持つことから始めたいと思います。と同時に、不安になってきました。よく考え、勉強もしなくてはと思いました。

福祉や介護の話は良く聞いていたので、自分では知っているつもりでいましたが、このように詳しくアンケートにすると、わかっていない部分が多く、年を取るにつけもっと詳しく知りたいと思う気持ちが多くなり、知らないとの先、不安がいっぱいです。

高齢者問題で最も大切な事は、フレイルやロコモティブシンドロームにならない事ですから、そちらの方に力を入れてほしいです。和名ヶ谷のトレーニング室のような所を、小さくても良いので高齢者専用として数多く作ってほしい。各公園に健康遊具を設置してほしい。

色々わかっていると思っておりましたが、このアンケートを書きながらあまりにも自分がわかっていなかった事について驚いてしまいます。これからどの様に勉強をしていったらよいのでしょうか？もう82才が目の前にきております。だんだん不安になってきました。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

小生は、介護したことも、されたこともない79才の男性です。松戸市において高齢者支援に多くの機関があり、多くの事業を行っていることを本アンケートで知りました。大変ご苦労様です。今後、小生も介護される立場になっていくことになりましたが、どうかよろしくお願いいたします。

今の所、自分の事は自分で出来ますのでがんばっています。大変参考になりました。色々な事がわかりました。例えばケアマネジャーの人をどこへ申し込んでよいかわかりました、今の所、医者にはあまりかかっていませんので、手続きの仕方がよくわからず困っていました。よろしくお願いいたします。

今回、アンケートに回答しながら、松戸市が行っているサービスなど知り、今後の介護に役立たせたいと思いました。近隣住人から、身内の人権に関する暴言を言われ、大変母が気落ちしてしまい、毎日ストレスの日々を過ごしております。松戸市で無料で調停相談などをまた行って頂きたいです。

介護や介護保険について、余り良く知らなかったもので、このアンケートを書いてみて、沢山の知識を得られました。私は、認知症でも寝たきりでもありませんが、人工関節が3ヶ所（両ひざ、右股関節）あり、設問の途中で答えにくい所がありました。元気で生活も出来ていますが、運動機能が落ちています。

今回のアンケート調査の内容で、初めて高齢者の保健福祉や介護保険事業について、知ることができた。今まで、まだ自分には関係ないと思っていたが、すぐに必要になることであると認識できた。「いつまでも健康で、介護を受けなくても生活できるように頑張ろう」と、思ったことは、自己認識である。

おかげさまで今のところ、介護や福祉等のお世話になる状況にありませんが、今後そのようなことが必要になった場合に、相談先がどこにあるのか等、関心を持つことができました。「福祉まるごと相談窓口」もはじめて知りました。今後同窓口で扱う内容、相談方法、場所等についてももう少し具体的に市民に情報発信すべきと思います。

日頃は学童保育の仕事をしているので、実年齢を意識することはあまりないのが実情です。この度のアンケートの内容に答えることで、改めて現実現状を直視することが出来ました。現在は通院はしてませんが、ホームドクター（かかりつけの医者）がいないのが不安に思っています。一人生活なので都内在住の息子やアメリカ在住の娘達にも心配かけない様に、具体的に考えるキッカケになりました。今回のアンケートが今後の松戸市高齢者支援充実に役立てますことを祈念します。

■ アンケート量

質問が多い。

質問が多すぎる。

質問が多すぎる。

質問多すぎる。

質問が多すぎます。

質問事項が多過ぎる。

質問の量が多すぎる。

アンケート項目が多すぎる。

アンケート項目が多すぎる。

アンケートの内容が多い。

アンケート内容が細か過ぎる。

数の多い質問でくたびれた。

質問事項多いため、途中でやめた。

今回のアンケートが長すぎです。

質問事項が多く理解しにくい。

たくさんありすぎて途中で止めた。

設問が多くて、くたびれた。面倒。

アンケートが大変難しかったです。

この調査票は高齢者には無理です。

質問事項がちょっと多い感じがします。

アンケートの内容が多くてつかれます。

すこし長すぎます83才の私には無理。

このアンケートは質問項目が多すぎる。

もうちょっとまとめて質問して下さい。

認知症についての質問が答え難いです。

アンケートが何に役立つかわからない。

難しいので、記入にとまどいました。

時間がかかり不満です。意味がないです。

質問が多すぎて、記入する事がつらかった。

今後、アンケートは回答しないので送付不要。

これだけの量のアンケート年寄りには大変です。

わからなかった所、抜けている所はご勘弁下さい。

質問内容を絞って少なめのアンケートを望みます。

老人にこんな多いアンケートはもう送らないで下さい。

記入しながら、つかれました。まだぼけていません。

心にひびくアンケートに感じない。事務的に感じる。

いつもお世話様です。アンケートが高齢には長すぎます。

質問項目多すぎます。回答に時間を要し、答えにくい。

何が得られるのかわからないが、面倒くさいアンケートでした。

高齢者に対してのアンケートにしては質問数が多すぎると思います。

高齢者にこのアンケートは大変だと思います。もっと短い方が良いです。

このような長い(複雑な)アンケート、87才には無理だと思われます。

わからない部分が後の方で多く、○をどこにつけたらいいかわかりません。

高齢者が回答するには難しすぎる。もっと「簡単」に記入できるように。

アンケートの返信遅れてすみません。質問の量が多すぎるのではないのでしょうか。

アンケートの項目が多すぎて、半分位はいい加減な回答になっていると思います。

質問数が多すぎて、回答するまでに結構な時間を要した。もう少し配慮を。

問題が多すぎて意見の整理が出来ません。これだけの調査を実施頂き感謝致します。

アンケートへの回答が難しい。わかり易くするためカラー印字としてはどうだろう。

質問が多すぎて答えるのに大変でした。でも、松戸市のサービス内容が理解できました。

第2章 一般高齢者調査 自由回答

目が悪くなったので、アンケートを読み、考える。大変で2回にわけて、やっと終わりました。

もっと簡単にしないと、老人の話は聞けないよ。老人はそれなりの自負をもっているから。

あまり意図が明確でないアンケートのように思いましたか、行政の取り組みには期待してよります。

大変長いアンケート調査にビックリです。アンケートではなく調査というのがピッタリと思います。

少々回答するのに悩みました。もう少し簡単なわかりやすいアンケートにさせていただきたく思います。

高齢者の人にこれだけのアンケートを読んで記入する事は大変な事ですね、ここまで書く必要があるのか。

あまりにも長いアンケートです。内容の理解もしにくい部分もあり、正確な情報が取れるのでしょうか？

高齢者にとってこのアンケートはとても難しいです、意味もわかりません。これは必要なのでしょうか？

このアンケート用紙は、高齢者の記入は難しいと思います。道路に座れるベンチがあると良いと思います。

こんな長いアンケートは初めてです。最後のほうはいい加減いやになりました。お読みになる方ご苦労様。

現役で働いている自分にとっては不快な思いがするアンケート調査です。年齢で高齢者扱いは失礼だと思う。

今回のアンケートは項目が多く、最後まで回答するのは疲れしました。複雑なところもあり、高齢者には難しい。

質問が多すぎて、高齢者には面倒な部分も多い。読むのに目も首も疲れて、答えも雑になる。半分位の量にしてほしい。

このアンケート自体が設問が多すぎると思います。もっとシンプルなアンケートで必要事項を探るものであったらと感じました。

アンケートが多くて疲れしました。自分がその立場にならないと良く理解できない事が多いと思います。その時は私をよろしくお願い致します。

内容が多く疲れしました。1時間近くかかりました。もう少し内容を少なくしてほしい。どうして身長と体重を書く必要があるのですか。

高齢者保健福祉や介護保険について、一気にアンケートを取るより、こまめに集中してアンケートをとって下さい。理解と意見が出来ません。

私は書く事が苦になりませんが、一般の方はページ数が多く大変だと思います。もう少しコンパクトな内容にした方が良く思う。よろしく申し上げます。

忙しい中アンケートは困るし、質問事項が多すぎて迷惑。本当に役立つのか、不信感もある。回答の内容が細かすぎるし、複雑なので面倒な気がする。

質問が多すぎて疲れしました。色々考えて下さりありがたいのですが、もっと短的にまとめて下さい。大切な事ばかりと思いますが、よろしくお願い致します。

知らなかったこともあり、今後の参考にしたいと思いますが、質問事項が多く、整理が必要ではないかと思いました。記入するのも時間と根気が必要でした。

少しアンケートが長い。認知症対策、介護に関する取り組み等、松戸市の取り組みPRが不足しているため、支援事業、窓口利用率を高めることを考えてもらいたい。

本アンケート実施にあたり、1回あたり税金をいくら費やしていますか。又その費用対効果の分析フォローは予定されていますか？アンケートやりっ放しにならぬ事を祈ります。

回答項目が多く、1回では、記入できなかった（集中して記入するため、疲れてしまう）。少しずつ記入し、数日を要した。まだまだ、知らない情報が多くある事を知りました。

とても長いので最後まで記入するのは困難。今は2人（夫婦）で過ごしていけるので介護の事はまったく判りません。近所に話す人もいないので必要になった時に勉強したいと思います。

高齢者にこんなに沢山の質問アンケートは大変無理です。最後まで読んでいたら疲れますし、もっと簡単で短くしてほしいです。正月にかからなく、10～11月頃が良かったです。

このアンケートを返信した方は敬服します。しかし、あまりにも長大で、記入に時間がかかり過ぎたと感じます。もっとピンポイントな設問の組合せの方が真実味のある結果が得られるのでは？と感じました。

(アンケート調査について) 質問を理解する事が面倒になり、何日もかかりました。年金もそうですが、全部を理解できません。年をとるとこういう事だと思います。わかりやすく簡単にして下さい。

質問量が多いです。高齢者には無理ではないですか？内容が理解しにくい、文章複雑である。判断能力の鈍っている者にとって重労働に近い。市のためには協力をするが、今後活かせるよう市にも頑張ってもらいたい。

行政として、高齢者の状況を把握したいのはわかりますが、アンケートの内容が細かすぎ、一人暮らしの高齢者では回答できないと思われます。「わからない」回答が多いのでは、状況の集約も難しいのではないのでしょうか。

この度はアンケートをお送り頂き、母がほぼ記入しましたが、一部(娘)私が手伝いました。アンケートの量が多く文章も難しすぎて、理解するまで説明するのも大変でした。実施の際は80代以上は厳しいと思いますのでご一考下さい。

このアンケートは書くのがとても難しい。あれもこれもと盛りこみすぎている。次回同じ様な質問がきたらとても無理。もっと簡単な質問で対象をしばって2~3回に分けてほしい。ただこの様なアンケートをする気になってくれた本気度にはとても感謝しています。

このアンケートは長すぎ。高齢者にとっては難解とも思える文章で多過ぎる項目。1回のアンケートで多くの情報を得たい市役所の意図は理解しますが、長くてまず飽きる。うんざり。結果、後半は答えもいがかげんになると思います。いささか検討、工夫が必要です。

アンケート項目多すぎてとても大変です。これだけの内容を熟知しているのは大変なこと。ほとんどの方が必要に応じて、資料を見たり必要な相談場所に相談して、より良い方法等を検討するのではないのでしょうか？アンケートの内容の再考をお願いします。とても大変でした。

このアンケート、項目が多すぎて途中でいやになる人も多いのでは？もう少し要点を絞って質問されては如何ですか？誰でもそうだと思いますが、自分が当事者にならないと、勉強もしないし関心も持たないと思います。そういう意味で冒頭で振り分け詳細質問に入っては如何ですか？

このアンケートは老人には答えるのに長時間を要し、きつかった。今、本人は医療療養病院に入院中で退院の見込みはありません。老人が適切に病院を診療するところが意外にない事に驚きました。病院に入るのも高額で、しかも入るところがないので、自宅で看護できない病人はどうなるのでしょうか。

設問項目ひとつひとつに、もう少し詳しい説明がほしいところもありました。文言が長くなると、読むのが面倒になります。今回のアンケートは、いろいろな項目がありすぎの感あり。焦点を絞って、手短かにもらった方が、答えやすいような気がします。(自分だけかも)大変で疲れた。

高齢者及び介護者向けのアンケートとしては量も多い事と、矢印でわかり易くしていただいている様ですが、逆に矢印を追って行く事が困難でしたとの事。沢山のサービスについての説明と、本来のアンケート部を分けると答えやすい物になると思います。より良いサービスとなる事を期待しております。

アンケートの質問が多すぎて、高齢の夫は書く気持ちがないため、代りに配偶者の妻が記入しました。今後、もう少し記入しやすいものにしてほしいです。夫は実家の姉の介護で秩父市(埼玉)に移り2年以上たちました。その後、実家を守りつつ、松戸と埼玉の二重生活です。夫婦とも高齢になりましたので、自分たちの介護の問題が心配です。

申し上げたいのは、余りに質問事項が多過ぎます。もう少し(福祉、介護も含め)絞った方が良い、と思っているところです。私自身、現役で働いていますから、立場が年齢の割には違ったかも知れません。ただ人に頼るのを出来るだけ少なくして行こうと、日常生活に於いて心掛けて行きたいものです(尚、介護していた母は5年前に死去致しました)。

質問事項が多すぎる。アンケートならもっと絞って、テーマを決め、数回にわけた方がいい。現在(65才を高齢者として)一律に送付していると思うが、健常者(現在)にとっては、想定での回答であり、途中で終了するようにしないと意味がない。不確実なアンケート結果になってしまう。行政の判断を誤らせる。参考になるが、ただ、アンケートを実施したという、自己満足にすぎない。

